

「令和6年度 杉並区立図書館運営状況報告書」について

「令和6年度 杉並区立図書館運営状況報告書」について、以下のとおり取りまとめたので報告する。

1 運営状況評価の実施概要

(1) 目的

図書館サービスの成果や達成度を明らかにし、効率的・効果的な図書館運営を実現することにより、創意工夫による特色ある図書館づくりを図る。

(2) 対象

杉並区立図書館13館

(3) 実施方法

①令和5年度の評価

令和5年度の杉並区立図書館の取組状況について、各館の実績数値、項目別自己評価表及び利用者満足度調査に基づき、「評価対象年度の総括的评价」及び「サービス基本方針」をもとに設定した「評価項目（11項目）」（下表）の評価を図書館として行った。

＜評価する11項目＞

3つの視点と取組の方向	項目
学びの場	1. 多様な資料の収集と提供
	2. レファレンスサービスの充実
	3. 子ども読書活動の推進
	4. 読書バリアフリーの推進
知の共同体	5. 地域との連携
	6. 杉並の歴史的・文化的資料の収集・提供
楽しい交流空間	7. ボランティアの協働
	8. 利用者同士の交流促進
	9. 読書が楽しめる環境づくり
取組推進のための基盤整備	10. 職員・ボランティアの資質向上
	11. 広報・PR活動

②図書館協議会による評価

①について、図書館協議会評価部会が図書館による評価、実績数値、利用者満足度調査をもとに評価を行った。

2 評価の内容

別紙「主なポイント」及び「報告書」のとおり

3 今後のスケジュール（予定）

令和7年4月 区公式ホームページ等により公表

「令和6年度 杉並区立図書館運営状況報告書」の主なポイント

1 杉並区立図書館の運営状況評価の実施について（p 1）

令和5年度の図書館の状況としては、感染防止対策を続けながら様々な行事やイベントを再開することにより一定の活動を行うことができた。

また、ICタグシステムを活用した利便性の向上や蔵書管理業務の効率化を目指し、全館の図書館資料へのICタグを貼付し、中央図書館で自動貸出機の運用を開始した。

各館では、読書バリアフリーの推進に取組み、大活字本等のバリアフリー資料の収集や特設コーナーの開設、拡大読書器やスタンドルーペの設置、バリアフリー映画会の開催等を行うことで、サービスの充実と利用者への情報提供を行った

2 令和5年度の評価（p 2～p 11）

① 総括的評価

令和5年度の蔵書冊数(令和6年3月末現在)は2,082,703冊と、前年度より増加した。引き続き、各館の規模に合わせ蔵書が増加しすぎないように、資料の購入と古い蔵書の整理をバランスよく行っていく必要がある。

入館者数は、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症になって以降、徐々に増加しており、特に中央図書館の入館者数増が顕著である。

このほか、各館でボランティアと協働して布絵本を作成したり、区民センター等のイベントへ参加したり等、地域とつながる様々な事業に取り組んだ。

② 評価項目（11項目）の評価

「レファレンスサービスの充実」では、利用者への声かけや参考資料コーナーの見直しなどを行った館では、レファレンス件数が伸びる結果となった。

「杉並の歴史的・文化的資料の収集・提供」では、古地図や郷土史に関する資料のデジタル化を行うと共に、郷土博物館や広報課と連携してデジタルアーカイブの公開について検討を進めた。

「ボランティアとの協働」については、すぎなみ地域大学の事業として「図書館子ども読書ボランティア」養成講座を実施し、新たに28名のボランティアがおはなし会等で活動を始めた。

3 図書館協議会による評価（p 12～p 14）

① 全体的な指摘

- ・概ね順調に運営されていると評価できるが、それらのサービスの広報という側面では改善の余地がある。
- ・サービスの質を評価できるような新しい基準の策定、利用者の図書館利用目的の変化などを反映できる利用者満足度調査の項目の再検討などが求められる。

② 総括的評価について

- ・新鮮度(新規に受け入れ冊数を蔵書数で割った数値、新しく入った蔵書の割合)については、蔵書が新鮮な状態に保たれていると評価する。また、新鮮度を維持するためにむやみな資料の除籍など

が起こらぬよう、本来の図書館の目的である「区民に対するさまざまな情報の提供」を実現できるような蔵書構築をおこなっていただきたい。

- ・年間個人貸出人数、年間個人貸出冊数ともに漸減傾向にあるが、これまでの図書館評価では資料貸出数の減少は、資料に魅力がない、もしくは有効活用されていないと評価されてしまう可能性がある。実際には、図書館資料を館内で閲覧している利用者は多数見られる。今後、この点に関するより詳細な調査分析を行うことが求められる。

③ 評価項目の評価について

- ・多様な資料の収集と提供では、区全体として多様な資料の収集と提供は自己評価の結果から概ね順調に行われていると評価する。
- ・レファレンスサービスの充実では、職員研修などが広範に行われており、提供されているサービスの質も評価できるが、PR などにより務める必要がある。
- ・杉並の歴史的・文化的資料の収集は網羅的に行うことが難しい中、各館が工夫して取り組んでおり、また各種イベントと関連させて収集した資料を提供していることからみても概ね順調だと評価できる。

令和6年度
杉並区立図書館運営状況報告書

令和7年3月

杉 並 区

目 次

I 杉並区立図書館の運営状況評価の実施について	1
II 令和5年度の評価	
1 評価の目的	2
2 評価対象と項目	2
3 実施方法	2
4 総括的評価	2
5 評価項目（11項目）の評価	7
III 図書館協議会の評価	12

＜資料1＞図書館別実績数値	15
杉並区立図書館（中央館＋地域館）の 実績数値	16
（参考）図書サービスコーナー等の 実績数値	16
図書館別実績数値	
中央図書館	17
永福図書館	17
柿木図書館	18
高円寺図書館	18
宮前図書館	19
成田図書館	19
西荻図書館	20
阿佐谷図書館	20
南荻窪図書館	21
下井草図書館	21
高井戸図書館	22
方南図書館	22
今川図書館	23
＜資料2＞項目別自己評価表	25
＜資料3＞図書館別総合評価	48
＜資料4＞利用者満足度調査	
1 アンケート用紙の配布・回収数及び回答者の 状況	49
2 アンケート調査項目	49
3 項目別の回答割合	53
4 アンケート調査項目に対する自由意見	54
5 利用者満足度調査結果	55
＜資料5＞杉並区立図書館サービス基本方針	62

I 杉並区立図書館の運営状況評価の実施について

杉並区立図書館では、平成 24 年度末に 10 年後のあるべき図書館像を描き、そこに到達するための課題を明らかにした上で、計画的に事業に取り組むことを目的として、図書館サービス基本方針（以下基本方針という）を策定した。本方針の最終年度である令和 4 年度に新たな基本方針を策定し、令和 5 年度から新たな基本方針のもとで運営を行っている。

この基本方針に基づく図書館サービスの成果や達成度を明らかにし、図書館運営の効率化及び図書館サービスの向上を図るとともに、その結果を区民に公表することで図書館運営の客観性及び透明性を高めるため、毎年、前年度の運営・サービスについて運営状況評価を実施している。なお、図書館自己評価項目や利用者満足度調査の項目は、新たな基本方針に合わせ見直しを行った。

令和 5 年度の図書館の状況としては、令和元年度末からの新型コロナウイルス感染症が感染終息に向かいつつある中で、感染防止対策を続けながら様々な行事やイベントを再開することにより一定の活動を行うことができた。

また、IC タグシステムを活用した貸出業務のセルフサービス化による利用者の利便性の向上や蔵書点検にかかる時間の短縮など蔵書管理業務の効率化を目指し、全館の図書館資料への IC タグ貼付作業を完了するとともに、令和 6 年 2 月末に先行して中央図書館に自動貸出機を設置し運用を開始した。

読書バリアフリーの推進については、大活字本をはじめとしたバリアフリー資料の収集や特設コーナーの開設、拡大読書器やスタンドルーペの設置、バリアフリー映画会の開催等を行うことで、サービスの充実と利用者への情報提供を行った。

このような状況を踏まえ、令和 5 年度の図書館サービスの実績について各図書館（以下、「各館」という。）において自己評価を行い、令和 6 年 5 月に実施した利用者満足度調査の結果を分析し評価の基礎資料とした。令和 5 年度の総括的評価、評価項目（11 項目）の評価については、第 2 章に記載した。

また、図書館による評価及び利用者満足度調査の結果に対して、図書館協議会が第三者評価を行った。その意見・提言については第 3 章に掲載している。

Ⅱ 令和5年度の評価

1 評価の目的

- 図書館サービスの成果や達成度を明らかにし、効率的・効果的な図書館運営を実現することにより、創意工夫による特色ある図書館づくりを図る。
- 経営評価プロセスへの区民参画と運営状況評価結果の公表により、図書館運営における客観性・透明性の向上を図る。

2 評価対象と項目

- 杉並区立図書館 13 館の事業(令和 5 年度)
- 「図書館サービス基本方針」を踏まえて作成した 11 の評価項目

3 実施方法

(1) 図書館の自己評価

令和 5 年度の杉並区立図書館の取組状況について、各館の実績数値及び項目別自己評価表(資料 1、2)に基づき、「総括的評価」及び「評価項目(11 項目)の評価」を行う。

(2) 利用者満足度調査

利用者に対し、アンケートにより満足度調査を行う。(アンケート回収数:3,348 枚)

4 総括的評価

(1) 蔵書の状況 …資料 1(p.15～24)

令和 5 年度の蔵書冊数(令和 6 年 3 月末現在)は 2,082,703 冊で、前年度の 2,074,423 冊から約 8,000 冊増加している。購入冊数も、前年度の 81,461 冊から 239 冊増加し、81,700 冊であった。各館の規模に合わせ蔵書が増加しすぎないように、資料の購入と古い蔵書の整理をバランスよく行っていく必要がある。

蔵書の新鮮度※1については、全館で 6.3%と、前年同様であった。各館別では、中央図書館が 7.9%と最も高く、地域図書館では阿佐谷図書館が 7.2%と最も高い。次いで、下井草図書館の 6.7%、南荻窪図書館の 6.6%が平均より高くなっている。

※1 蔵書の新鮮度＝開架冊数のうち新たに購入した冊数の割合。

(2) 図書館活動 …資料 1(p.15～24)

各館の取組結果と自己評価については、資料 2(p.25～47)に項目別に示している。また、中央図書館による総合評価は、資料 3(p.48)のとおりである。

令和 5 年度の運営に影響した出来事は、阿佐谷図書館の照明 LED 化工事(約 1 か月)による休館のみであった。

入館者数は、令和 5 年 5 月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが 5 類感染症になって以降、徐々に増加しており、前年比 116.5%である。特に中央図書館の入館者数増は前年比 184%と顕著であり、区内小中学校及び高校の夏季休業期間中の入館者数も前年に比べ倍増している。

利用登録者数をみると前年比は 96.7%でほぼ横ばいだが、新規登録者数は 17,744 人で前年比 108.5%となっている。しかしながら、年間個人貸出人数が 1,158,960 人で前年比 98.9%、年間個人貸出冊数が 4,001,632 冊で前年比 97.6%と、いずれも減少している。入館者数が増えているにもかかわらず、年間貸出人数が減少傾向にあることについては、図書館の来館目的が図書館資料の貸出ではない利用者が増えていると読むことができる。

レファレンス件数は 24,488 件で前年比 93.3%と減少しており、コロナ禍であった令和 2 年度の 27,282 件以降、減少傾向にある。中央図書館のレファレンス件数が前年比 64%となっているが、主にカウンターで受ける所蔵調査と言われるクイックレファレンスの件数減によるものである。リニューアルオープンから 4 年が経過し、配架の傾向等が利用者に浸透してきたことで、単純な所蔵調査等は減少している。

なお、昨年度課題としてあがった、各館での件数の取り方の不統一に関しては改善することができた。

行事については、実施回数が 2,668 回で前年比 114.1%、参加者数は、25,068 人で前年比 139.7%でコロナ禍以前の水準に戻っている。利用者同士の交流推進を目指して、参加者同士が読後の感想を語り合い、研究発表をする読書会を開催したほか、出産を迎える方とその家族に向けた読み聞かせ、絵本を子どもに手渡し大人に向けた講演会、高齢者を対象とした読書に関する講演会等、多岐にわたる行事を実施した。

このほか、宮前図書館、高井戸図書館、下井草図書館でボランティアと協働し布絵本を作成、成田図書館、阿佐谷図書館、下井草図書館が合同で地域区民センターへのイベントに参加(リサイクル市)、宮前図書館、高井戸図書館、南荻窪図書館、下井草図書館、今川図書館が合同ですぎなみフェスタに参加(リサイクル本の配布)、阿佐谷図書館、南荻窪図書館での就労支援センターからの実習生の受け入れ等、各館で地域とつながる様々な事業に取り組んだ。

(3)経費(コスト) …資料 1(p.15～24)

全館の経費を見ると、貸出 1 冊当たりの経費は 496.1 円で前年比 110.7%と増加しているが、各館とも、年間貸出冊数の減少と、物価上昇という社会的な要因によるものである。一方で、利用者 1 人当たりの経費は 693.8 円で前年比 92.7%と減少しているが、これは中央図書館の経費が 55.3%と減少していることの影響である。貸出 1 冊当たりのコスト及び利用者 1 人当たりのコストが最も低かったのは、永福図書館で、それぞれ 287.8 円と 374.7 円であった。永福図書館では、併設の集会施設利用者が図書館も利用することにより、貸出冊数や入館者数が増加し、コスト低下につながっていると考えられる。

(4)利用者満足度調査に基づく評価 …資料 4(p.49～61)

令和 6 年 5 月に行った利用者満足度調査は、各館で調査票を 300 枚以上配布し、回収目標を 200 枚として実施した。その結果、回収数は中央図書館が 376 枚、地域図書館が 2,972 枚(平均 1 館約 248 枚)であり、全館の回収率は 77.7%であった。なお、令和 4 年度調査から導入したインターネットによる回答は、251 件で前年度調査よりも増えている。

回答者の属性をみると、50 代の回答が一番多く、職業では会社員・公務員が多かった。なお、10 代の回答者は 3.4%で、前年度調査より 0.8 ポイント増となった。中央図書館については 10 代の回答は 14.6%で前年度調査の 7.2%より 7.4 ポイント増となった。

来館頻度は「1 か月に数回」が最も多く 62.8%で、次いで「1 週間に数回」が 24.5%であった。

主な来館目的は、「貸出返却」が最も多く 42.8%、次いで、「本の閲覧」が 17.2%、「雑誌・新聞の閲覧」が 9.7%であった。「閲覧席の利用」は 3%であったが、「その他」のなかにも「勉強・自習」という回答があり、

「閲覧席の利用」に含めると3.1%となった。

① 項目別評価

各項目について「満足」「やや満足」を合わせた回答率(以下「満足度」とする。)をみると、「検索のしやすさ」、「館内表示」、「レファレンス」で前年度調査を上回った。しかし「新聞・雑誌」、「図書の探しやすさ」、「一般向け行事」、「児童行事」、「おたより」、「図書館HP」では、満足度を下回った館が多い。これは、今年度から新たに「どちらとも言えない」という選択肢を追加したことによるものと考えられる。

なお、「図書館サービス基本方針」の改定に合わせ、評価項目の見直しを行ったため、昨年度までの利用者満足度調査結果との比較が難しい項目もある。

【職員の対応】

「満足度」は各館で90%を超え、全館では93.4%であるが、前年度調査の97.8%より、4.4ポイント減少している。職員の資質向上については、直営館と指定管理館を含めた全職員対象の初任者研修やレファレンス研修を実施するとともに、各館において、業務内の疑問を持ち寄っての全体会議、業務の習熟度確認テスト、職場会を活用したOJTの実施などの取組を引き続き行っていく。

【蔵書に関する項目】

「一般書」の満足度は昨年度調査の「借りたい本は揃っているか」の満足度と比較すると下回った図書館が5館あり、全館では74.0%で2.5ポイント減となった。中央図書館については、他館よりも購入冊数が多く、新鮮度も7.9%と全館で一番高いにもかかわらず、75.5%と10ポイント減少している。

地域図書館の満足度が一番高かったのは高井戸図書館の78.1%で、リクエストに積極的に応え、利用者ニーズを反映した収集に取り組んだことが満足度につながったと考えられる。

「児童書」の満足度は方南図書館の51.8%が最も高く、全館では40%であった。各館とも児童書の収集には力を入れているが、自由意見では、「年齢別になっていると本を選びやすい」、「絵本から読み物に移行した小学生に人気のある読み物のシリーズがあるといい」といった子どもに本を選ぶ際の手助けになる工夫が欲しいという要望が多かった。また、「表紙を見せて飾ってある本は読んでみようかと興味を惹かれる」、「イベントで紹介された本がいつもは読まないジャンルだったのでためになった」といった意見も寄せられた。

「新聞・雑誌など閲覧用資料」の満足度は全館で48.6%であり、全館で大幅に減少している。

雑誌の休廃刊が進む中、各館での利用者のニーズに応えることが困難になっており、杉並区の図書館全体で、雑誌のタイトル数の確保に努めている。自由記入意見では、利用者の最寄りの図書館に希望する雑誌の所蔵が無いことに対しての意見等、特定の雑誌名やテーマを上げての要望が各館に寄せられた。

「杉並区や東京都に関する資料」の満足度は、全館で21.4%であった。地域資料の収集は図書館のコレクションとして重要なジャンルであるため、積極的に収集するとともに、利用者手に取ってもらえる工夫をしていくことが重要である。

「参考図書(事典等調べものの本)」について、満足度は全館で25.1%であった。来館目的を「調べもの」と回答した利用者は全館で4%と少ない結果ではあるが、引き続き、参考図書等の充実を図り、利用者の調べものを手助けできるよう取り組んでいく。

【館内の使いやすさ】

「図書等の探しやすさ(書架の配置、書架見出しの分かりやすさ)」については、全館で79.4%であった。各館とも書架見出しや書架案内図等の見直し、利用者用検索機(OPAC)での検索結果が印字された出納票や請求記号について見方を説明した表示をする等に取り組んできた結果、満足度が80%を超

える館が6館あった。

「検索のしやすさ(利用者用検索機(OPAC)、図書館ホームページでの検索のしやすさ)」の「満足度」は全館で67.5%と、前年度から4.7ポイント減少した。自由記入意見では、「1文字違うだけで、検索できないので不便である」、「あいまい検索ができるといい」等、インターネットでの検索に慣れている利用者から、図書館の検索機が使いにくいという意見が見られた。引き続き、操作案内や検索のコツ等のPRに努める必要がある。

「館内の使いやすさ、館内表示」は、8館で前年度評価を上回った。館内サインを新たにしたり、書架配置の見直しなどに取り組んだりした結果が表れたものである。

「閲覧スペース」については、今川図書館で74.9%と最も高く、次いで、リニューアル時に閲覧スペースを充実させた中央図書館72.3%、永福図書館70.4%となっている。今川図書館では、新聞雑誌コーナーに閲覧机を追加し、新聞を広げて読みやすくする工夫を行ったことが満足度につながったと考えられる。

【図書館サービスについての項目】

「レファレンス(調べもの相談)」の満足度は、9館で前年度調査を上回り、全館では41.9%と、前年度調査を2.7ポイント上回った。「利用した」人の満足度は全館で82.5%と10.3ポイント減少した。「利用したことはない」の回答率は全館で43.9%となり、前年度調査の57.8%から13.9ポイント減少している。理由の内訳は、「利用しなくても支障がない」が68.6%で前年度調査より5.3ポイント増加、「知らなかった」は13.8%で、2ポイント減となっている。レファレンスサービスという言葉を知っていたり、聞いたことがあったりしても、自分が利用するものという認識にはつながらず、利用者用検索機(OPAC)やインターネットPC等を利用して、自ら必要な情報を調査していると考えられる。レファレンスサービスの潜在的な需要を掘り起こすとともに、調査に精通した図書館員から得られる情報の有益性などを、広く伝えていくよう取り組んでいく必要がある。

「一般向け行事」についての満足度は全館で13.8%であったが、参加したことがある人の57.2%が「満足」「やや満足」と回答している。「参加したことはない」の回答率は全館で69.9%であった。理由の内訳をみると「利用しなくても支障がない」が49.4%と最も高かった。「知らなかった」の回答率も24.0%であり、前年度調査より12ポイント増加している。自由記述では、「すぐに定員になってしまい参加できない」、「土日に実施して欲しい」といった意見があり、申し込み方法や時間帯等の工夫が求められている。

「児童向け行事」の満足度は、全館で17.5%であったが、参加したことがある人の満足度は70%であった。各館とも、小中学校の長期休業期間に合わせ、読書ラリーや図書館クイズ等の行事を実施し、多くの児童の参加があった。また、児童向けの映画会や人形劇など、図書館に足を運んでもらうきっかけづくりを積極的に行った。

「おたより等情報発信」の満足度は全館で25.6%、すべての館で前年度調査を下回っている。各館とも図書館の広報誌である「図書館だより」を発行し、館内行事や新たに購入した資料の紹介やテーマに合わせた本の紹介等を行っているが、「利用したことが無い」と回答した人のうち、「利用しなくても支障がない」の回答率が39.2%と、「知らなかった」の40.9%に次ぐ結果である。館内の電子掲示板や図書館ホームページなども活用し、利用者の目に触れるような工夫を行っている。また、中央図書館では区公式X(旧Twitter)、宮前図書館、下井草図書館、南荻窪図書館、高井戸図書館では独自にX(旧Twitter)を広報活動に利用しているが、新たに今川図書館がInstagramを開設し、図書館PRに活用している。

「図書館ホームページでの情報発信」について、全館の満足度は44.5%であった。今年度は、利用者が「図書館ホームページで主にどのコンテンツを見ているか」を調査した(次ページ表)。一番多かった

のは「資料を探す」(25.5%)、次いで「蔵書検索」(19.2%)であり、図書館ホームページの予約サービスや検索サービスが活用されていることが分かった。また、「開館日・時間」(15.9%)や「利用案内・施設案内」(9.4%)との回答も多く、図書館利用に関する情報を調べることに活用されていた。なお、杉並に関する本を紹介する「本の中のすきなみ」や、図書館員の選んだ本を紹介するコンテンツ「本の紹介」は 7.8%という結果であった。その一方で、「利用したことはない」が全体の 28%、そのうち「知らなかった」という回答が 30.3%、「利用しなくても支障がない」が 56.7%あった。図書館ホームページは令和 6 年度にリニューアルを予定していることから、これを機会に図書館ホームページを知ってもらい、利用につながるよう周知を図っていく。

図書館 HP で見ているコンテンツ	割合	図書館 HP で見ているコンテンツ	割合
資料を探す	25.5%	図書館だより	1.7%
蔵書検索	19.2%	こどもページ	1.4%
開館日・時間	15.9%	ヤングアダルトページ	0.6%
利用案内・施設案内	9.4%	よくある質問	0.6%
マイライブラリ	8.0%	レファレンス	0.6%
本の紹介	7.8%	利用者の声	0.3%
リクエスト	6.0%	パスファインダー	0.2%
各館のページ	2.8%		

【図書館の満足度】

今年度の調査から、「主に利用している図書館の満足度」の項目を追加したところ、満足度は 80% 台の館が多い結果となった。資料の充実、施設管理、接遇、図書館サービス等、工夫や改善が必要な課題は多岐にわたるが、少しでも使いやすい図書館になるよう取組を続けていく。

【その他】

今年度は「利用したい図書館サービス」についても調査を行った。図書館が提示したサービス内容を複数回答可として選択してもらった(下表)。

一番多かった回答は「サイレントルーム」であった。図書館が交流の場となるよう取組を進めていく上で、静かに読書を楽しむ場を整えることも重要である。

次に多かったのは「宅配サービス・郵送サービス」であった。郵送サービスは、障害者サービスの一環ですでに実施しているが、一般利用者からの要望も多い結果となった。併せて、「その他」の意見の中にも、「駅や区の施設などに返却ポストを置いて欲しい」という意見も多数あったことから、図書館まで行かなくても図書館の本を借りたり返却したりできるサービスが求められていることが分かる。「その他」の意見には、「座席」や「スペース」、「飲食スペースの設置」といったものも多くあった。

これらの意見は、今後の図書館サービスの充実に向けて参考にしていきたい。

利用したいサービス	割合	利用したいサービス	割合
読書だけを目的としたサイレントルーム	12.9%	図書館内でのボランティア活動	5.8%
宅配サービス、郵送サービス	11.3%	大活字本等の読みやすい本	4.6%
参加者同士が交流できるイベント	7.4%	その他	6.0%
自由に話をしたり、グループで作業できたりするスペース	6.9%	未記入	45.1%

② 自由記入欄での意見

自由記入欄に記入があったのは、全館で 1,286 件であり、回答率は 30.8%であった。前年度調査では、全館で 1,025 件、回答率は 30.1%であったので、0.7 ポイント増加している。

肯定的な意見では、「職員」、「一般向け行事」が多かった。職員に関することでは、「気持ちの良い対応で癒される」、「いつも明るくおだやかな対応で、とても気持ちよく利用できる」等の意見が寄せられた。感謝の言葉も 74 件寄せられ、職員の励みになっている。「一般向け行事」に関することでは、「本の展示が面白い」、「毎月の特集展示を楽しみにしている」という意見が多くあった。

要望としては「一般向け資料に関すること」、「閲覧スペース」、「検索機や図書館ホームページでの蔵書検索」に関することが多かった。一般向け資料に関することでは、「新刊本をもっと購入して欲しい」、「本が古い」、「予約が集中している図書の冊数を増やしてほしい」といった要望が寄せられた。

閲覧スペースに関しては、中央図書館で「閲覧席の座席数が多く使いやすい」という意見と、「座席数は多いがいつも満席である」という両方の意見があった。地域館に対しては、「机がパーテーションで仕切られているので集中できる」、「明るくて使いやすい」という意見とともに、「座席を増やして欲しい」という要望が目立った。

検索機や図書館ホームページでの蔵書検索に関しては、「蔵書検索システムが使いづらい」、「図書館ホームページがわかりにくい」等、要望が多かった。

5 評価項目(11 項目)の評価 …資料 2(p.25～47)

(1) 多様な資料の収集と提供

資料の収集については、各館で主題分野を分担することで、種類(タイトル数)の増加を図っている。また、地域の課題に即した「重点課題」を設定し、そのテーマに関する資料の収集と特設コーナーの設置も行っている。

令和 5 年度は、各館での分担収集や重点課題の資料収集について積極的な取組が見られた。阿佐谷図書館では、阿佐ヶ谷文士村資料について、関連する作家を精査することで、資料の充実を図った。また中央図書館では、地域資料としてタウン誌やフリーペーパーなどの受入れを行った。

このほか、利用者からのリクエストに応えることでニーズを把握して収集につなげたり、中高生世代向けの YA コーナーの資料の利用を増やしたりするため、書架の移動や見出し・掲示板の更新、謎解きクイズ等によって様々な本を手にとる機会を創出する取組が行われた。

(2) レファレンスサービスの充実

レファレンスサービスについては、実績数値を見ると受付件数が前年度よりも増加している館がある一方で減少している館も多い。

方南図書館では、毎年学校の夏季休業中に、児童向けに相談窓口を設けているが、5 年度は子どもや親子連れに積極的に声掛けを行うことで、件数が大幅に増えた。柿木図書館でも、利用者への声掛けを心がけ、検索等の補助を行うことを徹底した結果、件数が増えている。

また、下井草図書館では、参考資料コーナーの蔵書状況を調べ、レファレンス資料の更新を行ったところ、利用者満足度調査の結果が、前年度よりも約 13 ポイント上昇している。

職員のスキルアップについては、中央図書館で地域資料をテーマとした全体研修を行うほか、各館で事例の共有やグループワーク研修、指定管理者のグループ内での合同研修などを行っている。

利用者満足度調査によると、全館での満足度は前年度よりも上昇し、「利用したことがない」理由のうち

「知らなかった」という回答は前年度よりも減少している。しかし、「利用しなくても支障がない」が高い割合であったり、宮前図書館のように、利用者からの要望や意見を受け付ける「わたしの声」の投書にレファレンスの相談が寄せられたりと、身近なサービスとなっていないことが課題となっている。

(3) 子ども読書活動の推進

令和 5 年 5 月に新型コロナウイルス感染症の法律上の位置付けが、5 類感染症に移行したことから、行事活動が活発に行われるようになった。おはなし会や工作会等の子ども向けの行事も、回数が大幅に増加している。

乳幼児向けのおはなし会の参加者も増え、開催日には区の子どもセンターが、担当する地域の図書館で「出張子どもセンター」を行い、保育園の入園手続き相談などを行った。

館内での行事では、高円寺図書館で中学校の生徒とボランティアとの協働による夏の「怖いお話会」を実施した。今川図書館では、なぞ解きをしながら図書館をめぐる「図書館ツアー」を行い、図書館の使い方や本の探し方を子どもたちが楽しみながら知る機会を作った。

また、館外での活動では、永福図書館が保育園や子ども食堂での出張おはなし会を 5 カ所で開催した。西荻図書館でも、児童館の親子向けプログラムの時間に出張おはなし会を実施し、図書館の利用啓発を行った。南荻窪図書館では、近隣の小学校 1～5 年生の全クラスでブックトークを実施している。図書館が外へ出ていく活動によって、子どもたちに図書館の存在を知らせ、利用するきっかけとした。

(4) 読書バリアフリーの推進

「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」(読書バリアフリー法)に基づき、誰もが読書を楽しめるような環境づくり、資料収集を進めている。資料には、従来から収集している大活字本のほか、LLブック、点字絵本、さわる絵本、布絵本などがある。このような資料を集めた棚の設置も進み、障害への理解を深める本や読みたい行だけを目立たせるリーディングトラッカーなども合わせて置いている。

高齢者や視覚に障害のある方に向けて、中央図書館では拡大読書器を設置、下井草図書館では新聞・雑誌コーナー及び参考図書コーナーにスタンドルーペを設置し、自由に利用できるようにした。

また、柿木図書館では窓口に「ゆびさしコミュニケーションボード」を設置、永福図書館では、利用者用検索機(OPAC)に、「出納票の見方」、「各館・保存庫の場所の案内」、「雑誌検索のワンポイント」の案内を設置し、利便性の向上を図った。下井草図書館では、新規登録者向け利用案内を刷新し、「通常版(日本語)」「英語及びやさしい日本語版」の2種を作成した。

行事活動においても、南荻窪図書館での字幕と音声ガイド付きのバリアフリー映画会の開催や、宮前図書館での点字をテーマとした子ども向けのワークショップを行い、様々な障害のある方も一緒に参加でき、バリアフリーへの理解が深まるような機会を設けた。

(5) 地域との連携

令和 5 年度は、コロナ禍で減少していた地域との連携事業を再開し、さらに発展させるため、各図書館で、地域にある施設や学校との連携による事業を行った。

成田図書館では地域の職人を講師に迎えた革工作のワークショップや風除室での地域の方の作品展示などを行った。また、阿佐谷図書館、南荻窪図書館では、就労支援センターからの就労支援実習受入を行っている。地域家庭文庫との連携では、今川図書館で「小さいうち文庫」と共催の読書会を行ったり、下井草図書館では職員の読み聞かせ研修への協力を依頼したりした。

学校との連携では、中学生の職場体験や高校生の奉仕活動の受入を行うほか、児童・生徒の作成したレポートや絵本などの作品展示を行った。

このほか、区のイベント「すぎなみフェスタ」に今川図書館ほか 4 館が参加し、本のリサイクルと図書館キャラクターのグッズ配布などにより、図書館の PR を行った。

(6) 杉並の歴史的・文化的資料の収集・提供

中央図書館では、平成 29 年度から区の資料のデジタル化を進めている。令和 5 年度は、古地図や郷土史に関する資料のデジタル化を行った。また、郷土博物館や広報課と連携しデジタルアーカイブの公開について検討した。

各館の取組としては、柿木図書館では郷土博物館学芸員による地域の歴史をテーマとした講演会を行うとともに、郷土博物館で作成している資料のうち所蔵していないものを収集した。今川図書館でも郷土博物館との連携による講演会を行い、資料の利用につなげた。また、南荻窪図書館では地域にゆかりのある「与謝野晶子と鉄幹の歩み」の展示を行い、その後下井草図書館と今川図書館でも巡回展示を行うことで、地域を超えた情報提供を行った。

高井戸図書館では、「高井戸図書館サポーター」と共同で「地域史シリーズ」の第 4 作目となる『高井戸中学校アンネのバラ・サポーターズ』を制作し、前 3 作とあわせて館内展示を実施した。

(7) ボランティアとの協働

コロナ禍では、ボランティアの活動を縮小せざるを得なかったが、ようやく活動の再開や新規ボランティアの受入れを行うことができた。

中央図書館では、すぎなみ地域大学の事業として「図書館子ども読書ボランティア」養成講座を実施し、修了した方 28 名を各図書館で新たに受入れたことにより、おはなし会の回数増につなげた。

ボランティアによる活動で新たに進んでいるのが、児童向けの「えいごおはなし会」である。乳幼児向けにも行っており、保護者にも好評であった。下井草図書館では、布絵本のボランティアグループの協力により、「さわる絵本コーナー」の設置を進めるとともに、布絵本の点検・修理や図書館キャラクターのぬいぐるみ制作を行った。

このほか、成田図書館では返却された図書を書架に戻すボランティアの受入を新たに行った。高井戸図書館では「高井戸図書館サポーター会議」を再開し、地域の状況や図書館の活動についての情報交換や、図書館サービスについての意見交換を行った。

(8) 利用者同士の交流推進

図書館では、講演会など様々なイベントを行っているが、令和 5 年度は、参加者同士が交流できるような企画が増加した。

中央図書館で行った高齢者向けの講演会「老いと向き合う読書」では、参加者と講師の間での意見交換が行われ、充実した時間となった。西荻図書館の「おとな英語絵本の会」は、毎回取り上げる英語絵本と発表者を決めて研究し、交流する読書会となっている。今川図書館でも「村上春樹」や「社会派ミステリ」をテーマにして、参加者同士が語り合う読書会を行った。

成田図書館では、風除室の展示スペースを活用して、区民の制作した作品を紹介し、一般と児童の合同展示ではシールアンケート企画により世代を超えた交流を図っている。方南図書館では、体験型のワークショップ「和紙の流し漉き」などを行い、利用者同士の交流に繋げた。今川図書館でも、野外アート展「ト

ロールの森」との連携により、利用者が共同参加で作上げていく「ビッグブック」を出展し、利用者同士が交流できるアートツアーを実施した。

このほか、各館での「あかちゃんタイム」の時間を利用して、保護者同士が交流することができる場の提供を行っている。

(9) 読書が楽しめる環境づくり

コロナ禍で閲覧席数を減らしていた図書館では、元の状態に戻すとともに、阿佐谷図書館、南荻窪図書館では、座席数を増やしている。

設備面では、今川図書館が新たに新聞閲覧専用机を2台設置し、新聞や雑誌を広げて読めるようにした。下井草図書館では、2階児童フロアに書架を1台増設し、あかちゃん絵本・育児書・児童雑誌等の配置を変え、手に取りやすい環境を整えた。西荻図書館では、老朽化したソファを入れ替え、居心地のよさを改善した。

高井戸図書館は、隣接する高井戸中学校の学校図書館と扉でつながっており、昼休みに生徒が図書館を利用できるようにするとともに、コロナ禍で中断していた図書館内の中高生向け専用スペース(YA 広場)を再開したところ、高井戸中学校の生徒をはじめ、約 100 名の中高生が利用した。

このほか、室内環境では、阿佐谷図書館では、照明設備改修工事の際、書架全域が明るくなるよう、機器の配置を変更した。また、空調機器が老朽化している図書館では、部品の交換やこまめな温度管理等を行った。

(10) 職員・ボランティアの資質向上

中央図書館では、全職員対象の初任者研修、レファレンス研修を実施するとともに、司書資格取得のため、区職員 1 名の受講支援を行った。「ボランティアとの連携」にもあるように、子ども読書活動に関わるボランティアの養成講座を行い、図書館での活動の場を提供した。

各館では、館内整理日に様々なテーマで職員研修を行った。特に、新たにデータベースのプリントアウトサービスを開始した館では、その手順についての確認を行っている。永福図書館では、「カウンター対応認識テスト」を行い、カウンター業務の手順について誤った認識がないかを確認し、統一化を図った。柿木図書館では、認知症サポーター養成講座の受講や読み聞かせに関する DVD を用いた研修を行った。

危機管理に関する研修として、方南図書館では、「AED 研修」「さすまた講習会」などを行うとともに、トラブルや事故発生時に迅速な情報共有を図れるようにした。

ボランティアに対しては、阿佐谷図書館で読み聞かせボランティア研修の一環として、図書館員によるおはなし会の見学を実施し、今川図書館では、新規の個人ボランティアに、読み聞かせや選書の仕方などについて、個別に研修を行った。

(11) 広報・PR 活動

SNS の活用については、地域図書館 5 館で X (旧 Twitter) やインスタグラムのアカウントを開設している。永福図書館では、併設のコミュニティふらっとを含めた施設独自のホームページを活用して、情報提供を行った。中央図書館では、区広報課の公式 X (旧 Twitter) を活用してイベントの情報発信を行うとともに、申込はすべてインターネット上の申込みフォームを使用したことで、電話や来館が難しい利用者への利便性の向上を図った。

紙媒体でのおたよりやチラシについては、高円寺図書館で新たに YA 向けのおたよりを発行し、イラスト

や本の紹介を投稿するおたより BOX も設置した。成田図書館では、乳幼児向けおはなし会のチラシを刷新したところ、参加者が増加した。また、南荻窪図書館・下井草図書館・今川図書館では、指定管理者のグループ 3 館共通の広報誌を新たに発行した。

このほか、今川図書館では、デザイン案の公募や館内での投票によりイメージキャラクター「いまがわん」が誕生し、グッズやぬいぐるみを制作してPRに使用した。

Ⅲ 図書館協議会の評価

1 全体的な指摘

杉並区立図書館から提出された評価について、適正なものであると確認する。以下の各項目で述べる通り、基本的には中央図書館を中心に各館が質の高いサービスを提供すべく努力を続けており、概ね順調に運営されていると評価できる。ただし、それらのサービスの広報という側面では改善の余地がある。せっかく質の高いサービスを行っているにも関わらず、利用者がその存在を知らないという状況は早急に改善すべきである。また、今後は、図書館サービス基本方針の下でサービスの質を評価できるような新しい基準の策定、利用者の図書館利用目的の変化などを反映できる利用者満足度調査の項目の再検討などが求められる。

2 総括的评价について

(1)蔵書の状況について

蔵書冊数については、蔵書適正化計画に従い蔵書冊数が維持されており、利用者の満足度も概ね高水準のため、適正であると評価する。ただし、各館において新刊書のコーナーを設けているが、すぐに貸し出されてしまい、返却後は新刊書コーナーではなく通常の書架に戻るため、ほとんど新刊書コーナーに資料が残らない、という状況が発生している。今後は、新着資料がより発見されやすくなるよう、一層努力していただきたい。

新鮮度については、令和4年度から概ね6%を維持しており、蔵書が新鮮な状態に保たれていると評価する。ただし、今後書籍の単価が上がるが見込まれ、従来と同じ購入予算では新しく購入する資料の冊数が減るため新鮮度が下がってしまうことが予想される。区民は図書館の蔵書の新しさに対して一定の期待を持っていると考えられるため、新鮮度を維持するための資料購入予算の確保を検討していただきたい。また、新鮮度を維持することが目的となり、むやみな資料の除籍などが起こらぬよう、本来の図書館の目的である「区民に対するさまざまな情報の提供」を実現できるような蔵書構築をおこなっていただきたい。

なお、蔵書冊数については施設規模などを踏まえた適正化計画により総数の基準が存在するが、その質については明確な基準がないように見受けられる。今後は、図書館サービス基本方針を達成するためにどのような資料が必要なのかという蔵書の質に関する方針を区民に対して明示し、評価についてもその方針の下に行われることが必要である。

(2)図書館活動について

図書館の実績数値を見ると、入館者数が前年度比116.5%と顕著に増加、新規登録者数も前年度比108.5%と増加している。その一方で、年間個人貸出人数、年間個人貸出冊数ともに漸減傾向にある(それぞれ98.9%、97.6%)。これは、入館者の図書館利用目的が資料貸出から館内でのさまざまな活動に徐々に移り変わりつつあることを示していると思われる。杉並区立図書館のサービス基本方針に照らし合わせて、図書館が「学びの場」「楽しい交流空間」として利用されるように変化しつつあることを読み取ることができる。

一方で、これまでの図書館評価では、資料の貸出に関する指標でその有用性を測定してきたため、資料貸出数の減少は、資料に魅力がない、もしくは有効活用されていないと評価されてしまう可能性がある。実際には、図書館資料を館内で閲覧している利用者は多数見られるが、毎年実施している利用者満足度調査では、利用者が何の目的で入館し、実際に館内でどのような行動をとっているか、というところははっきりしない。今後、この点に関するより詳細な調査分析を行うことが求められる。

レファレンスについては、全体的にサービスの質および担当者の研修等については適切に行われたと評価できる。引き続きサービスの PR の増強などが必要である。

令和 5 年度の行事・イベントについては、区全体で活発に行われており、館ごとの独自性も評価する。今後は図書館の利用や資料貸出につながる行事計画が望まれる。

(3) 経費(コスト)について

図書館経費の評価については、物価高などや貸出数減少などのマイナス要素を検討した上で、概ね適正であると評価する。杉並区立図書館は限られた経費を概ね効率的に区民へ還元している。貸出数や入館者数がコストの指標に影響するため、図書館としてサービスの PR や工夫につとめることが期待される。また近年の杉並区立図書館の利用スタイルが館内での資料利用や座席利用に変化しつつあるため、経費の評価指標についても館内利用を反映できるような評価指標、調査方法の開発も検討していただきたい。図書館は新しい資料の購入や居場所環境の維持など経常的な経費が必要とされるシステムである。効率的な経費の使用と共に、区民の利用が増えるためにも図書館予算水準の維持が必要と考えられる。

(4) 利用者満足度調査に基づく評価

利用者満足度調査の調査結果について全体としては概ね区民からの満足度が高く、図書館を利用した区民からは満足という評価をいただいていると考えられる。今回の満足度調査では、質問項目に「どちらともいえない」が入ることにより、この選択肢を選択する区民があったため、結果的には満足度が下がったように見えているが、これは来年度以降の調査結果と比較して検討すべきである。またサービスを受けたことがない、知らないという利用者にも聞いているため、「利用したことがない」や「知らない」という選択肢を増やしたらどうかという意見もあった。利用者満足度は利用者ニーズにどれだけ応えられているかを示すものなので、図書館側は結果や自由意見についても今後の計画に活かしていくことが求められる。

3 評価項目(11 項目)の評価について

(1) 多様な資料の収集と提供

区全体として多様な資料の収集と提供は自己評価の結果から概ね順調に行われていると評価する。評価委員からは、各館の重点課題を利用者に明示することで、各館が力を入れている収集テーマが周知され、それが利用者満足度の向上につながるのではないか、との意見が出された。

(2) レファレンスサービスの充実

レファレンスサービスについては提供側の職員研修などが広範に行われており、提供されているサービスの質も評価できるが、他の項目に比して各館の評価は低く、サービスの PR などにより務める必要がある。

(3) 子ども読書活動の推進

各館ともにバラエティに富んだ活動をおこなっており、全体的には子ども読書推進活動が活発に行われていると評価できる。評価委員からは、共働き世帯などライフサイクルの違いに留意して、イベントの開催時間やテーマ等について検討いただきたい、との意見が出された。

(4) 読書バリアフリーの推進

読書バリアフリーの推進活動については、区全体としてはバリアフリーが進みつつあると評価できるが、館での取組について差があるため、今後とも全ての図書館でバリアフリー水準の向上に努めていただきたい。「りんごの棚」(特別な配慮を必要とする子どもを対象とした利用しやすい形式の資料のコーナー)の設置やリーディングトラッカーの設置などを拡げることや、一般の人も含めてバリアフリー資料のさらなる PR が求められる。

(5) 地域との連携

地域の各種団体等との連携は概ね順調であると評価できる。今後とも図書館側から積極的に地域に出で連携した取組の充実に努めていただきたい。

(6) 杉並の歴史的・文化的資料の収集・提供

地域の歴史的・文化的資料の収集は網羅的に行うことが難しい中、各館が工夫して取り組んでおり、また各種イベントと関連させて収集した資料を提供していることからみても概ね順調だと評価できる。ただし、収集・提供の両側面において、より一層の広報が必要だと思われる。

(7) ボランティアとの協働

各館とも、ボランティアと協働することで、さまざまな活動を行うことができている点を評価する。協働する場と機会がより一層充実するよう工夫を重ねるとともに、広報により一層力を入れることで、区民にどのようなボランティア活動に参加可能なのかが広く周知されることが望まれる。

(8) 利用者同士の交流促進

各館ともにさまざまな取組を工夫しながら行っている点は評価できる。ただし、それぞれの取組の目的が必ずしも明確でない点は再考の余地がある。図書館の利用につなげるのか、それともコミュニティ形成に寄与するのか、という目的を明確にし、企画の評価を参加者数のみで行わず、新たな指標を検討することが望まれる。

(9) 読書が楽しめる環境づくり

予算が限られている中、設備更新等に努めており、評価できる。近年、読書の楽しみ方が多様化しつつあるとされているので、情報収集に力を入れることで、適切な利用者像を把握し、利用者にとって居心地の良い図書館の環境整備に力を入れていただきたい。

(10) 人材育成・研修計画

時に e ラーニングなども活用しながら、職員・ボランティアの資質向上のためにさまざまな試みが行われている点は、評価できる。ただし、研修における資質向上が、利用者のニーズや時代に合っているものかどうかは検証されていないため、この点については改善の余地があると思われる。

(11) 広報・PR 活動

広報、PR 活動については、ウェブでの広報や SNS での広報など一部地域館では積極的な広報活動が見られる。区の公式アカウントでの広報など、PR 活動の活性化についても一定の努力は見られるが、区立図書館全体としてのより幅広い取組が望まれる。また近隣の館以外のイベント情報など地域館を越えた PR はやはり中央図書館等でとりまとめて区全体として行う必要がある。民間企業である指定管理者の責任で行える PR 活動と、区全体の広報の中でおこなう公式アカウントでの PR 活動の責任体制の違いは理解できるが、利用者の利便性や図書館イベントの参加者や図書館利用の活性化を考えると、区立図書館全体としての活発な広報活動、PR 活動が望まれるため、今後も拡大の努力が必要である。また広報活動が区民に伝わっているのかという調査の必要性があるので検討をしていただきたい。

<資料 1> 図書館別実績数値

- 杉並区立図書館の実績数値
- 図書館別実績数値
- (参考) 図書サービスコーナー等の実績数値

評価項目	指標とする数値
多様な資料の収集と提供	蔵書冊数 (冊)
	購入冊数 (冊)
	新鮮度 (%)
	区民1人あたりの蔵書数 (冊)
読書が楽しめる環境づくり	入館者数 (人)
	利用登録者数 (人)
	新規利用登録者数 (人)
	個人貸出人数 (人)
	個人貸出冊数 (冊)
	予約貸出冊数 (冊)
	※杉並区ではシステム上図書館ごとの予約貸出冊数は算出できない
	相互協力貸出冊数 (都立図書館等の協力により貸出した冊数) (冊)
地域との連携	区民1人あたり貸出冊数 (杉並区全体) (冊)
地域との連携	団体貸出登録団体数 (団体)
	団体貸出冊数 (冊)
読書バリアフリーの推進	障害者サービス実施回数 (杉並区全体) (回)
	音楽配信サービス「ナクソス」ID 発行数 (件)
レファレンスサービスの充実	レファレンス件数 (件)
	データベース利用回数 (杉並区全体) (回)
子ども読書活動の推進・地域との連携・利用者同士の交流推進	事業実施回数 (回)
	事業参加者数 (人)
ボランティアとの協働	協働(ボランティア)事業実施回数 (回)
地域との連携	学校への支援回数(団体貸出を除く) (回)
広報・PR 活動	広報すぎなみ・図書館HP掲載回数、おたより発行回数 (回)
	ホームページ年間アクセス件数 (杉並区全体) (件)
経費(コスト)	貸出1冊あたり経費 (円)
	利用者1人あたり経費 (円)

○ 杉並区立図書館の実績数値

評価項目	指標とする数値	3年度実績	4年度実績	5年度実績	前年度比
多様な資料の収集と提供	蔵書冊数(冊)	2,088,517	2,074,423	2,082,703	100.4%
	購入冊数(冊)	83,166	81,461	81,700	100.3%
	新鮮度(%) <購入冊数÷開架冊数>	6.4%	6.3%	6.3%	0.0
	区民1人あたりの蔵書数(冊)	3.66	3.62	3.62	100.0%
読書が楽しめる環境づくり	入館者数(人)	2,688,454	2,455,672	2,861,598	116.5%
	利用登録者数(人)	155,523	156,131	150,930	96.7%
	新規利用登録者数(人)	17,331	16,356	17,744	108.5%
	個人貸出人数(人)	1,261,419	1,172,416	1,158,960	98.9%
	個人貸出冊数(冊)	4,510,273	4,101,887	4,001,632	97.6%
	予約貸出冊数(冊)	1,933,169	1,809,285	1,749,149	96.7%
	内訳 自区内処理冊数(冊)	1,924,530	1,800,803	1,740,301	96.6%
	相互協力貸出冊数(冊)※1	8,639	8,482	8,848	104.3%
	区民1人あたり貸出冊数(冊) <年間貸出冊数÷人口>	7.90	7.17	6.96	97.1%
地域との連携	団体貸出登録団体数(団体)	1,120	1,182	1,176	99.5%
	団体貸出冊数(冊)	220,969	237,801	229,097	96.3%
読書バリアフリーの推進	障害者サービス実施回数(回)	1,436	1,416	926	65.4%
	音楽配信サービス「ナクソス」ID発行数(件)	1,361	928	917	98.8%
レファレンスサービスの充実	レファレンス件数(件)	39,506	26,249	24,488	93.3%
	データベース利用回数(回)	2,742	3,903	4,781	122.5%
子ども読書活動の推進・地域との連携・利用者同士の交流推進	事業実施回数(回)	2,013	2,339	2,668	114.1%
	事業参加者数(人)	13,344	17,942	25,068	139.7%
ボランティアとの協働	協働(ボランティア)事業実施回数(回)	320	532	528	99.2%
地域との連携	学校への支援回数				
	内容 調べ学習資料貸出(団体貸出を除く)(回)	1,214	1,167	1,254	107.5%
	ブックトーク等(回)	45	83	80	96.4%
	職場体験(回)	35	55	58	105.5%
	図書館見学(回)	21	34	41	120.6%
広報・PR活動	広報すぎなみ・図書館HP掲載回数、おたより発行回数(回)	507	617	682	110.5%
	ホームページ年間アクセス件数(件)	38,334,049	36,670,313	34,207,681	93.3%
経費(コスト)	貸出1冊あたり経費(円) <年間経費÷貸出冊数>	404.8	448.2	496.1	110.7%
	利用者1人あたり経費(円) <年間経費÷入館者数>	679.1	748.7	693.8	92.7%

(参考)図書サービスコーナー等の実績数値

令和6年3月末現在

施設名	貸出登録者数(人)			個人貸出人数(人)			個人貸出冊数(冊)		
	総数	一般	児童	総数	一般	児童	総数	一般	児童
和田図書サービスコーナー	390	360	30	13,196	12,010	1,186	34,900	30,932	3,968
高円寺駅前図書サービスコーナー	1,469	1,430	39	47,030	45,267	1,763	108,571	101,968	6,603
桜上水北図書サービスコーナー	4,467	3,830	637	17,342	16,446	896	40,964	38,015	2,949
高井戸地域区民センター図書室	803	774	29	46,264	40,047	6,217	144,630	115,060	29,570
計	7,129	6,394	735	123,832	113,770	10,062	329,065	285,975	43,090

○ 図書館別実績数値

○ 図書館別実績数値			中央図書館				永福図書館			
評価項目	指標とする数値		3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	前年度比	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	前年度比
多様な資料の 収集と提供	蔵書冊数（冊）		703,038	703,128	710,729	101.1%	102,951	102,370	101,709	99.4%
	購入冊数（冊）		14,767	13,808	14,111	102.2%	5,725	5,621	5,677	101.0%
	新鮮度（％） ＜購入冊数÷開架冊数＞		8.6%	8.0%	7.9%	－0.1	6.0%	5.9%	6.0%	0.1
読書が楽しめる 環境づくり	入館者数（人）		519,634	405,750	746,436	184.0%	247,129	257,155	262,298	102.0%
	利用登録者数（人）		27,881	29,437	30,035	102.0%	11,931	12,425	12,459	100.3%
	新規利用登録者数（人）		4,497	4,545	4,792	105.4%	2,158	1,573	1,594	101.3%
	個人貸出人数（人）		202,089	189,091	188,458	99.7%	104,952	101,631	99,735	98.1%
	個人貸出冊数（冊）		708,550	650,659	632,522	97.2%	375,632	347,210	330,070	95.1%
	相互協力貸出冊数(都立図書館等の協力により貸出した冊数）（冊）		1,504	1,726	1,594	92.4%	747	886	761	85.9%
地域との連携	団体貸出登録団体数（団体）		308	324	330	101.9%	90	97	94	96.9%
	団体貸出冊数（冊）		72,136	74,286	71,743	96.6%	12,645	15,258	12,929	84.7%
読書バリアフリーの推進	音楽配信サービス「ナクソス」ID 発行数(件)		349	115	80	69.6%	122	114	135	118.4%
レファレンスサービスの充実	レファレンス件数(件)		22,894	12,313	7,886	64.0%	680	715	1,883	263.4%
子ども読書活動の推進・地域との連携・利用者同士の交流推進	事業実施回数	おはなし会（回）	43	53	199	375.5%	76	92	109	118.5%
		映画会（一般）（回）	0	12	13	108.3%	0	1	0	0.0%
		映画会（児童）（回）	2	14	14	100.0%	0	1	0	0.0%
		一般向け事業（講演会、講座）（回）	2	2	8	400.0%	3	5	6	120.0%
		児童向け事業（こども会、人形劇）（回）	6	6	7	116.7%	2	10	15	150.0%
		展示会（回）	73	70	75	107.1%	163	131	140	106.9%
		その他	0	1	0	0.0%	7	20	10	50.0%
	事業参加者数	おはなし会（人）	706	939	3,425	364.7%	844	1,231	2,068	168.0%
		映画会（一般）（人）	0	133	242	182.0%	0	10	0	0.0%
		映画会（児童）（人）	46	340	419	123.2%	0	10	0	0.0%
		一般向け事業（講演会、講座）（人）	57	30	186	620.0%	66	137	167	121.9%
		児童向け事業（こども会、人形劇）（人）	162	162	394	243.2%	27	187	271	144.9%
		その他（人）	0	5	0	0.0%	89	359	315	87.7%
		ボランティアとの協働	協働(ボランティア)事業実施回数（回）	0	0	0	－	51	70	83
地域との連携	学校への支援	調べ学習資料貸出（団体貸出を除く）（回）	254	257	241	93.8%	106	103	134	130.1%
		ブックトーク等（回）	0	3	3	100.0%	1	3	4	133.3%
		職場体験（回）	3	6	5	83.3%	3	6	4	66.7%
		図書館見学（回）	0	4	3	75.0%	0	1	0	0.0%
広報・PR活動	広報すぎなみ・図書館HP掲載回数、おたより発行回数（回）		65	78	97	124.4%	41	59	73	123.7%
経費(コスト)	貸出1冊あたり経費（円） ＜年間経費÷貸出冊数＞		791.2	859.7	899.3	104.6%	232.6	250.8	297.8	118.7%
	利用者1人あたり経費（円） ＜年間経費÷入館者数＞		1,078.9	1,378.6	762.1	55.3%	353.6	338.6	374.7	110.7%

		柿木図書館				高円寺図書館				
評価項目	指標とする数値		3年度実績	4年度実績	5年度実績	前年度比	3年度実績	4年度実績	5年度実績	前年度比
多様な資料の収集と提供	蔵書冊数（冊）		113,096	110,427	108,605	98.4%	119,760	118,628	118,843	100.2%
	購入冊数（冊）		5,739	5,690	5,758	101.2%	5,757	5,727	5,734	100.1%
	新鮮度（％） ＜購入冊数÷開架冊数＞		5.6%	5.7%	5.9%	0.2	5.4%	5.4%	5.4%	0.0
読書が楽しめる環境づくり	入館者数（人）		138,523	147,833	153,640	103.9%	186,840	196,503	212,536	108.2%
	利用登録者数（人）		7,617	7,672	7,228	94.2%	12,327	11,998	11,540	96.2%
	新規利用登録者数（人）		556	627	719	114.7%	1,408	1,495	1,643	109.9%
	個人貸出人数（人）		67,276	71,638	70,181	98.0%	62,801	62,270	62,323	100.1%
	個人貸出冊数（冊）		239,054	255,613	246,505	96.4%	228,437	224,366	220,213	98.1%
	相互協力貸出冊数(都立図書館等の協力により貸出した冊数）（冊）		335	338	374	110.7%	695	565	724	128.1%
地域との連携	団体貸出登録団体数（団体）		56	56	57	101.8%	83	88	80	90.9%
	団体貸出冊数（冊）		14,099	17,506	14,614	83.5%	16,959	17,651	18,179	103.0%
読書バリアフリーの推進	音楽配信サービス「ナクソス」ID発行数（件）		38	38	45	118.4%	103	66	76	115.2%
レファレンスサービスの充実	レファレンス件数（件）		827	511	1,484	290.4%	1,056	1,020	1,210	118.6%
子ども読書活動の推進・地域との連携・利用者同士の交流推進	事業実施回数	おはなし会（回）	40	59	62	105.1%	40	61	62	101.6%
		映画会（一般）（回）	2	2	1	50.0%	0	0	1	—
		映画会（児童）（回）	0	1	4	400.0%	0	1	1	100.0%
		一般向け事業（講演会、講座）（回）	0	2	4	200.0%	0	1	1	100.0%
		児童向け事業（こども会、人形劇）（回）	4	5	6	120.0%	6	3	4	133.3%
		展示会（回）	27	58	63	108.6%	66	76	76	100.0%
		その他	2	3	4	133.3%	0	5	4	80.0%
	事業参加者数	おはなし会（人）	387	382	415	108.6%	496	565	552	97.7%
		映画会（一般）（人）	13	35	16	45.7%	0	0	11	—
		映画会（児童）（人）	0	16	102	637.5%	0	29	36	124.1%
		一般向け事業（講演会、講座）（人）	0	43	96	223.3%	0	36	16	44.4%
		児童向け事業（こども会、人形劇）（人）	110	98	142	144.9%	120	92	114	123.9%
		その他（人）	198	312	251	80.4%	0	87	77	88.5%
	ボランティアとの協働	協働（ボランティア）事業実施回数（回）	15	39	44	112.8%	0	0	0	—
	地域との連携	学校への支援	調べ学習資料貸出（団体貸出を除く）（回）	20	14	25	178.6%	114	104	120
ブックトーク等（回）			5	26	28	107.7%	4	3	10	333.3%
職場体験（回）			0	3	4	133.3%	2	5	5	100.0%
図書館見学（回）			3	2	4	200.0%	0	2	5	250.0%
広報・PR活動	広報すぎなみ・図書館HP掲載回数、おたより発行回数（回）		29	47	52	110.6%	26	48	35	72.9%
経費（コスト）	貸出1冊あたり経費（円） ＜年間経費÷貸出冊数＞		588.8	554.1	621.7	112.2%	666.4	669.3	791.3	118.2%
	利用者1人あたり経費（円） ＜年間経費÷入館者数＞		1,016.1	958.1	997.5	104.1%	814.7	764.2	819.9	107.3%

		宮前図書館				成田図書館				
評価項目	指標とする数値	3年度実績	4年度実績	5年度実績	前年度比	3年度実績	4年度実績	5年度実績	前年度比	
多様な資料の収集と提供	蔵書冊数(冊)	120,216	120,488	118,959	98.7%	88,443	89,287	89,444	100.2%	
	購入冊数(冊)	5,993	5,944	5,931	99.8%	5,762	5,505	5,468	99.3%	
	新鮮度(%) ＜購入冊数÷開架冊数＞	5.8%	5.8%	5.8%	0.0	6.5%	6.2%	6.1%	-0.1	
読書が楽しめる環境づくり	入館者数(人)	215,819	202,787	196,679	97.0%	180,246	178,183	173,957	97.6%	
	利用登録者数(人)	12,177	11,997	11,345	94.6%	9,588	9,648	9,084	94.2%	
	新規利用登録者数(人)	1,145	1,071	1,133	105.8%	875	857	862	100.6%	
	個人貸出人数(人)	114,062	106,596	102,677	96.3%	85,709	83,995	82,918	98.7%	
	個人貸出冊数(冊)	426,628	388,928	374,078	96.2%	302,963	297,721	291,346	97.9%	
	相互協力貸出冊数(都立図書館等の協力により貸出した冊数)(冊)	785	686	816	119.0%	635	629	595	94.6%	
地域との連携	団体貸出登録団体数(団体)	97	102	100	98.0%	86	99	100	101.0%	
	団体貸出冊数(冊)	16,260	16,759	16,041	95.7%	14,390	18,881	16,725	88.6%	
読書バリアフリーの推進	音楽配信サービス「ナクソス」ID発行数(件)	36	41	55	134.1%	75	56	50	89.3%	
レファレンスサービスの充実	レファレンス件数(件)	1,197	1,628	1,255	77.1%	1,160	1,204	899	74.7%	
子ども読書活動の推進・地域との連携・利用者同士の交流推進	事業実施回数	おはなし会(回)	48	60	65	108.3%	54	59	71	120.3%
		映画会(一般)(回)	0	1	1	100.0%	3	4	4	100.0%
		映画会(児童)(回)	1	1	1	100.0%	1	3	2	66.7%
		一般向け事業(講演会、講座)(回)	4	9	11	122.2%	4	4	6	150.0%
		児童向け事業(こども会、人形劇)(回)	2	3	2	66.7%	5	5	11	220.0%
		展示会(回)	39	34	34	100.0%	75	67	143	213.4%
		その他	15	30	35	116.7%	0	1	1	100.0%
	事業参加者数	おはなし会(人)	444	832	750	90.1%	720	801	1,072	133.8%
		映画会(一般)(人)	0	19	1	5.3%	15	42	71	169.0%
		映画会(児童)(人)	10	21	12	57.1%	15	51	44	86.3%
		一般向け事業(講演会、講座)(人)	47	274	190	69.3%	62	59	111	188.1%
		児童向け事業(こども会、人形劇)(人)	89	97	94	96.9%	79	84	278	331.0%
		その他(人)	530	657	659	100.3%	0	130	105	80.8%
		ボランティアとの協働	協働(ボランティア)事業実施回数(回)	11	27	34	125.9%	30	44	48
地域との連携	学校への支援	調べ学習資料貸出(団体貸出を除く)(回)	149	107	79	73.8%	139	124	189	152.4%
		ブックトーク等(回)	0	0	0	—	4	4	4	100.0%
		職場体験(回)	3	7	7	100.0%	1	0	1	—
		図書館見学(回)	4	4	5	125.0%	1	2	2	100.0%
広報・PR活動	広報すぎなみ・図書館HP掲載回数、おたより発行回数(回)	33	43	44	102.3%	51	48	56	116.7%	
経費(コスト)	貸出1冊あたり経費(円) ＜年間経費÷貸出冊数＞	245.7	273.5	309.4	113.1%	287.1	297.5	340.9	114.6%	
	利用者1人あたり経費(円) ＜年間経費÷入館者数＞	485.7	524.5	588.4	112.2%	482.6	497.0	570.9	114.9%	

		西荻図書館				阿佐谷図書館				
評価項目	指標とする数値	3年度実績	4年度実績	5年度実績	前年度比	3年度実績	4年度実績	5年度実績	前年度比	
多様な資料の収集と提供	蔵書冊数（冊）	135,705	135,327	133,738	98.8%	113,730	113,462	113,893	100.4%	
	購入冊数（冊）	5,564	5,618	5,444	96.9%	5,733	5,601	5,660	101.1%	
	新鮮度（％） ＜購入冊数÷開架冊数＞	6.0%	6.1%	6.0%	−0.1	7.2%	7.2%	7.2%	0.0	
読書が楽しめる環境づくり	入館者数（人）	165,534	155,230	162,682	104.8%	198,509	172,902	162,461	94.0%	
	利用登録者数（人）	11,768	11,498	11,039	96.0%	11,955	11,613	10,972	94.5%	
	新規利用登録者数（人）	988	909	1,162	127.8%	1,027	959	1,076	112.2%	
	個人貸出人数（人）	86,145	81,449	85,647	105.2%	96,697	85,510	78,884	92.3%	
	個人貸出冊数（冊）	284,323	263,528	278,639	105.7%	321,934	275,494	254,065	92.2%	
	相互協力貸出冊数(都立図書館等の協力により貸出した冊数）（冊）	978	879	993	113.0%	558	609	490	80.5%	
地域との連携	団体貸出登録団体数（団体）	40	49	51	104.1%	63	63	63	100.0%	
	団体貸出冊数（冊）	7,776	9,425	9,822	104.2%	6,697	9,360	9,179	98.1%	
読書バリアフリーの推進	音楽配信サービス「ナクス」ID発行数（件）	48	19	40	210.5%	48	83	145	174.7%	
レファレンスサービスの充実	レファレンス件数（件）	1,141	1,152	1,445	125.4%	1,191	1,070	799	74.7%	
子ども読書活動の推進・地域との連携・利用者同士の交流推進	事業実施回数	おはなし会（回）	64	118	131	111.0%	65	72	84	116.7%
		映画会（一般）（回）	0	0	1	—	0	0	1	—
		映画会（児童）（回）	1	3	1	33.3%	0	0	1	—
		一般向け事業（講演会、講座）（回）	3	5	4	80.0%	4	5	4	80.0%
		児童向け事業（こども会、人形劇）（回）	2	4	4	100.0%	7	8	9	112.5%
		展示会（回）	44	48	52	108.3%	84	81	81	100.0%
		その他	1	7	9	128.6%	11	20	18	90.0%
	事業参加者数	おはなし会（人）	453	921	1,362	147.9%	558	684	921	134.6%
		映画会（一般）（人）	0	0	21	—	0	0	15	—
		映画会（児童）（人）	21	50	21	42.0%	0	0	24	—
		一般向け事業（講演会、講座）（人）	46	90	75	83.3%	65	106	123	116.0%
		児童向け事業（こども会、人形劇）（人）	52	87	110	126.4%	257	275	281	102.2%
		その他（人）	15	47	79	168.1%	30	245	1,485	606.1%
ボランティアとの協働	協働（ボランティア）事業実施回数（回）	0	0	1	—	52	68	75	110.3%	
地域との連携	学校への支援	調べ学習資料貸出（団体貸出を除く）（回）	73	76	75	98.7%	86	78	55	70.5%
		ブックトーク等（回）	0	0	0	—	5	9	8	88.9%
		職場体験（回）	3	5	4	80.0%	2	3	3	100.0%
		図書館見学（回）	0	1	2	200.0%	2	2	4	200.0%
広報・PR活動	広報すぎなみ・図書館HP掲載回数、おたより発行回数（回）	29	36	47	130.6%	29	31	32	103.2%	
経費（コスト）	貸出1冊あたり経費（円） ＜年間経費÷貸出冊数＞	559.6	618.7	599.3	96.9%	291.4	342.0	423.6	123.9%	
	利用者1人あたり経費（円） ＜年間経費÷入館者数＞	961.1	1,050.4	1,026.5	97.7%	472.6	544.8	662.4	121.6%	

			南荻窪図書館				下井草図書館			
評価項目	指標とする数値		3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	前年度比	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	前年度比
多様な資料の 収集と提供	蔵書冊数（冊）		126,545	120,092	121,641	101.3%	116,384	118,806	121,035	101.9%
	購入冊数（冊）		5,598	5,605	5,571	99.4%	5,800	5,648	5,668	100.4%
	新鮮度（％） ＜購入冊数÷開架冊数＞		6.5%	6.7%	6.6%	-0.1	7.5%	6.8%	6.7%	-0.1
読書が楽しめる 環境づくり	入館者数（人）		149,371	140,834	137,009	97.3%	207,477	169,781	195,377	115.1%
	利用登録者数（人）		8,350	8,396	7,920	94.3%	10,675	10,509	9,919	94.4%
	新規利用登録者数（人）		731	666	678	101.8%	1,020	892	1,172	131.4%
	個人貸出人数（人）		87,088	81,278	77,277	95.1%	91,588	74,121	80,923	109.2%
	個人貸出冊数（冊）		318,827	292,130	272,092	93.1%	332,075	260,018	287,383	110.5%
	相互協力貸出冊数(都立図書館等の協力により貸出した冊数）（冊）		587	497	563	113.3%	481	360	474	131.7%
地域との連携	団体貸出登録団体数（団体）		36	37	38	102.7%	45	43	40	93.0%
	団体貸出冊数（冊）		9,194	9,490	10,403	109.6%	7,813	7,360	8,501	115.5%
読書バリアフ リーの推進	音楽配信サービス「ナクソス」ID 発行数（件）		45	33	28	84.8%	188	100	59	59.0%
レファレンス サービスの充 実	レファレンス件数（件）		2,153	1,429	1,406	98.4%	2,049	1,153	1,171	101.6%
子ども読書活 動の推進・地 域との連携・利 用者同士の交 流推進	事業実 施回 数	おはなし会（回）	56	62	57	91.9%	60	71	80	112.7%
		映画会（一般）（回）	2	2	3	150.0%	2	2	3	150.0%
		映画会（児童）（回）	0	0	0	—	1	1	0	0.0%
		一般向け事業 （講演会、講座）（回）	4	10	7	70.0%	3	4	2	50.0%
		児童向け事業 （こども会、人形劇）（回）	7	6	7	116.7%	11	11	12	109.1%
		展示会（回）	92	85	82	96.5%	78	64	84	131.3%
		その他	10	9	7	77.8%	5	3	3	100.0%
	事業参 加者 数	おはなし会（人）	517	644	591	91.8%	487	567	819	144.4%
		映画会（一般）（人）	18	38	50	131.6%	21	26	71	273.1%
		映画会（児童）（人）	0	0	0	—	9	30	0	0.0%
		一般向け事業 （講演会、講座）（人）	55	96	94	97.9%	52	109	50	45.9%
		児童向け事業 （こども会、人形劇）（人）	153	113	148	131.0%	125	126	177	140.5%
		その他（人）	993	472	462	97.9%	177	9	202	2244.4%
	ボランティアと の協働	協働（ボランティア）事業実施回 数（回）		54	63	0	0.0%	10	17	29
地域との連携	学 校 へ の 支 援	調べ学習資料貸出 （団体貸出を除く）（回）	86	130	112	86.2%	31	26	28	107.7%
		ブックトーク等（回）	24	27	23	85.2%	0	0	0	—
		職場体験（回）	2	6	9	150.0%	3	5	5	100.0%
		図書館見学（回）	0	0	0	—	1	2	2	100.0%
広報・PR活動	広報すぎなみ・図書館HP掲載 回数、おたより発行回数（回）		44	44	45	102.3%	49	52	51	98.1%
経費（コスト）	貸出1冊あたり経費（円） ＜年間経費÷貸出冊数＞		262.3	291.7	339.3	116.3%	266.6	346.4	340.5	98.3%
	利用者1人あたり経費（円） ＜年間経費÷入館者数＞		559.8	605.1	673.8	111.3%	426.8	530.6	500.9	94.4%

			高井戸図書館				方南図書館			
評価項目	指標とする数値		3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	前年度比	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	前年度比
多様な資料の 収集と提供	蔵書冊数（冊）		119,536	121,763	123,740	101.6%	109,255	108,596	109,075	100.4%
	購入冊数（冊）		5,504	5,527	5,483	99.2%	5,516	5,538	5,512	99.5%
	新鮮度（％） ＜購入冊数÷開架冊数＞		6.0%	5.9%	5.8%	−0.1	6.2%	6.2%	6.2%	0.0
読書が楽しめる 環境づくり	入館者数（人）		187,076	156,876	161,275	102.8%	129,072	112,313	139,280	124.0%
	利用登録者数（人）		13,251	12,983	12,214	94.1%	9,135	9,155	8,791	96.0%
	新規利用登録者数（人）		1,075	1,019	1,069	104.9%	1,076	981	1,073	109.4%
	個人貸出人数（人）		98,883	83,487	85,183	102.0%	71,991	66,930	65,390	97.7%
	個人貸出冊数（冊）		347,607	282,340	288,890	102.3%	283,398	261,513	251,707	96.3%
	相互協力貸出冊数(都立図書館等の協力により貸出した冊数)（冊）		678	645	781	121.1%	388	384	401	104.4%
地域との連携	団体貸出登録団体数（団体）		102	105	102	97.1%	64	68	71	104.4%
	団体貸出冊数（冊）		18,623	19,221	19,582	101.9%	14,916	15,351	13,961	90.9%
読書バリアフ リーの推進	音楽配信サービス「ナクソス」ID 発行数（件）		67	48	72	150.0%	113	90	71	78.9%
レファレンス サービスの充 実	レファレンス件数（件）		1,406	1,360	1,351	99.3%	1,472	960	2,076	216.3%
子ども読書活 動の推進・地 域との連携・利 用者同士の交 流推進	事業 実 施 回 数	おはなし会（回）	104	117	132	112.8%	72	131	106	80.9%
		映画会（一般）（回）	0	0	0	—	0	0	0	—
		映画会（児童）（回）	1	0	0	—	1	0	0	—
		一般向け事業 （講演会、講座）（回）	16	19	30	157.9%	3	6	6	100.0%
		児童向け事業 （こども会、人形劇）（回）	6	3	3	100.0%	6	14	11	78.6%
		展示会（回）	96	89	103	115.7%	94	90	70	77.8%
		その他	2	6	5	83.3%	17	11	10	90.9%
	事業 参 加 者 数	おはなし会（人）	970	951	1,196	125.8%	1,081	1,530	1,382	90.3%
		映画会（一般）（人）	0	0	0	—	0	0	0	—
		映画会（児童）（人）	14	0	0	—	21	0	0	—
		一般向け事業 （講演会、講座）（人）	150	272	603	221.7%	33	87	92	105.7%
		児童向け事業 （こども会、人形劇）（人）	159	53	85	160.4%	171	235	375	159.6%
		その他（人）	118	52	56	107.7%	284	263	316	120.2%
ボランティアと の協働	協働（ボランティア）事業実施回 数（回）		19	75	83	110.7%	42	99	95	96.0%
地域との連携	学 校 へ の 支 援	調べ学習資料貸出 （団体貸出を除く）（回）	80	86	101	117.4%	18	23	43	187.0%
		ブックトーク等（回）	0	0	0	—	2	8	0	0.0%
		職場体験（回）	4	2	3	150.0%	6	4	3	75.0%
		図書館見学（回）	8	5	10	200.0%	1	5	1	20.0%
広報・PR活動	広報すぎなみ・図書館HP掲載 回数、おたより発行回数（回）		48	45.0	55.0	122.2%	32	39	38	97.4%
経費（コスト）	貸出1冊あたり経費（円） ＜年間経費÷貸出冊数＞		286.4	359.3	396.2	110.3%	304.2	335.3	395.7	118.0%
	利用者1人あたり経費（円） ＜年間経費÷入館者数＞		532.2	646.6	709.7	109.8%	667.9	780.8	715.0	91.6%

		今川図書館				
評価項目	指標とする数値		3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	前年度比
多様な資料の 収集と提供	蔵書冊数(冊)		119,858	112,049	111,292	99.3%
	購入冊数(冊)		5,708	5,629	5,683	101.0%
	新鮮度(%) ＜購入冊数÷開架冊数＞		5.5%	5.8%	5.9%	0.1
読書が楽しめる環境づくり	入館者数(人)		163,224	159,525	157,968	99.0%
	利用登録者数(人)		8,868	8,800	8,384	95.3%
	新規利用登録者数(人)		775	762	771	101.2%
	個人貸出人数(人)		92,138	84,420	79,364	94.0%
	個人貸出冊数(冊)		340,845	302,367	274,122	90.7%
	相互協力貸出冊数(都立図書館等の協力により貸出した冊数)(冊)		268	278	282	101.4%
地域との連携	団体貸出登録団体数(団体)		50	51	50	98.0%
	団体貸出冊数(冊)		9,461	7,253	7,418	102.3%
読書バリアフリーの推進	音楽配信サービス「ナクソス」ID 発行数(件)		129	125	61	48.8%
レファレンスサービスの充実	レファレンス件数(件)		2,280	1,734	1,623	93.6%
子ども読書活動の推進・地域との連携・利用者同士の交流推進	事業 実施 回数	おはなし会(回)	66	67	65	97.0%
		映画会(一般)(回)	5	2	2	100.0%
		映画会(児童)(回)	1	5	2	40.0%
		一般向け事業 (講演会、講座)(回)	1	5	7	140.0%
		児童向け事業 (こども会、人形劇)(回)	14	15	7	46.7%
		展示会(回)	73	78	81	103.8%
		その他	3	4	5	125.0%
	事業 参加 者数	おはなし会(人)	406	649	594	91.5%
		映画会(一般)(人)	36	18	29	161.1%
		映画会(児童)(人)	7	163	49	30.1%
		一般向け事業 (講演会、講座)(人)	17	129	215	166.7%
		児童向け事業 (こども会、人形劇)(人)	420	333	150	45.0%
		その他(人)	21	167	43	25.7%
ボランティアとの協働	協働(ボランティア)事業実施回数(回)		36	30	36	120.0%
地域との連携	学校への支援	調べ学習資料貸出 (団体貸出を除く)(回)	58	39	52	133.3%
		ブックトーク等(回)	0	0	0	—
		職場体験(回)	3	3	5	166.7%
		図書館見学(回)	1	4	3	75.0%
広報・PR活動	広報すぎなみ・図書館HP掲載回数、おたより発行回数(回)		31	47	57	121.3%
経費(コスト)	貸出1冊あたり経費(円) ＜年間経費÷貸出冊数＞		240.7	276.5	353.1	127.7%
	利用者1人あたり経費(円) ＜年間経費÷入館者数＞		502.5	524.0	612.7	116.9%

○杉並区立図書館の概要(図書館要覧より抜粋)

図書館名	開設年月日 (改築年月日)	延床面積	施設構造	蔵書冊数 (令和6年3月末現在)
中 央	昭和57年10月5日 (令和2年9月5日)	4,397.14㎡	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階	710,729冊 (馬橋ふれあい図書 室分3,128冊含む)
永 福	昭和40年8月1日 (令和3年4月2日)	1,170.13㎡	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階 (コミュニティふらつと併設)	101,709冊
柿 木	昭和40年8月1日	1,162.61㎡	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階	108,605冊
高円寺	昭和42年11月1日	1,895.28㎡	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階	118,843冊
宮 前	昭和47年11月1日	1,974.02㎡	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階	118,959冊
成 田	昭和60年9月3日	851.38㎡	鉄筋コンクリート造 地上2階	89,444冊
西 荻	平成2年5月5日	1,195.38㎡	鉄筋コンクリート造 地上2階	133,738冊
阿佐谷	平成5年2月11日	1,086.67㎡	鉄筋コンクリート造 地上2階	113,893冊
南荻窪	平成5年11月23日	1,061.24㎡	鉄筋コンクリート造 地上2階	121,641冊
下井草	平成9年5月1日	1,104.30㎡	鉄筋コンクリート造 地上2階	121,035冊
高井戸	平成10年5月1日	1,622.89㎡	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階	123,740冊
方 南	平成17年11月3日	815.16㎡	鉄筋コンクリート造 地上2階 (保育園併設)	109,075冊
今 川	平成19年12月16日	1,096.04㎡	鉄筋コンクリート造 地上2階 (ゆうゆう館併設)	111,292冊

＜資料2＞項目別自己評価表

「サービス基本方針」に基づき、11 項目について各図書館で自己評価を行い、目標と取組結果、課題・改善点についてまとめている。

＜評価する 11 項目＞

3つの視点と取組の方向	項目
学びの場	1. 多様な資料の収集と提供
	2. レファレンスサービスの充実
	3. 子ども読書活動の推進
	4. 読書バリアフリーの推進
知の共同体	5. 地域との連携
	6. 杉並の歴史的・文化的資料の収集・提供
楽しい交流空間	7. ボランティアとの協働
	8. 利用者同士の交流促進
	9. 読書が楽しめる環境づくり
取組推進のための基盤整備	10. 職員・ボランティアの資質向上
	11. 広報・PR 活動

＜自己評価＞

令和 5 年度当初に設定した目標について取り組んだ実績に対し、項目ごとに各館がA～Dの自己評価を行った。

A…目標を達成したうえ、高いレベルで取組が実施されていた。

B…計画どおり実施され、成果があった。

C…概ね計画どおりだが、一部課題が残った。

D…計画どおりに行かず、取組が不十分であった。

○多様な資料の収集と提供

	令和5年度の目標	今年度の取組結果
中央	利用者の要望に応えることができる資料収集と、図書館としての必要な資料の収集を行っていく。	参考図書、専門書、郷土資料、行政資料の収集と、利用者の要望のある資料のバランスを考慮しながら収集した。地域資料としてタウン誌やフリーペーパーなども、資料的価値を勘案し受け入れた。
永福	新刊収集と除籍を行い、継続して蔵書規模適正化と維持に努める。字の大きさ、書体等バリアフリーに配慮した本の収集を行う。	蔵書規模適正化の目標値に対し、98%達成することができた。分担収集分野・利用者から要望のあった情報分野に重点を置き、新刊収集、利用頻度の高い本の新版への買い替えを積極的に行なった。読み易さに配慮した資料の提供に努めた。
柿木	購入冊数以上に除籍し、「蔵書規模の適正化」の目標値に蔵書冊数を近づける。棚に余裕をもたせ、空いた書架に本を面出しして飾る。	購入冊数以上に除籍を行い、蔵書規模の適正化の達成率は92.1%であった。余裕ができた複数箇所で棚を飾り、本の面出しを行った。重点課題(健康)は利用も多いため、利用者の要望にあった資料を購入し資料の充実をはかった。
高円寺	蔵書規模の適正化に留意しつつ、図書資料の新鮮さが感じられる書架となるようバランスのよい除籍と収集を目指す。	計画的に除籍を進めることができた。特に児童書は積極的に除籍を行い比較的状态の良い資料はリサイクル本として利用者に提供した。分担収集分野のスポーツにおいて買換えを行い書架の新鮮味が増した。
宮前	蔵書規模を抑えつつ、YAコーナーと地域資料コーナーを中心に資料の充実を図り、展示を工夫して利用を促進する。	蔵書数は適正な蔵書規模に近づけることができた。今年度は特にYAコーナーで謎解きを行うなど、展示を工夫して実施することにより、利用者が多様な資料に接する機会を創出して利用を促進することができた。
成田	全体の蔵書構成を考えながら収集し、白書・図鑑・辞書なども精査して買い逃しのないよう収集する。分担収集・重点課題図書は積極的に収集する。	古い資料や痛みのある資料を1冊ずつ状態などを確認しながら除籍を行い、蔵書管理に努めた。分担収集分野(芸術)は書架整理と、新たな収集に努めた。重点課題図書(子育て支援・中高齢者応援)を積極的に収集した。
西荻	利用者のニーズと書架のバランスを考えながら、分担収集の歴史・地理、重点課題の中高年の健康といきがいに関する図書を収集する。	分担収集分野及び重点課題の図書を積極的に収集したところ、よく利用されていた。データベースのプリントアウトサービスの周知に努めた。
阿佐谷	阿佐ヶ谷文士村資料について、阿佐ヶ谷会の他、阿佐ヶ谷界隈の文士の資料も精査し充実を図る。蔵書構成のバランスを考慮し類書の補充と更新を進める。	分担収集である阿佐ヶ谷文士村資料について、資料の充実を図った。蔵書のバランスを考慮しながら、情報の古い資料の除籍や新版等への買い替え、類書の補充を進め、蔵書規模の適正化数値を維持した。
南荻窪	適正な除籍計画と、一般書、児童書も含めた、重点課題分野の資料の充実と整備に努める。	利用者の学びを支えるための資料をバランスよく収集した。重点課題分野の環境関連資料について積極的に収集に取り組み、館内では一般向けと児童向けの環境展示を年間を通じて実施した。
下井草	蔵書構成のバランスを考慮しながら計画的に除籍を行い、「蔵書規模の適正化」計画における蔵書冊数の維持に努める。	適正な蔵書冊数に近づけるよう除籍を行ったが、目標値に達しなかった。資料収集は蔵書構成バランスを意識して選書を行い、古くなった資料を保存庫に入れる等、開架資料の鮮度を維持した。
高井戸	利用状況(貸出冊数、リクエスト件数等)を考慮し利用者ニーズを踏まえた蔵書構成・資料管理を実施する。	約5,200件のリクエストに対し、ほぼ全てに対応した。また、リクエストを通じて収集した利用者ニーズを踏まえた蔵書構成に繋がった。
方南	雑誌架の配列を見直し、よりわかりやすい配列に改善する。参考図書資料の精査・更新と充実を図る。	雑誌架をテーマ別にわかりやすく並び変えた。重点課題である「子育て資料」と分担収集分野「経済」の資料を幅広く積極的に収集した。参考図書の買換えを進め、新しい資料を積極的に購入した。
今川	蔵書規模適正化を目指して、適切に除籍を行い、並行してバランスよく購入、買替を行う。YAコーナーを刷新し、より本を手に取りやすいスペースにする。	蔵書規模適正化を目指して除籍を実施した。またYAコーナーの書架を移動し、見出しを替え、掲示板を刷新して来るたびに発見があるスペースにしたところ、貸出が前年より大幅に増加した。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	資料および、資料装備用品の高騰の中、必要なものを網羅的に収集できるよう精査した選書を心掛けていく。多言語資料、バリアフリー図書など多様な資料の収集にも目を向けるとともに、資料の活用に努める。	A
永福	蔵書規模適正化の目標値 100%達成を目指し、蔵書の選定除籍を進める。今後も読書バリアフリーに配慮した資料を収集し充実させる必要がある。	B
柿木	蔵書規模適正化が目標値まで達成できず、一部の書架が過密になっており、古い蔵書が残されたままになっている。除籍や買い替えが必要である。また、利用者用インターネットパソコンについて、データベースの周知ができていない。	B
高円寺	計画的かつ積極的に除籍を進めたものの、蔵書規模の適正化の目標値には至らなかった。移転に向け更なる除籍が必要である。	B
宮前	利用者が自らの求める資料や興味のある資料にスムーズにたどり着き提供できるよう、図書館での本の探し方や図書館の利用方法を利用者へ周知する。	A
成田	辞書・事典など所蔵していない分野を収集しているか確認が必要だった。重点課題図書は新しい情報を提供できるよう内容を精査する。	B
西荻	分担収集分野や重点課題に関する図書の利用が多いので、さらに充実するよう積極的に収集していく。利用者向けの図書館利用講座をデータベースの利用促進と併せて取り組む必要がある。	B
阿佐谷	蔵書規模の適正化の数値を維持するとともに、情報の古い資料の新版等への買い替えと類書の補充を行う。	A
南荻窪	重点課題分野(環境問題)展示とイベントの連携でより深い考察に繋がる企画を実施する。	B
下井草	分担収集に注力し、重点を置いた収集に努める。蔵書構成のバランスに関して、NDC8 類言語学の割合が低いため、冊数を増やして割合を増やしていく。また、常設の特集棚「認知症」コーナーは利用者に需要があるため、古くなった情報がないか点検する必要がある。	B
高井戸	分担収集・課題解決資料の継続的収集と YA サービスの更なる拡充に向けた YA 資料の積極的な収集に努める。また、収集した資料の利用促進に向けた取り組みも検討していく。	B
方南	雑誌の休刊が増えているため、休刊した際には、方南図書館に適した別の雑誌を選定していく。古くなった資料については開架から保存書架への移行を進めるとともに並行して除籍を進めていく。	A
今川	蔵書規模の適正化がもう一歩及ばなかった。買い替えをさらに推進し、分担収集分野や課題解決のテーマ資料を充実させ、劣化した本は適切に入替を行う。	A

○レファレンスサービスの充実

	令和5年度の目標	今年度の取組結果
中央	研修や業務中の情報の蓄積と共有により職員の技術の向上を図り、利用者の満足のいくサービスの提供を行うこと。また参考図書の充実を図り、多くの情報を提供するなどして重要な図書館サービスとして位置づける。	複数回利用される利用者も一定数おり、評価を得ている。全職員を対象として、地域資料に関連した研修を行い、スキルアップを図った。障害者サービスの音訳ボランティアからの読み方等に関するレファレンスは、速やかな回答に努めた。区立図書館全館でデータベースのプリントアウトサービスを開始した。
永福	レファレンス事例、研修受講時には内容の共有を行う。館内整理日を活用し研修を行い、職員のレファレンス能力向上に努める。	レファレンス事例を職員が常時参照できるよう、ファイリングし設置した。館内整理日には、外部研修事例を用いてグループワーク研修を実施し、職員のスキルアップを図った。
柿木	レファレンスについて、館内に掲示する。困っていそうな利用者への声かけをこころがけ、利用者自らが検索や予約ができるように補助を行う。レファレンスを受け付けた際に、漏らさず記録する。	中央図書館、都立図書館のレファレンス研修に参加した。利用者への声かけを心がけ、検索等の補助を行った。記録表の置き場所を変えたことにより、記録漏れが減り、レファレンス内容について共有できるようになった。
高円寺	利用者が相談しやすい雰囲気を作ることができるとともに、利用者の相談に丁寧に対応する。	簡易な資料検索などの相談が多かったが、利用者の求める内容にたどり着けるよう、丁寧に対応できた。相談内容は日誌に記載し、職員全体で共有した。
宮前	計画的に職員の研修を行ってレファレンス技術向上を図る。	本社による動画研修や中央図書館主催の研修に参加し、職員の技術向上を図ることができた。
成田	実践的な研修を行い、スキルアップを目指し、活用できる機関の情報を共有する。声のかけやすい雰囲気作りを心がけ、レファレンスへつながるよう努める。	毎月の会議で実際に受けたレファレンス内容を共有し、業務に生かす工夫を行った。書架で探している様子の利用者へ適宜声かけを行い、探している図書の案内を速やかに行った。
西荻	利用者が気軽に調べもの相談ができる雰囲気づくりや事例の共有、職員の研修参加によるレベルアップを図る。	複数の職員がレファレンス研修に参加し、OJTを実施した。レファレンス件数は前年比3割増であった。
阿佐谷	調べ物に役立つ資料の補充と更新を図るとともに、参考図書コーナーの整備を行い、利用しやすい環境づくりを進める。	参考図書の請求記号をNDC10版に合わせて見直し、案内表示を新しくし整えた。オンラインデータベースプリントアウトサービス開始に伴い、受付手順等をまとめ、窓口対応を統一した。
南荻窪	eラーニングや外部研修で、レファレンス対応への精度を磨き、全体のレベルアップを図る。	中央図書館主催研修、南荻窪・下井草・今川の3図書館合同レファレンス研修に参加し、ノウハウを職員全員で共有する館内研修を行った。職員のスキルアップとともに、レファレンスの向上に繋がった。
下井草	参考資料コーナーの整理を行う。事典・辞書の蔵書状況に留意し、必要な参考図書を収集する。	参考資料コーナーの整理を行うために蔵書状況を調査した。内容の古くなった参考図書を除架・除籍し、新刊や新版を受入れた。
高井戸	研修や実践を通じて、全スタッフのレファレンスの継続的なスキル向上に取り組む。利用者に対して図書館のレファレンスサービスを積極的にアピールし、利用促進に結びつける。	レファレンス研修(館内・オンライン)によるスタッフのスキル習得・向上を図った。また、中央図書館主催の地域資料に関するレファレンス研修を受講し、地域資料に対するレファレンススキル向上に繋がった。
方南	今年度も夏休みの児童レファレンスカウンターを設ける。一般向け・児童向けに分けたレファレンス研修を実施する。	夏休みの児童レファレンスカウンターは、子どもや親子連れに積極的に声掛けを行った結果、昨年度に比べてレファレンス件数が3倍増となった。新人職員を中心に個別にレファレンス研修を行った。
今川	年度の前期後期に4回ずつ以上のレファレンス研修を実施する。毎月のレファレンス事例のフィードバックを全員に行う。	前期後期ともに3回ずつレファレンス研修を実施した。うち一回は下井草図書館と南荻窪図書館との合同研修として行った。利用者からのレファレンスを記録したリストと出納票をカウンターに置き、スタッフ全員が共有できるようにした。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	資料やウェブ上の情報等、正確な情報を把握し、提供するために、経験や研修、カウンター業務の記録の共有などによる、職員の技術向上が求められる。障害者サービスにおけるレファレンスについては、速やかな回答ができるよう記録簿の改善を図る。	A
永福	過去のレファレンス事例を参照しながら、蔵書の参考図書、レファレンスブックの確認し、不足している図書、情報更新の必要な図書があれば買い替えを検討する。	B
柿木	レファレンスサービスの案内表示ができず、サービスの周知が不十分なままである。レファレンスを1人で対応し、時間がかかっていることがある。	B
高円寺	利用者の相談に対しては丁寧な対応ができたが、利用者が少ない現状に変化はなかった。利用を広げるためのPRが必要である。	B
宮前	「わたしの声」に本のリクエストが投稿されるケースがあった。カウンター等におけるレファレンスサービスを利用者へ周知する。	B
成田	レファレンスに対応する参考図書が不足している。レファレンスインタビューや接遇など、サービス向上のスキルアップに更に取り組む。	B
西荻	レファレンスサービスを利用するリピーターがいる一方、レファレンスサービスを知らない利用者、知っていてもサービスを受けたことのない利用者が少なくないことから、未利用者に向けてサービスの周知を図る必要がある。	B
阿佐谷	新たに開始したデータベースプリントアウトサービスの利用促進につながる案内を進める。	A
南荻窪	多様なレファレンスに対応できる能力の向上と継続的な研修を実施していく。	B
下井草	参考図書コーナーを整理し、調べものに必要な資料を揃えとともに、わかりやすい案内を掲示することで、利用しやすい環境を作る。	B
高井戸	全スタッフのレファレンススキルの向上とレファレンスサービスの利用者向け周知と利用促進に向けた情報発信に努める。	C
方南	主に勤務年数が短いスタッフに対して、レファレンス対応する際の注意点やノウハウを職員全体で共有できる環境を整備していく。	A
今川	レファレンス研修は目標の回数に到達しなかった。経験年数により職員のレベルが異なるので、個別の研修も実施した方がよい。利用者向けの企画も行った方がよい。	C

○子ども読書活動の推進

	令和5年度の目標	今年度の取組結果
中央	子育て関連施設と連携し、プレママ・プレパパを対象にした事業を継続的に実施する。既存の事業のメニュー、回数、実施日の検証や、広い視野で中高生向け事業の検討を行う。	子ども・子育てプラザにて、プレママ・プレパパに向けたお話しと絵本の読み聞かせを行った。事業は従来の踏襲ではなく、目的を明確にし、講師の選定等を十分に検討し実施した。児童文学講座では、定員を超える申込みがあった。
永福	行事開催時には、募集告知の段階から関連展示を実施するとともに、出張お話し会等外部での活動も積極的に行い読書活動推進を図る。	行事開催毎に募集告知と同時に関連展示を実施した。出張おはなし会は昨年度より出張先を増やし合計5箇所で開催した。館内外で積極的に活動し、読書活動推進を図った。
柿木	小学校でのブックトークの場を活用し、子どもの図書館利用、読書活動の推進を図る。小中学校と連携して、図書館見学会、職場体験などの受入を行う。	絵本を子どもに手渡す大人に向けた講演会を行った。小学校2校の図書館見学とブックトーク、中学校4校の職場体験の受入れをした。子どもの本のリサイクルと児童映画会を複数回行った。
高円寺	図書館に親しみを感じてもらい、読書が楽しいと思ってもらえる行事や展示を実施していく。学校司書と連携した事業を充実させていく。	おはなし会や赤ちゃんタイム、科学工作会、人形劇、中学生とボランティア協働による「怖いお話し会」等を実施した。図書館探検や見学を通じ、図書館を身近に感じてもらうことができた。
宮前	十分な感染防止対策を行いつつ、子どもたちやYA世代へのイベントや講座を開催し、図書館の利用を促進して読書への関心を高める。	子ども向けに夏休みのワークショップやプラネタリウムなどを実施したほか、初めての取組として、YA世代向けにビブリオトークを行った。
成田	子ども向け事業はより充実した内容になるよう準備を綿密に行い、子どもに伝わりやすい内容を心がける。毎月発行するおたよりや「幼年童話100選」を通して、読書に繋がるよう務める。	イベント時には読み聞かせや展示を合わせて行い、イベント参加から読書につながるよう工夫した。子ども子育てプラザへ出張おはなし会を実施した。乳幼児向けおはなし会では保護者同士の交流の場と情報交換の場を設けた。
西荻	親子向けの事業の充実を図る。	親子で参加できる工作会を開き、好評だった。図書館未利用者に向けて、児童館で出張おはなし会を実施し、図書館の利用啓発を行った。
阿佐谷	親子で参加できる事業の継続や、おすすめ本の紹介や本の展示などを通して子どもの読書につながる工夫を行う。近隣の子育て支援施設との連携として、地域子育てネットワーク事業に参加する。	親子で参加できる工作会や人形劇等のほか、おすすめ本展示やスタンプラリーなど読書に繋がる事業を実施した。また、地域子育てネットワーク事業として、出張おはなし会やクリスマスオーナメント募集と制作物掲示を実施した。
南荻窪	子ども読書活動の推進に関する展示やイベントの充実と、子どもの来館増に繋がる施策を実施する。	小学校との連携事業で、1～5年全クラスでブックトークを実施、1～3年生からおすすめ図書を紹介してもらい館内に掲示した。児童に向けた図書館業務の紹介、工作会、プログラミング体験、スタンプラリーなどを年間を通じて実施した。
下井草	「特別な配慮を必要とする子どもの読書環境の整備・充実」の取組みとして、布絵本を整備し、利用の促進を図る。	所蔵している布絵本を装備しなおし、点字つき絵本とともに「さわる絵本」コーナーを新設した。多くの方に周知し、こどもから大人まで誰でもさわる絵本を楽しめる環境を整えた。
高井戸	読書バリアフリー推進の一環として、障がいを持つお子様や赤ちゃん、またすべての方が読書体験を楽しめる布絵本を作成し、おはなし会などの児童イベントにも活用していく。	布絵本ボランティアの講師による「布絵本講座」を実施し、布絵本10冊を制作した。利用者だけではなく図書館スタッフも参加した。布絵本は館内に展示し、利用開始に向けアピールした。
方南	短縮していた行事の実施時間を通常に戻し、多様なプログラムを企画する。又、幅広い分野の資料を紹介・提供する。	紙芝居上演会や人形劇などのイベントを多数実施した。イベントに関連した本の貸出も併せて行い幅広い分野の資料を紹介・提供した。
今川	工作会やプラネタリウムなど多彩な企画で子どもたちの興味をひき、図書館の利用を促す。	工作会や映画会、スタンプラリー、「図書館ツアー」やプラネタリウム、光をテーマにして親子で遊ぶ「ぴっくぱーん」等、多彩なイベントを実施して子どもたちの図書館利用を促した。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	子ども読書活動推進計画については本や読書と直接的な関連がない課とも連携しているため、計画が浸透していない面も見られる。他課と共同事業を実施する際には、丁寧な事前打ち合わせ等の調整が必要である。	C
永福	行事開催日が他施設の行事開催日と重なる事がたびたびあったため、近隣施設の行事の情報収集を行い、開催日程を設定する。	A
柿木	子どもにとって一番身近な保護者に向けて、本に親しむ意義を知ってもらう企画を行う。学校への団体貸出について、個人利用者に影響しないような蔵書が必要である。	A
高円寺	地域やボランティアの方々との連携が継続できるよう、スムーズな引き継ぎが課題である。	A
宮前	YA 世代へイベント・企画を PR して、イベント参加および図書館利用を促進する。	B
成田	充実してきた YA 資料を精査し、より魅力的な書架を構築することが必要である。	A
西荻	乳幼児向け事業に比べ、小学生以上に向けた事業が少ない。夏休み等の長期休暇に、小学生向けの事業を増やす。	A
阿佐谷	毎年恒例のおはなし会やスタンプラリーのほかに子どもの読書活動につながる事業を計画し、児童コーナーを中心として、子どもたちが来館しやすい環境づくりを進める。	A
南荻窪	地域小中学校とのさらなる連携の拡大と、継続するイベントと新規イベントを合わせて、1 年を通した様々な取り組みを実施する。	A
下井草	「子ども読書活動推進計画」の事業項目を検討し、未実施の取組について計画・実施する。	A
高井戸	布絵本の認知度向上と利用促進に努める。また、地域団体との連携による子ども読書活動の推進に取り組む。	A
方南	長く読み継がれてきた絵本や児童文学をあまり知らない保護者が増えているため、保護者に絵本や児童書の知識の提供を図るとともに、それらの資料を子どもたちが手にする機会を増やしていく。	A
今川	小学校中学年から高学年向けの企画が少なかった。	A

○読書バリアフリーの推進

	令和5年度の目標	今年度の取組結果
中央	必要な資料の収集し、事業展開を図るとともに、施設整備においても必要なサインや設備の充実を行う。誰もがが必要なサービスを受けることができるよう配慮した運営を行っていく。	LLブック、外国語資料などの収集に努めるとともに、高齢者や視覚に障害のある方に向けて、拡大読書器を設置した。また、視覚等に障害のある方へ対面朗読やDAISY資料の提供、来館が困難な障害のある方へ本の郵送サービスを行った。
永福	設置した「点字・LLブック棚」の充実に努める。蔵書検索する際利用の「ワンポイント操作ガイド」の補足となる資料を作成する。	大活字本、点字本、LLブックの収集、傷みのある本については買い替えを行い充実に努めた。蔵書検索のため設置の「ワンポイント操作ガイド」の補足として、「出納レシートの見方」、「各館・保存庫の場所の案内」、「雑誌検索のワンポイント」の案内を設置した。
柿木	令和4年度に引き続き、書架配列や館内表示の見直しを行う。児童書の大活字本を増やし、児童コーナーにバリアフリーの本を集めた「りんごの棚」を新設する。	一般書棚のNDC表記が劣化していたため、修復した。児童書の大活字本を購入し、点字、LLブック、多様性に関する本を集め、「りんごの棚」を新設した。「ゆびさしコミュニケーションボード」を作成し、窓口に設置した。
高円寺	引き続き書架整理を徹底するとともに、書架見出しの工夫など、図書が探しやすく、利用しやすい排架としていく。	古くなった書架見出しを随時更新し、見やすさ、探しやすさに常に気を配った。
宮前	館内掲示を見直して、誰もが見やすくわかりやすい掲示を目指す。バリアフリーという観点から準備できるものを工夫し、身近で利用しやすい図書館の実現を図る。	誰でも楽しめる布絵本を作成した。夏休みに点字雑誌「テルミ」や点字、バリアフリーに関するワークショップを開催した。
成田	大活字本・LLブックを収集し、リーディングループ設置を周知する。	大活字本は定期的に新刊を購入し提供できた。LLブックは積極的に収集した。リーディングループの設置箱を作り直した。
西荻	ニーズの高い外国語絵本を積極的に収集する。読書補助具の購入を検討する。対面朗読サービスのPRなど、読書に困難を抱える利用者に役立つサービスを実施する。	外国語(英語)の絵本や読書補助具のリーディングトラッカーを購入した。令和6年3月より、数年ぶりに対面朗読サービスの利用が始まり、その後も継続的に利用されている。
阿佐谷	大活字本コーナーを整理し、利用しやすい書架づくりを進める。	大活字本コーナーを拡充し、面だしコーナーを設け、利用しやすい書架づくりを進めた。
南荻窪	館内掲示物の刷新を図り、求める資料がより見やすく、より探しやすく改善を行うとともに、バリアフリーイベントを実施する。	ハンディキャップを持った人を含めた参加者全員で楽しむバリアフリー映画会を9月に実施した。参加者はバリアフリー映画についても理解を深めた。
下井草	閲覧席の再整備や、老眼鏡・拡大鏡などの読書バリアフリー用品を用意する等、快適な読書空間を提供する。	拡大鏡、リーディングトラッカーの他に、新規に老眼鏡やリーディングループ等を揃え、館内利用に提供した。また、新聞・雑誌コーナー及び参考図書コーナーに自由に使用できるスタンドループを設置した。
高井戸	館内の利用案内や掲示場所について利用者目線での再点検を行う。「布絵本」の製作により読書バリアフリー関連資料の充実を図り、誰もが利用しやすい図書館を目指す。	バリアフリー関連資料を継続的に購入し、バリアフリー棚の充実を図るとともに、リーディングトラッカーを随時作成し、利用者に提供した。また、従来のバリアフリー資料に加え、布絵本を制作した。
方南	「りんごの棚」(点字の本、LLブック)をより充実させるため、関連資料の購入を進める。	「りんごの棚」(点字の本、LLブック)の書架を拡充し、関連資料を積極的に収集した。
今川	近隣にある視覚障害者支援総合センターと協働し、点字企画を行い、図書館利用者に点字への理解を深めてもらう。	「点字の展示」が3年目となり、杉並視覚障害者支援総合センターの視覚障害者の方を講師としてお招きした。期間中、視覚障害者の方々が交代で図書館に来館された。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	読書バリアフリー法を考慮し、収集範囲を検討した上で、具体的な資料収集に努めていく必要がある。読書バリアフリーに係るサービスの検討を行い、サービス対象者範囲の精査や、来館困難な利用者のもとへ出向くサービスの等の検証等を実施する。	C
永福	所蔵している大活字本、点字本、LL ブックの周知を行い、該当資料を求める利用者が貸出しやすいよう改善を行う。	B
柿木	児童バリアフリー図書を集めた「りんごの棚」は、できたばかりであり、まだ資料数が少なく、利用状況を見て見直しが必要である。一般向け大活字本コーナーは、古い本が多く魅力に欠ける。	A
高円寺	バリアフリー資料についてのPRが不足している。	B
宮前	バリアフリーに対応した設備・器具を充実させる。	A
成田	バリアフリー図書の周知を積極的に行うことができなかった。	B
西荻	円安によって外国語図書が全般的に値上がりしてしまい、例年より購入冊数が減ってしまった。購入方法が限られる中で図書館の運営方針に沿って児童向けを含め、バリアフリー資料を積極的に収集していく必要がある。	B
阿佐谷	拡充した大活字本コーナーに合わせて、案内表示を見直し、利用しやすい書架づくりを進める。	A
南荻窪	来館困難者に対するイベント告知方法の改善に取り組み、より多くの参加に繋げていく。バリアフリー資料の計画的な収集にも取り組む。	B
下井草	わかりやすい運用方法を考案する必要がある。バリアフリー用品の認知度を高めたい。	A
高井戸	布絵本を含めた読書バリアフリー棚の刷新を図るとともに、バリアフリー資料の継続的な収集にも取り組む。	B
方南	「りんごの棚」の存在を利用者に、より広く知ってもらう必要がある。そのため「りんごの棚」の資料の拡充を進めるとともに、視覚的にも「りんごの棚」の存在をアピールするような工夫が必要である。	A
今川	視覚障害のある方達は、補助者の方と会話しながら展示をご覧になるので、オープンフロアの展示よりも、独立した部屋になっている方が落ち着いて鑑賞できるとの感想をいただいた。複数人数で杖も利用されるため、狭い通路では周囲の行き来も気になると思うので、多目的室開催を検討したい。	A

○地域との連携

	令和 5 年度の目標	今年度の取組結果
中央	あかちゃんタイム実施時に子どもセンターと連携し、出張子どもセンターを開設する。あかちゃんおはなし会の参加者などに相談会を活用してもらう。	あかちゃんおはなし会の開催日に出張子どもセンターが開設され、利用者からは保育園の入園手続き相談などがされた。
永福	併設の大宮保育園と入替で今期に入る永福北保育園、高井戸地域区民センター図書室他新たな機関や団体と連携を図る。	保育園 2 園、子ども食堂 2 箇所出張おはなし会を行った。高井戸地域区民センター図書室と共同おはなし会・工作会、郷土博物館と連携し展示・講演会の開催、東京都立中央ろう学校・区民と共にかかるた作成、展示、大会を行った。
柿木	地域と連携して、講演会や職員研修を実施する。	防災の講演会、区内在住翻訳家による講演会、ケア24職員による研修を行った。保健福祉部の協力による更生保護の展示、区内銭湯イベント期間に関連展示を行った。近隣学校司書と、意見交換会、中学校の図書館見学会を行った。
高円寺	団体貸出を利用している団体を中心に、講座の PR などの働きかけを行い連携を図る。職場体験や図書館見学などを積極的に受け入れる。	児童館へのお出張おはなし会や子どもセンターへのおたよりの配布等を実施した。中学生職場体験のほか高校生ボランティア、大学生実習生の受け入れを行った。
宮前	近隣施設や地域団体との連携事業について、感染症の状況や施設の意向に応じて再開する。	各施設の意向を確認し、小学校向けのバッグ配布での説明訪問や保育園などへのお出張おはなし会を再開した。
成田	地域の方を講師に迎えた講演、他機関から講師を招く講演など、新たな事業を実施する。成田東地区と協働したイベントを継続する。学童・中学校との連携実施のため働きかける。他機関へのお出張事業を検討する。	地域人材を講師に迎えたワークショップ、郷土博物館学芸員による講座を新たに実施した。成田東地区と協働したイベントを継続した。近隣学童クラブの児童の作品展示、近隣中学生おすすめの図書の紹介文と図書の展示を行った。
西荻	近隣の小中学校、関連機関との連携を図り、事業を実施する。	小中学校の司書との情報連絡会が、行事の協働につながった。児童館で出張おはなし会や絵本のリサイクル市を行った。杉並江戸落語研究会による西荻寄席は、区民の発表の場となっている。
阿佐谷	地域子育てネットワーク参加団体や近隣施設、公共施設との連携事業に引き続き参加する。また、各施設の事業や協議会広報等を積極的に収集し、地域情報の発信につなげる。	阿佐谷地域区民センターとの連携事業として、阿佐ヶ谷文士村の紹介やリサイクル市を実施した。就労支援センターからの実習受入を隔月から毎月に拡充し、参加人数や実習内容を増やした。
南荻窪	区内施設との連携や、地域コミュニティとの連絡会への積極的な参加に努める。	荻窪小学校秋まつり、すぎなみフェスタに参加し、リサイクル図書を提供した。就労支援センターと連携し、職場復帰への取組みを実施した。
下井草	地域の公共施設や家庭文庫と連携し、事業の充実を図る。	子ども・子育てプラザの情報交換会への出席、イベントへの参加・協力を通じて連携した。家庭文庫との連携では、読み聞かせ研修の講師を依頼し、館内研修を実施した。
高井戸	地域の各団体との情報共有、連携を積極的に推進することで、図書館の提供価値を高め、地域全体へ貢献していく。また、障がいのある子の職場体験を支援する「ぷれジョブ」にも新たにに取り組む。	館内展示コーナーで、「区内大学・短大図書館パネル展」を実施。男女共同参画週間、社会を明るくする運動、秋の自殺予防月間、認知症理解の普及啓発月間に関連する展示を関係団体と連携して実施し、利用者へ広く情報発信した。
方南	近隣の小・中学校、児童館との協力・連携を引き続き行っていく。さらに他機関との人的ネットワークの構築を図る。	方南小地域子育てネットワーク事業である「ひよこのえんにち」や「七夕飾り」に積極的に協力・参加した。方南児童館での「ハロウィン」イベントにも協力参加した。
今川	地域のイベントに参加する。学校と連携を行う。	小中学生が作成した『乳幼児の研究』レポート、『布絵本』、POP 展示をし、来館者の感想コメントをフィードバックした。スタンプラリーは学校図書館と連携して行った。すぎなみフェスタでリサイクル市を行いキャラクターグッズも配布して図書館のPRをした。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	出張子どもセンターの利用が、あかちゃんおはなし会に参加した方に限定されているので、子どもセンターと連携し、より効果的な周知方法を検討する。	A
永福	今年度新たに連携した団体とのつながりを継続し、民営化したベネッセ永福北保育園と更なる連携強化を行う。	A
柿木	地域の方や団体と連携した事業を行う。年始に大地震があったことから、防災課や震災救援所と連携をとりながら、防災に関する企画を検討、実施する。	A
高円寺	地域やボランティアの方々との連携が継続できるよう、スムーズな引き継ぎが課題である。	A
宮前	近隣施設と連携して事業を実施し、図書館利用を促進する。	B
成田	近隣中学校との連携は1校にとどまった。さらなる呼びかけや提案が必要である。	A
西荻	小中学校の作品展は大変好評を得ており、一般の方からも参加したいという声があった。地域の方の発表の場としての事業の在り方を検討する。	A
阿佐谷	地域で活動している団体や個人との連携事業として、活動成果等の発表につながる事業を実施する。	A
南荻窪	地域コミュニティとの定期的な情報交換の機会を持ち、イベント参加やサポート機会の提供の可能性をさらに探る。また就労支援の日数拡大を検討する。	B
下井草	他施設との事業連携を通じて、各施設のサービス充実やPRの相乗効果が認められた。地域の一員として引き続き連携事業を行う。	A
高井戸	YAサービスの更なる充実に向け、高井戸中学校との連携強化と「ゆう杉並」(児童青少年センター)との連携再構築を図る。	B
方南	方南地域の中で、図書館の存在感がまだまだ十分ではない。方南地域の中で図書館として何ができるのか課題を明確にしていく必要がある。	A
今川	すぎなみフェスタのリサイクル本が準備した数では足りず、本の補充と渡すことに注力してしまい、来場者との交流が十分にできなかった。年間を通じて近隣の学校に図書館から出向く機会も少なかった。	B

○杉並の歴史的・文化的資料の収集・提供

	令和 5 年度の目標	今年度の取組結果
中央	杉並区の資料を中心に地域資料の収集に努めていく。デジタルアーカイブ事業として、公開に向けた地域資料のデジタル化を進める。	地域資料として、行政資料はもとより、杉並区に係る資料を収集している。デジタルアーカイブ事業としての図書館資料のデジタル化を行った。
永福	杉並区関連資料を収集、保存、提供する。一般資料の中にある杉並関連資料は、一定期間経過後「杉並資料」に変更し保存に努める。	杉並区関連資料の収集に努め、適正に管理を行い、利用者に提供を行った。利用者の要望に添い、並び順・棚の高さを変更した。利用が減少し一定期間経過した、一般コーナーの資料を「杉並資料」に変更・保存し提供した。
柿木	地域に根差した展示、講演会を実施する。	郷土博物館学芸員による講演会「杉並と野球」を開催し、博物館からいただいたデータをもとにパネル展示も行った。郷土博物館で作成している資料について、所蔵していないものを調べ、選定の上、収集した。
高円寺	杉並及び高円寺地域に関する資料を収集、提供する。	高円寺駅周辺商店街や高円寺図書館周辺の歴史に関する資料など、利用者の調べものに協力することができたが、積極的な資料の収集には至らなかった。
宮前	地域資料を収集・提供し、地域資料コーナーを整備する。	地域資料コーナーで杉並や地域ゆかりの作家の展示を実施した。
成田	杉並資料となる図書が出版された場合は収集する。歴史的・文化的資料の出版は少ないが、杉並区にゆかりのある作家、東京都に関する資料の中に杉並区が含まれている資料も積極的に収集する。	他機関や地域の情報誌などをまとめた情報コーナーの設置を行い、冊子やリーフレットなどの提供に努めた。杉並で活躍する作家・出身作家の絵本や、杉並区が出てくる図書などを積極的に収集した。
西荻	杉並に関する資料を積極的に収集、提供する。	杉並にゆかりのある資料の収集に努めた。地元出身のイラストレーターが、地元の飲食店などを紹介した『西荻さんぽ』に西荻図書館の思い出とイラストが掲載された。
阿佐谷	杉並区に関連した資料を積極的に収集し、杉並資料の充実と更新を進める。また、地域情報の収集を積極的に行い、利用者が情報を取得しやすい環境を整える。	杉並の地域資料として、前年度発行した『阿佐ヶ谷駅 100 周年記念』冊子を図書館内や近隣施設（区民センターやきずなサロン、コミュニティふらっと等）に設置し、来館者に配布した。また、杉並資料コーナーを整備し、更新と収集を積極的に行い、充実を図った。
南荻窪	杉並の歴史的・文化的資料を活用した展示企画を実施する。	11 月に「与謝野晶子と鉄幹の歩み」を展示企画で実施。本企画は下井草・今川図書館でも3館合同企画として継続して展示を行い、より多くの区民への情報提供の機会を作った。
下井草	杉並資料コーナーの資料整理を行う。	所蔵資料を精査して開架資料の入れ替えや、区立小中学校で使用されている教科書を展示するなど、杉並資料コーナーを整理した。以前より資料を手にとって閲覧する利用者が増えている。
高井戸	開館 25 周年記念事業として地域史を制作し、地域資料の拡充を図る。	高井戸図書館地域史シリーズの第 4 作目となる「高井戸中学校アンネのバラ・サポーターズ」を高井戸図書館サポーターと共同で制作し、前 3 作とあわせて館内展示を実施した。
方南	杉並区の歴史的・文化的資料の収集と提供に努める。	杉並区の歴史的・文化的資料の収集と提供に努めた。特に方南地域の資料収集に努めた。
今川	杉並区の歴史に興味をもってもらえるような企画を実施する。	郷土博物館に依頼し、「すぎなみの歴史」講演会を実施した。今川周辺の歴史を中心に、古代から近世、文学史にも触れる内容で好評を得た。今後も色々なテーマで実施してほしいとご要望をいただいた。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	杉並区実行計画として、実施予定としているデジタルアーカイブ資料の公開に向けて、他部署との連携及び公開基準の決定等、事業実施のための準備が必要となる。地域資料の収集は引き続き適切に行っていく。	B
永福	杉並資料は奥まった棚にあるため、利用者に見やすいよう案内掲示を行う。地域で作成した資料を積極的に収集する。	B
柿木	令和4年度の西武鉄道や、上井草球場に関する講演会、令和5年度の「杉並と野球」など、地域にまつわる講演会は好評で、アンケートをとると要望がある。一方、地域資料である杉並資料はあまり利用されていない。	A
高円寺	展示や行事など、杉並資料を活用した事業を実施できなかった。また、資料点数が少ないこともあり杉並資料自体の利用が少ないことが課題である。	C
宮前	地域ゆかりの作家・作品を収集と提供し、関連する所蔵資料をリスト化する。	B
成田	杉並資料となる図書は全て収集することは難しいため、精査する必要があり、杉並にゆかりのある作家など幅広く視野を広げる必要がある。	B
西荻	新刊情報などから情報を得て、杉並に関する図書を収集するよう努めてはいるが、郷土資料研究に関する情報は限られている。杉並郷土資料研究会や郷土博物館、文化財係などからの情報収集が必要と思われる。	B
阿佐谷	引き続き、杉並区に関連した資料を積極的に収集し、杉並資料の充実と更新を進める。	A
南荻窪	区内図書館と企画の検討、運営での連携、規模の拡大に取り組む。すぎなみ郷土かるたの提供要望への対応について検討する。	B
下井草	杉並資料コーナーは郷土資料・行政資料だけでなく、下井草地域にゆかりのある「小柴昌俊博士」「科学と自然の散歩みち」の紹介も行っている。地域に関する情報の収集だけでなく、これらの情報発信も行っていく。教科書展示の場を提供する。	B
高井戸	高井戸図書館地域史シリーズ(4冊)の利用促進と地域資料の収集・提供に積極的に取り組む。	A
方南	地元である方南地域に関する歴史的・文化的な資料や情報についての、図書館員の知識や理解が十分ではない。	B
今川	歴史講演会の実施は大変喜ばれたが、内容や進め方にはさらに精査が必要である。杉並区にゆかりの作家の資料も展示等で提供をすすめていく。	B

○ボランティアとの協働

	令和 5 年度の目標	今年度の取組結果
中央	新たにボランティア活動を希望する方を対象にボランティア育成講座を実施する。	「図書館子ども読書ボランティア」養成講座を実施した。参加者28名全員が修了し、地域館で「子ども読書ボランティア」として活動することができた。
永福	ボランティアと協働し、一般向けの講座、おはなし会をはじめとする子ども向け行事を行う。年に1回連絡会を開催し交流を行う。	新しくボランティアの受入を行い、児童向けえいごおはなし会、あかちゃんおはなし会、一般向け「藍染め体験教室」を開催した。今年度は新たな試みとして、ボランティアと共に出張おはなし会を実施した。
柿木	ボランティアの協力を得て、えいごおはなし会を複数回実施する。ボランティアとの意見交換会を実施する。	えいごおはなし会は、ボランティアの協力を得て2度行い、季節の行事（ハロウィン、バレンタイン）も盛り込んで、好評だった。個々のボランティアと随時、意見交換を行った。
高円寺	おはなし会等、様々な行事を通じて、利用者が図書館に興味を持ち、個々の読書活動につながるよう積極的な意見交換を行い連携していく。	毎週実施しているおはなし会の他に、新たにボランティアによる英語のおはなし会を実施した。読み聞かせボランティア養成講座を受講したボランティアがクリスマス会などに参加した。
宮前	ボランティアと連携しながら事業を実施し、状況に応じて新規ボランティアを募集して事業の充実を図る。	新規ボランティアを採用し、それぞれの希望を伺いそれに沿う形でおはなし会を実施した。ボランティアが演目を演じスタッフが補助に回っておはなし会を実施し、また別なケースではボランティアとスタッフがそれぞれ演目を分担して実施した。
成田	ボランティア連絡会を実施し、意見や情報交換を行う。ボランティア合同おはなし会を実施し、ボランティア同士の顔が見えることで、より連携を深めることができるよう調整していく。	ボランティア連絡会を行い、おはなし会の状況報告やお互いの情報交換を行った。ボランティア合同おはなし会を実施し、連携を深めた。おはなし会ボランティア3名、図書を書架に戻すボランティアを1名、新たに受け入れることが出来た。
西荻	地域のボランティアを積極的に活用し、図書館事業の協働をすすめる。	おはなし会ボランティアに対し、個別に要望を聞き取って事業を実施した。ボランティア主催の行事や後援事業の際には、図書館ホームページやおたより掲載、館内ポスターの作成などを行った。
阿佐谷	利用者のニーズに合わせて、ボランティア協働事業の拡充を進める。情報の共有や事業を通し、協力体制を整え良好な関係を築く。	新規ボランティアを受入し、あかちゃんおはなし会の開催回数を拡充した。また、スペシャルおはなし会や人形劇など、子ども向け事業を充実した。
南荻窪	おはなし会を中心に、協働の継続と、新たなボランティアの受入れを行う。	ボランティアとの協働によるおはなし会やあかちゃんタイム等のサービスを年間を通じて実施した。
下井草	布絵本制作ボランティアグループと協働して布絵本を整備する。	布絵本のボランティアグループと、新たに「さわる絵本」コーナーを設置する計画について意見交換を行うとともに、布絵本の総点検・修繕を依頼した。また、図書館キャラクター「しもいちくん」のぬいぐるみ制作にも協力していただいた。
高井戸	コロナ禍で中断していた「高井戸図書館サポーター会議」を再開し、地域サポーターとの連携・協働による図書館サービスの向上、開館25周年記念事業の地域史制作に取組む。	高井戸図書館サポーター会議を再開し計6回開催。地域の状況や図書館の活動を共有し、よりよい図書館サービスの在り方について意見交換を行った。また、4作目となる高井戸地域史の企画制作を共同で実施した。
方南	ボランティアとの良好な関係を維持し、おはなし会などを開催していく。	ボランティア中心で行う子ども向けのスペシャルおはなし会を年3回実施した。またコロナ禍で中止していた「大人が楽しむおはなし会」を実施した。
今川	個人ボランティアを増やして、研修やミーティングを密に行い、おはなし会と赤ちゃんおはなし会のさらなる充実を図る。	新たに個人のボランティアが加わってくれた。また地域・家庭文庫「小さいうち文庫」と共催の読書会を年3回行った。毎回絵本作家等テーマを変え、広報すぎなみにも掲載し、常に初めて参加してくれる方がいて盛り上がりが見られた。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	すでに活動しているボランティアに、フォローアップ講座を受講してもらう仕組みを作り、養成講座を修了したボランティアとの技量差解消に努める。おはなし会のプログラムについて、年代に合わせた読み聞かせを行うよう調整する。	A
永福	ボランティアが活動しやすいよう環境を整える。行事の開催にあたっては、ボランティアと綿密に打合せを行う。	B
柿木	えいごおはなし会について、ふだんのおはなし会の中で英語絵本の読み聞かせを取り入れることも可能であると、ボランティアの方にご提案いただいた。コロナ禍以降、複数のボランティアと一緒に活動する機会をつくれていない。	B
高円寺	地域やボランティアの方々との連携が継続できるよう、スムーズな引き継ぎが課題である。	A
宮前	ボランティアと各事業の担当職員との情報連携を緊密化し、事業内容を充実させる。	B
成田	ボランティアの要望するおはなし会の資料提供や他のボランティアのおはなし会プログラムを共有することはできたが、その他の支援があるか検討する。	B
西荻	当館においては、ボランティアはおはなし会など児童向け行事に限られている。今後、イベントの補助や図書の修理などを担うボランティアの育成や、協働の在り方を検討する。	B
阿佐谷	おはなし会ボランティアとの協働事業を継続し、団体や個人を問わず、おはなし会参加者にとってより良い内容になるように支援をしていく。	A
南荻窪	ボランティアとの情報交換の機会を増やし、おはなし会以外にも新たなイベントを検討する。	B
下井草	布絵本は日々利用されているため、常に点検補修が必要となる。修繕や新規制作には協力して取り組む。	A
高井戸	高井戸図書館サポーターとの更なる連携とボランティア同士、ボランティアとスタッフ間の情報共有・連携に努める。	A
方南	方南図書館で活動するボランティアは、経験・能力ともに非常に高く優秀である。一方で図書館職員の中には勤務経験が短いことから経験不足が否めない。その為、図書館職員がボランティアから経験や能力を学べる機会を増やしていく。	A
今川	広報すぎなみでグループ読書会にご参加いただける方が増えてきているので、開催回数を増やし、さらに参加者も増やしていきたい。ボランティア同士の交流の場や職員とボランティアが協力する企画を行う。	A

○利用者同士の交流推進

	令和 5 年度の目標	今年度の取組結果
中央	高齢者に向けた事業を実施する。	高齢者に向けた講演会を開催し、参加者と講師で活発な質問のやり取りが行われ、高齢者の読書活動の一助となった。
永福	併設の集会施設「コミュニティふらっと永福」と連携した行事、昨年度にはない新規行事を開催し、来館者の交流を図る。	「コミュニティふらっと」の年2回開催多世代交流イベントでの共催、「親と子のコミュニケーション」、「つくって・かいて深層心理とふれあうアートセラピー」を連携し開催した。
柿木	令和 4 年度に実施して利用者の声を共有できた、利用者参加型の展示を検討、実施する。	あかちゃんタイムを再開し、乳児親子同士の情報交換が行える場となった。一般展示「京都を読む」で利用者おすすめの本を募集し、発表した。YA 展示「がんばれ！受験生」で受験生への応援メッセージを利用者に書いてもらいボードに貼った。
高円寺	恒例行事の内容に新たな工夫をするなど充実を図るとともに、一般向け講座も検討、実施する。	年齢別の読み聞かせの手法等を中心に、一般向けの読み聞かせ講座を実施した。赤ちゃんおはなし会参加者による英語のおはなし会を新規に開催した。おはなし会に参加する親子同士の交流も活発になり、情報交換の場として活用されている。
宮前	感染対策に配慮して実施方法を工夫しつつ、講座やイベントをなるべく通常に近い形で安全に実施する。	講座やイベントを少しずつ増やして実施した。おはなし会の実施場所を 3 階講座室から通常の 1 階おはなしの部屋へ戻した。
成田	地域の方が講師になり、参加した地域の方と交流ができるような事業を行う。風除室の展示スペースについて、より周知する。	地域で専門店を開いている方を講師に迎え講演会を実施した。風除室の展示スペースで、区民の制作した作品を来館者に紹介する機会を作った。一般・児童の合同展示を行い、シールアンケート企画を実施し、世代を超えた交流のある展示を行った。
西荻	あかちゃんタイムの実施やおとな英語絵本の会など、利用者同士の交流の機会を設け、援助する。	あかちゃんおはなし会の後に、参加者が交流できるあかちゃんタイムを実施し、出張子どもセンターを年 2 回実施した。おとな英語絵本の会は、英語絵本に興味のある大人が集い、あらかじめ絵本と発表者を決めて研究し、交流する読書会となった。
阿佐谷	あかちゃんおはなし会の参加者同士の交流を再開する。その他、利用者同士の交流に繋がる事業を企画し、実施する。	あかちゃんおはなし会の参加者同士の交流やホール開放を再開した。利用者から募集した「わたしのおすすめ本」を掲示板や館内に掲示し、合わせて利用者のおすすめ本のスポット展示を実施した。
南荻窪	大人向けの新たな講演会、行事への取組を図っていき、利用者の幅を広げていく。	短歌講演会、大人のための工作会、環境講演会など参加者同士がともに考えたり意見交換できるイベントを開催し、新たな学びの機会を提供した。
下井草	恒例行事を継続するとともに、地域住民に向けた行事や専門家による講座・講演会を幅広く企画し開催する。	工作会や講演会等の恒例行事を実施した。専門家による講座・講演会は、スペシャル工作会「電子工作」（児童向け）、講座「大人の塗り絵」、文学講演会「シャーロック・ホームズの誕生」を開催した。
高井戸	利用者アンケートの結果から人気の高いイベントは人数制限を緩和し、開催回数を増やす。また、コロナ禍で 3 年間未実施の講演会も企画・実施する。	コロナの 5 類移行に伴い、イベントの人数制限を緩和した結果、30 名を超えるイベントを 7 回実施した。4 年ぶりに講演会(絵本作家 西村繁男氏)と絵本原画展を開催し、多くの利用者から好評を得た。
方南	図書館の利用層を拡げられるように、幅広い年齢層に向けての行事を企画・実施していく。	利用者が投稿する「方南歌壇・俳壇」を四季ごとに実施しており、今年度 10 年目を迎えた。他にも「大人向け工作会」「和紙の流し漉き」を行い、利用者同士の交流に繋がるイベントを実施した。
今川	テーマを決めた読書会、利用者が参加する共同作品の制作やアートツアーを行う。	野外アート展「トロールの森」に利用者が共同で作り上げる「ビッグブック」を出展した。アートの鑑賞をとおして利用者同士が交流できるアートツアーを実施した。「村上春樹」や「社会派ミステリ」をテーマにして、参加者同士が語り合う読書会も実施した。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	YA 向け事業も高齢者の参加が多かった。誰に参加してもらいたいのかを確認し、改めて参加者が参加したいと思うテーマの検討や情報収集が必要。	A
永福	併設集会施設「コミュニティふらっと永福」との協力体制を維持し、施設として地域の方が集える場を整える。	A
柿木	講演会等のイベントは盛況であるが、利用者同士の交流は十分に図られていない。	B
高円寺	おはなし会の参加者が固定している。より多くの方に参加していただくための工夫が必要である。	A
宮前	多様なイベントや企画を実施して、利用者同士の交流を図る。	B
成田	YA 世代に本の感想など自由に記入してもらい「このセリフにグッときた」については、更に活発な交流につなげるため、改善の余地がある。	A
西荻	既存の事業を充実させつつ、より利用者同士が交流できるような事業を増やしていく。	A
阿佐谷	利用者同士の交流に繋がる事業を企画し、実施する。	A
南荻窪	利用者が継続的に交流するための同テーマの講演会の継続開催と新しいテーマのイベントの提供を検討する。	A
下井草	利用者同士または地域住民の交流の場となる図書館事業や、行事の開催を検討したい。	B
高井戸	利用者同士が出会い、交流できることを目的としたイベントを拡充していく。	B
方南	短歌・俳句の投稿、工作会などのイベントだけでなく、図書館としては読書や本に関連した利用者参加型のイベントを開催していく必要がある。	A
今川	初めての試みで参加者数が伸び悩んだ企画があった。続けていくことで浸透していくので、今後も継続して行う。	A

○読書が楽しめる環境づくり

	令和5年度の目標	今年度の取組結果
中央	来館者が快適で、安心・安全に施設を利用できるよう、適切な施設維持管理に努める。施設に関する要望等にも迅速・適切に対応する。	自然と調和した施設環境を良好に保つため、外構部の高木樹木等に必要な植栽剪定を実施した。また、本の広場への害虫対策等を実施した。
永福	適切な空調管理、施設の安全管理を実施し、定期的な館内巡回により、利用しやすい読書空間を提供する。	外気温に合わせて空調の温度管理を行った。利用者に分かりやすい案内掲示のレイアウト変更を行った。強風の際にはこまめに屋外の案内掲示を屋内に収納するなど、施設管理を行った。
柿木	コロナ禍に制限していた座席を戻す。本棚の清掃や机、椅子の整備、館内美化を行う。樹木剪定や花の植栽など環境整備を行う。	コロナ禍に間引きしていた椅子をもとに戻した。館内整理日や特別整理期間に、本棚の清掃や椅子の点検、樹木剪定などを行った。
高円寺	施設の日常点検を心がけ、館内の清潔と安全を保つことで、居心地がよいと感じられる読書空間を提供していく。	適宜館内を見回り、施設設備の点検、清掃に目を配った。空調設備の不具合にも迅速に対応することが出来た。敷地内の樹木の剪定やアンネのバラ、植栽の手入れなども行い環境を整えた。
宮前	滞在型図書館として、季節感が感じられる空間などの演出により読書環境を向上させるとともに、資料の利用につながるよう工夫を図る。	中2階に大きな七夕の笹飾りやクリスマスツリーを設置して、さざんか宮前教室の生徒にも手伝ってもらい飾り付けをした。観葉植物や水槽のメダカ、鈴虫などの生態展示と関連資料を展示した。
成田	書架の見出し版を再度見直し、適宜新しくしていく。より貸出につながる資料配置を検討し、実施できるよう務める。不具合箇所の早期発見に努める。館内外の清掃・洗浄などにより清潔に利用できる空間を目指す。	一般書架は劣化した見出し版の作り替えを随時行った。児童書架は日本の絵本と外国の絵本の配置を交換し、新しい印象を与えると共に、今まで手にしていない絵本の貸出につなげた。
西荻	館内巡回や定期的な点検を行い、利用者が安心して過ごせる環境を整える。児童の展示を充実させる。	開館以来あるソファを入れ替え、快適性が増した。「おはなしのへや」は、行事で使う以外は利用者に開放しており、親子連れに利用されている。児童展示は、ショーケースやカウンター前で新たに実施し、紹介した本はよく利用された。
阿佐谷	読書空間の整備として、経年劣化による機器の不具合等について、改修や更新について具体的に計画案を提案する。	照明設備改修工事の際に書架全域が明るくなるように照明の配置を見直した。空調設備は、部品や機器の交換を進め、夏季はスポットクーラー等を設置し、暑さ対策を行った。また、雑誌新聞コーナーを整理して、閲覧用の椅子を増設した。
南荻窪	レイアウト変更や館内整備による居心地の良い空間づくりを行うことで、利用者が安心して読書を楽しめる環境を用意する。	1階に椅子を1脚増設、2階に閲覧テーブルと座席を4脚設置した。一般利用者の読書環境や読書、調べ学習をする児童の利便性が向上した。
下井草	「ユニバーサルデザイン」を意識した、誰もが見やすく分かりやすい館内案内を行う。館内の掲示物を整理し、必要に応じて変更する。	新規登録者向け利用案内を刷新し、「通常版(日本語)」「英語及びやさしい日本語版」を作成した。2階児童フロアに書架を増設し、あかちゃん絵本・育児書・児童雑誌等を手に取りやすい環境を整えた
高井戸	常設の閲覧席数をコロナ前に戻していく。臨時閲覧席としていた多目的ホールを本来の目的であるイベントや中高生向けYA広場の再開により、幅広い利用者層に滞在型図書館としての環境を提供する。	閲覧席数をコロナ禍前に戻した。高井戸中学校と図書館の間の扉を昼休みに開放し、コロナ禍で中断していた中高生向け専用スペース(YA広場)を再開した。YA広場は延べ105名の中高生が利用した。
方南	館内サイン・表示を見直し、わかりやすく刷新する。	館内のサイン・表示を大幅に見直した。文字の小さい表記はサイズを大きく変更した。「オストメイト・トイレ」の表示を複数個所に設置した。館内に掲示する時計の数を増やした。
今川	新聞コーナーに新聞を広げて閲覧できる机を設置し、閲覧席まで新聞を持ち歩かなくてもよいようにする。用途ですみ分けられるようにして快適さを向上させる。	新聞・雑誌コーナーに新聞閲覧用机を2台購入し、新聞や雑誌を広げて読めるようにした。出入口に近くなったことで、車いすの方も閲覧席へのアクセスがしやすくなった。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	土日を中心に閲覧席の需要が非常に高く、開館後早い時間帯で座席が埋まってしまうことや長時間占有する等の事由により、開館時間中の座席利用が十分に提供できない状況が課題となっている。	A
永福	タイルカーペット剥がれが数か所発生しているので、早急に修繕したい。定期巡回による館内設備等のチェック、利用者からの声に対しては適宜必要な対応を行い、快適な読書空間の提供に努める。	B
柿木	施設や備品が古く、明るさに欠ける。外花壇の1つに植栽がなく、種をまいたが雑草しか生えてこない。空調の調節器が1つしかなく、全体の調整が難しい。職員が常駐する1階以外は、職員の目が行き届きにくい。	B
高円寺	館内設備の修理等、移転の時期に留意しながら利用者が安心して安全に利用できる環境を保持していくことが課題である。	B
宮前	中2階にある空間の利便性を向上して快適な読書空間を形成し、図書館利用を促進する。	B
成田	災害時の危険性を考慮し、蔵書数を維持しながらも書架の最上段まで図書を並べない工夫が必要である。	B
西荻	多くの利用者が自分で目当ての資料を探し出せるが、より早く目的の資料にアクセスできるよう援助する。アクセシビリティに配慮し、書架案内図やサインを見直す必要がある。	B
阿佐谷	誰もが安心して利用できるように、図書館の設備機器の更新や修繕を進め、読書環境の維持に努める。	A
南荻窪	多目的ホールの活用や来館につながる館内環境改善項目を設定し計画的に改善していく。	A
下井草	書架の配置変更に伴い、書架案内の刷新を行う必要がある。	A
高井戸	第三の場としての YA 広場の利用促進に取り組むとともに閲覧席数拡大を検討していく。	B
方南	利用者が使いやすい読書環境を提供するために、利用者からの具体的な改善に関する意見や要望を最大限取り入れるように努力をする。	A
今川	「借りたいと思える本があまりない」「新しい本が少ない」というご意見をいただくことがある。魅力ある本が埋もれず、利用者の目に届くようにする。	B

○職員・ボランティアの資質向上

	令和5年度の目標	今年度の取組結果
中央	職員の基本的な知識・技能の習得、専門性向上のための研修を実施する。職員の司書資格取得を積極的に支援する。既に活動しているボランティアを対象としたステップアップ講座を実施する。	全館対象の初任者研修、レファレンス研修を実施し、スキル向上を図った。司書資格取得のため、区職員1名の受講支援を行った。図書館で実施するおはなし会等に参加するボランティアの養成講座を実施し、修了者全員が各図書館で活動を行った。
永福	外部研修に職員を派遣し、館内で内容共有し、定期的な内部研修を通し職員のスキル向上を行う。行事開催を通し、ボランティアと共に資質を高める。	外部データベース研修、「カウンター対応認識テスト」等内部でのフォローアップ研修を実施。中央図書館、都立図書館開催の外部研修にスタッフを派遣し、研修内容を職員間で共有した。読み聞かせボランティアに基本レクチャーやフォローを行った。
柿木	データベース、おはなし会、16ミリフィルム映画会について職員研修を行う。認知症について、講師を招き職員研修を行う。業務のマニュアルがないものについて作成する。	都立図書館のレファレンス、資料保全研修に参加した。職員向けに、認知症サポーター養成講座、読み聞かせに関する研修、データベース・プリントアウトサービスの研修を行った。子どもの本の講演会に地域・家庭文庫の方も参加いただいた。
高円寺	職員全員が図書館の基本業務を正確に行えるスキルを身に着ける。	職員一人ひとりが、正確に業務を遂行できるよう職場会等を活用して間違いやすい業務の確認などOJTを実施した。
宮前	館内整理日での全職員による研修やeラーニングなどを活用して計画的に職員のスキル水準の向上を図る。	動画研修や中央図書館主催の研修、布絵本研修、出版団体による製本研修などに職員が参加し、スキル水準の向上を図った。
成田	実務内容に即した研修を行い、研修内容を意識して日常業務に務める。希望する研修に参加できるよう調整を行う。受講内容を全体会議で報告し、他のスタッフへ還元する。	業務内容での疑問を問題提起し全体会議で話し合った。e-ラーニングによる研修を積極的に活用し希望する研修を受講できるよう調整を行った。受講した内容は全体会議で、他のスタッフへ共有した。
西荻	職員のスキル向上のために、各種研修への積極的な参加を勧奨する。	職員が自分の職層や力量に合わせた研修に参加し、スキルアップを図った。
阿佐谷	館内整理日に研修やミーティングを行い、情報共有とスキルアップを進め、業務の統一化を図る。	「大学図書館利用案内」「データベースプリントアウトサービス」等の手順を確認し、情報共有と業務の統一化を図った。読み聞かせボランティア研修として、図書館員によるおはなし会の見学を実施した。
南荻窪	年間の研修計画を作成し、受講した内容を各自が共有できる体制づくりを実施する。	年間の研修計画に基づきeラーニングや外部研修に参加した。館内整理日に他職員にフィードバックを行い、情報共有と能力向上につなげた。
下井草	計画的な館内研修の実施や外部研修への参加を通じて、人材育成を図る。	スタッフ全員、eラーニング研修を受講した。認知症、改正障害者差別解消法に関する館外研修を受け、内容は全スタッフに共有した。南荻窪図書館、今川図書館との3館で合同研修を行った。
高井戸	スタッフ各々が図書館員としての目指す姿を明確にし、その実現に向けた課題解決や専門性を高めるための研修を積極的に受講する。また、各人が保有するスキルを全スタッフで共有することで組織力の向上に繋げる。	スタッフ各人が興味あるテーマや自身の課題を踏まえた研修テーマを選択し受講した。また、外部機関の製本研修や布絵本制作のための講座を受講することでスキル習得に繋げた。
方南	「AED研修」「危機管理」に関連した研修を実施していく。各職員のスキルアップを図るためにオンラインを活用した研修も実施していく。	「AED研修」「刺す又講習会」などを実施した。オンライン研修を実施することによりスキルアップの向上を進めた。トラブルや事故発生時には、速やかに情報共有を図り、職員全体の資質向上を進めた。
今川	コロナ禍で中止していたボランティア懇談会を実施し、直接話し合っコミュニケーションを取ることでよりよい協働事業の運営を目指す。	ボランティアグループの代表者と懇談会を行った。ボランティア同士が交流する機会があまり無いため、それぞれ意見交換し、図書館への要望もいただいた。新規ボランティアに、読み聞かせや選書の仕方等、職員が1対1で研修を行った。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	将来的に図書館運営の根幹を担う人材を継続的に育成するため、職層や経験年数に合わせた図書館人材の育成・研修計画について検討していく。高齢化するボランティアの養成が課題であるため、図書館音訳者等ボランティア養成講座を実施する。	A
永福	職員間の情報共有の徹底、館内業務のマニュアルの見直しを行う。	B
柿木	昨年度からICタグが導入され、今年度はICタグの貼付やデータの読み取りを各館で行わなければならない。また、年度が替わり、新しい人が入ってくるため、改めて各種研修を行う必要がある。	A
高円寺	移転に伴う業務への対応等、時期や期間が限定された業務に適切に対応することが課題である。	B
宮前	新規配属の職員をはじめとした職員の研修を進め、職員全体のスキルを平準化して向上させる。	B
成田	eラーニング、対面での研修受講などの受講形態、スキルアップに効果的な研修内容など、受講者ひとりひとりに適した研修について、総合的に検討・提案できなかった。	B
西荻	職員の知識、スキルに差があるため、ベテランから初心者に向けた知識や手順の継承が必要である。協働を推進するため、ボランティアを育成する機会を設ける。	B
阿佐谷	公平なサービスを提供できるように、情報共有とスキルアップ研修を実施する。	A
南荻窪	継続的な能力向上の取り組みを実現するための研修計画を策定し、実施、共有のサイクルを確実に実行していく。	B
下井草	図書館サービスの向上につながる研修を職員が受講できるよう支援していく。	B
高井戸	新人スタッフの育成(5名)とスタッフ全員の継続的スキル習得による図書館サービスの向上に取り組む。	B
方南	方南図書館の現状に則した具体的、実践的な研修を増やしていく必要がある。又、勤務経験の短い職員には、より重点的な研修を行っていく。	A
今川	定例の研修以外に職員の学びの場が少ないので、スキルアップの機会が限られてしまっている。	B

○広報・PR 活動

	令和 5 年度の目標	今年度の取組結果
中央	広報紙や HP、おたよりの他、広報課 X (旧 Twitter) を活用し、リアルタイムでのイベント情報を発信する。安定した X の活用ができるよう、広報課と調整する。	広報課 X を活用し、リアルタイムでイベントの情報発信を行った。申込を要するイベントは、全てインターネットからの申込フォームを導入した。
永福	図書館ホームページ、独自のホームページ、各種お便り、掲示板、デジタルサイネージの内容、発信方法をブラッシュアップする。	施設独自の HP を活用し、行事の開催告知等を積極的に行った。おたよりのレイアウトを見直し、行事の様子を掲載するなど変更した。デジタルサイネージは、施設ごとのもの、共有のもので告知のすみわけを行った。
柿木	講演会等について広報紙、HP で周知するほか、ポスター掲示を他機関に依頼する。図書館内外の掲示板をもっと活用する。一般のおたよりの内容をより充実させる。YA 新聞を複数回発行する。	近隣施設等に講演会ポスターの掲示依頼をした。一般向けおたよりを一新し、豆知識や本の情報ページを増やすなど充実させた。YA コーナーの展示回数を増やし、QR コードで本の情報を提供した。
高円寺	利用者にとって読みやすく、わかりやすく、かつ、役に立つ内容となるよう毎月おたよりの充実を図る。	YA 向けおたよりを新たに発行した。おたより BOX を新設しイラストや推し本を投稿してもらい、展示に活用した。おたよりやポスター・チラシは、文字の大きさやイラストの配置などに工夫をした。
宮前	X (旧 Twitter) でイベントや展示、開館時間などを PR するとともに、広報紙への掲載などにより幅広い層の参加につなげ利用の促進を図る。	X や広報すぎなみなどにより、イベントや展示を告知して図書館の利用を促進した。
成田	一般・児童・YA 向けおたよりを定期的に発行し、必要に応じて臨時号を発行する。各種機関等が発行した情報誌をまとめた情報コーナーの周知を図り、図書館からも他機関の情報を発信する。	乳幼児向けおはなし会のチラシを刷新し、参加者増加へつながった。一般向け講演会・映画会・落語などを行い、来館のきっかけづくりを行った。子ども子育てプラザでの出張おはなし会で図書館イベントの PR を行った。
西荻	図書館の利用促進を図るため、図書館事業について、区広報、区及び図書館ホームページへの継続掲載を行う。毎月発行のおたよりの内容を充実させる。	行事の参加者へのアンケートや、展示架に設置したメモで、意見や感想を受け付け事業に生かした。地域子育てネットワークニュースを通して事業を PR し利用啓発を行った。
阿佐谷	図書館 HP や掲示板のほか、館内での情報発信を積極的に行う。図書館事業の広報だけではなく、地域情報の収集を積極的に行い、利用者が情報を取得しやすいように工夫する。	風除室ショーケースやデジタルサイネージを活用して、イベントや地域子育てネットワークの情報発信を開始した。地域子育てネットワークニュース等に図書館の紹介を寄稿し、利用促進を図った。
南荻窪	X (旧 Twitter) での情報発信を定期化し、さらにフォロワー数を増やしていき、新たな利用者への周知拡大に取組む。	X を使って、定期的にカレンダー、イベント情報を提供し、フォロワー数を増やした。下井草、今川との合同広報誌「ISM (イズム)」を創刊し、情報提供の機会を増やした。
下井草	SNS (ソーシャルメディア) を活用した広報・情報発信を計画・実施する。	効果的な広報を図るため、X (旧 Twitter) を開始した。開館日等の周知にデジタルサイネージを活用した。
高井戸	様々な媒体を組み合わせ活用することで、伝えたい人に情報を効果的に届ける。また、X (旧 Twitter) による図書館未利用者への図書館来館に向けた情報発信にも積極的に取り組む。	おたよりの発行、ポスター掲示、パンフレット配布による情報発信を行うとともに、X (旧 Twitter) によるアウトリーチにも取り組み、フォロワー数が前年比 110% と拡大した。
方南	地域情報をわかりやすく提供していく。「地域子育てネットワーク」「青少年地域教育懇談会」などの会議に出席し、人的交流を図るとともに、図書館の活動を積極的に PR する。	地域情報を手に取りやすいようにした。方南地域の会議で、図書館の活動を積極的に PR した。児童館、コミュニティふらっと、保育園などを訪問してイベントを告知した。
今川	15 周年記念企画としてイメージキャラクターをつくり、グッズの配布を行い、大人から子どもまで親しみやすい図書館を目指す。	デザインの公募や館内での投票により生まれたイメージキャラクターを図書館の PR に活用し親しまれた。Instagram を開設した。

	次年度に向けた課題・改善点等	自己評価
中央	申込フォームを活用できない層が一定数いることから、電話受付等の対応は引き続き必要である。広報課の X を活用し、速やかな情報発信を行う。	A
永福	開催行事に魅力を感じ、参加意欲を高めるよう、配布チラシなど広報に工夫を凝らす。	B
柿木	講演会等のイベントは、遠くから足を運んでくださる方もいて、柿木図書館を知っていただくよい機会となっているので、継続的に事業を実施していくことが必要である。	A
高円寺	おたよりの内容充実が課題。移転に伴う閉館や窓口対応の変更など、利用者に必要な情報が適切に伝わるよう工夫が必要である。	A
宮前	一部の企画では広報すぎなみを利用したところ、人気が予想以上であり予約受付開始と同時に申し込みが殺到した。広報すぎなみの使用に際しては企画の人気等を考慮して利用を判断する。	B
成田	図書館に入らずとも、お知らせやイベント情報を知ることができるよう、館外掲示板をより活用していく。	C
西荻	講演会の際のアンケートや、利用者満足度調査の指摘事項について精査し、改善する。外部のイベントや連絡会に積極的に参加し、未利用者に向けた PR を行っていく。	B
阿佐谷	デジタルサイネージや風除室ショーケースを活用した情報発信を継続し、定期的に更新し、魅力的な内容になるように努める。	A
南荻窪	利用者へ提供する情報内容の吟味と来館につながる情報提供方法を検討する。	B
下井草	X(旧 Twitter)の運用を開始したので、広く周知するとともに、魅力的なコンテンツを発信する。	B
高井戸	図書館の活動やサービスをより広くよりわかりやすく伝える情報発信と未利用者、非来館者へのアウトリーチに継続的に取り組む。	B
方南	方南図書館を地域の中で強く PR できるような新しい方法やアイデアなどを工夫していく必要がある。	B
今川	行事の広報が館内でのチラシ配布がメインになっていて、募集が集まりにくいものもあった。行事の実施や本のリクエストなど、実施済のサービスをご存じない方が多いので、もっと周知していく必要がある。	A

＜資料3＞ 図書館別総合評価

	令和 5 年度の成果	次年度へ向けた課題
中央	地域資料としてタウン誌やフリーペーパーなども、資料的価値を勘案し受け入れた。図書館子ども読書ボランティア養成講座を実施し、修了者が図書館で活動を開始した。	多言語資料、バリアフリー図書など多様な資料の収集及び資料の活用に努める。 すでに活動しているボランティアに対するフォローアップ講座を実施する。
永福	併設のコミュニティふらっと永福と協力し、独自の HP において、施設案内、行事の開催告知を積極的に行った。	コミュニティふらっと永福との協力体制を維持し、施設として地域の方が集える場を整える。
柿木	大活字本を購入し、点字、LLブックなどを集め、「りんごの棚」を新設した。「ゆびさしコミュニケーションボード」を作成し、窓口に設置した。	講演会等のイベントは盛況であるが、利用者同士の交流にはつながっていないため、交流の場となるよう検討を進める。
高円寺	レファレンスでは、一件ずつ丁寧な対応に努め、高円寺駅周辺商店街や図書館周辺の歴史に関する資料など、調べものに協力した。	レファレンスサービスやバリアフリー図書の PR、移転に伴う閉館や窓口対応の変更など、利用者に必要な情報が適切に伝わるよう工夫をしていく。
宮前	YA コーナーで謎解きを行うなど、展示を工夫して実施することにより、利用者が多様な資料に接する機会を創出した。	利用者自らが興味のある資料にスムーズにたどり着けるよう、本の探し方や利用方法を周知する。
成田	実際に受けたレファレンス内容を共有し業務に生かすとともに、利用者へ積極的に声かけを行い、図書の案内を速やかに行う等、レファレンスの向上を図った。	レファレンス資料を積極的に収集する。レファレンスインタビューや接遇などのスキルアップに更に取り組む。ボランティアとの連携については、さらなる支援の方法を検討する。
西荻	分担収集や重点課題図書を積極的に収集し利用の促進に努めた。館内のソファを入れ替え、読書環境の改善を行った。	職員の知識、スキルを平準化させるため、ベテランから初心者に向けた知識や手順の継承を進める。
阿佐谷	新規ボランティアを受入し、おはなし会や人形劇等の子ども向け行事の拡充を図った。就労支援センターからの実習生受入れを毎月行った。	ボランティアに対し、図書館員との共同研修を実施するなど、情報共有とスキルアップに向けた支援をする。
南荻窪	近隣小学校の 1～5 年全クラスでブックトークを実施、1～3 年生からおすすめ図書を紹介してもらい館内に掲示した。	バリアフリー資料の計画的な収集にも取り組むとともに、バリアフリー映画会等の告知方法の改善に取り組み、より多くの参加につなげていく。
下井草	参考資料コーナーの整理を行い、古くなった参考図書を除架・除籍し、新刊や新版を受入れた。	布絵本の総点検・修繕をボランティアと共に実施し、新たに「さわる絵本」コーナーの設置に向けて、協力して取り組む。
高井戸	高井戸図書館サポーター会議を再開し、よりよい図書館サービスの在り方について意見交換を行った。また、高井戸地域史の企画・制作を共同で実施した。	中高生向けの専用スペースである YA 広場を、中高生の第三の場としての利用促進に取り組むとともに閲覧席数拡大を検討していく。
方南	館内のサイン・表示を大幅に見直し、文字の小さい表記はサイズを大きく変更した。「大人の工作会」等、利用者同士の交流に繋がるイベントを実施した。	短歌・俳句の投稿、工作会などのイベント以外に、読書や本に関連した利用者参加型のイベントを開催していく。
今川	新聞・雑誌コーナーの閲覧用機の配置を見直し、新聞や雑誌が読みやすくなるようにするとともに、出入口に近くすることで、車いすでの利用の利便性が向上した。	借りたいと思える本があまりない等の意見をいただくことがあるため、魅力ある本が利用者の目に届くよう、読書が楽しめる環境づくりを進める。

＜資料 4＞ 利用者満足度調査

1 アンケート用紙の配布・回収数及び回答者の状況

(1) アンケートの配布・回収数

利用者の図書館サービスへの満足度とニーズを把握するため、中学生以上の図書館来館者を対象に各館のカウンター及び館内でアンケート用紙を配布、回収した。併せて、アンケート用紙に 2 次元コードを印刷し、インターネットによる回答もできるようにした。

図書館でのアンケート用紙の配布数及び回収率は下表のとおりである。

図書館で実施した利用者満足度調査

実施年月	配布数	回収数 (うちインターネット回収数)	回答率
令和6年5月	4,308 枚	3,348 枚 (251 件)	77.7%

(2) 回答者の状況

回答率は前回の 81.7%から4ポイント減の 77.7%であった。インターネットによる回答は、246 件から 251 件と 5 件増であった。

回答者の年代は、多い順から 50 代 21.1%、40 代 18.5%、60 代 18.4%、70 代 16.6%であった。

10 代から 30 代の若年層は合計で 18.2%と少数であるが、前回の 17.2%から 1 ポイント増となっている。一方、60 代から 70 代が前年度 34.5%から 35%と 0.5 ポイント増となっており、80 代以上と合計すると、41.1%である。

職業は、会社員・公務員 37.1%、無職 19.5%、パート・アルバイト・非常勤 13.4%、家事専業 12.8%となっている。

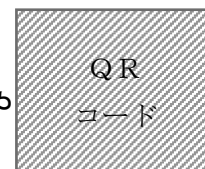
来館頻度については、1か月に数回が 62.8%と一番多く、次いで、1週間に数回が 24.5%であった。合計すると全体の 87.3%となり、令和 5 年度の 87.0%と比べ、0.3 ポイント増となった。

2 アンケート調査項目

調査項目は、アンケート用紙(p.50～52)のとおり。

令和6年度 ○○図書館利用者満足度調査

このアンケート(利用者満足度調査)は、より良い図書館サービスの提供や図書館運営を行うため、皆様のご意見を反映させるためのものです。
ご協力をお願いいたします。



★スマートフォン等でも回答できます★

○あなたご自身について、該当する番号を○で囲ってください。

お住まい	① 杉並区内 ②杉並区以外
年代	①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代 ⑧80代以上
職業	①会社員・公務員 ②自営業・自由業 ③パート・アルバイト・非常勤 ④学生 ⑤家事専業 ⑥無職 ⑦その他 ()
来館頻度	①初めて ②ほぼ毎日 ③1週間に数回 ④1か月に数回 ⑤1年に数回 ⑥1年以上利用しない時もある
主な来館目的 (3つまで選んでください)	①貸出返却 ②本の閲覧 ③雑誌・新聞の閲覧 ④調べもの ⑤閲覧席の利用 ⑥イベント・展示等の催し物 ⑦特に目的はない ⑧その他 ()

問1 図書館の職員の対応はいかがですか(態度や言葉遣い等) (1つに○)

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満

問2 図書館の資料は、あなたにとって満足いく品ぞろえでしょうか

問2-1 一般向け図書 (1つに○)

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 利用したことがない

問2-2 雑誌、新聞 (1つに○)

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 利用したことがない

問2-3 児童向け図書 (1つに○)

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 利用したことがない

問2-4 杉並区や東京都に関する資料 (1つに○)

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 利用したことがない

問2-5 参考図書(事典、辞書等の調べものの図書) (1つに○)

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 利用したことがない

問3 図書館の設備は利用しやすいですか

問3-1 図書等の探しやすさ(書架の配置、書架見出しの分かりやすさ)(1つに○)

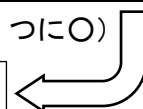
1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満

問3-2 利用者用検索機(OPAC)、図書館ホームページでの検索のしやすさ(1つに○)

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 利用したことが無い

利用したことが無いと回答した方は、理由をお答えください(1つに○)

1 知らなかった 2 利用の仕方がわからない
3 利用しなくても支障がない



問3-3 館内の使いやすさ、館内表示の分かりやすさ（1つに○）

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満

問3-4 閲覧スペース（机、いす）（1つに○）

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満

問4 図書館のサービスは、あなたにとって満足いくものでしょうか

問4-1 レファレンス（調べもの相談）での回答・対応（1つに○）

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 利用したことが無い

利用したことが無いと回答した方は、理由をお答えください（1つに○）

1 知らなかった 2 利用の仕方がわからない
3 利用しなくても支障がない

問4-2 一般向け講座等行事（1つに○）

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 参加したことが無い

参加したことが無いと回答した方は、理由をお答えください（1つに○）

1 知らなかった 2 参加の仕方がわからない
3 参加しなくても支障がない 4 内容が魅力的でない

問4-3 児童向け行事（1つに○）

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 参加したことが無い

参加したことが無いと回答した方は、理由をお答えください（1つに○）

1 知らなかった 2 参加の仕方がわからない 3 参加しなくても支障がない
4 内容が魅力的でない 5 対象年齢ではないから

問4-4 図書館で発行しているおたより等情報発信（1つに○）

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 利用したことが無い

利用したことが無いと回答した方は、理由をお答えください（1つに○）

1 知らなかった 2 利用しなくても支障がない
3 内容が魅力的でない

問4-5 図書館ホームページでの情報発信（1つに○）

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満 6 利用したことが無い

どの項目をご覧になりましたか（複数回答可）

1 資料を探す 2 本の紹介 3 こどもページ 4 ヤングアダルトページ
5 利用案内・施設案内 6 蔵書検索 7 マイライブラリ 8
レファレンス 9 パスファインダー 10 リクエスト 11 利用者の声
12 よくある質問 13 開館日・時間 14 図書館だより 15 各館のページ

利用したことが無いと回答した方は、理由をお答えください（1つに○）

1 知らなかった 2 利用しなくても支障がない
3 内容が魅力的でない

問5 ご利用の図書館の全体的な満足度を教えてください。（1つに○）

1 満足 2 やや満足 3 どちらとも言えない 4 やや不満 5 不満

問6 その他

問6－1 次のうち、どのような図書館サービスがあれば利用したいと思いますか。

(3つまで選んでください)

- 1 大活字本等の読みやすい本
- 2 宅配サービス、郵送サービス
- 3 参加者同士が交流できるイベント（読書会やワークショップなど）
- 4 図書館内でのボランティア活動
- 5 読書だけを目的としたサイレントルーム
- 6 自由に話をしたり、グループで作業ができるスペース
- 7 その他

()

問6－2 下記テーマについて、何かお気づきの点がありましたら、ご記入ください。

＜蔵書・施設・レファレンス・行事・その他＞ ※該当のテーマに○を付けてご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

3 項目別の回答割合

利用者満足度調査の項目について、「満足」と「やや満足」を合計した回答割合をまとめた。

なお、今年度の調査から調査項目を変更したため、前年度比較ができない項目の増減欄は「-」で表記している。

また、今年度の調査において選択肢に「どちらとも言えない」を新設したことにより、「満足」、「やや満足」と回答された割合が全体的に減少していると考えられる。

※前年度比で増加した数値を太字・網掛けで表示している。

図書館名	職員の対応		一般向け資料		新聞・雑誌		児童向け資料		地域資料		参考図書		図書の探しやすさ		検索のしやすさ	
	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減
全館	93.4%	-4.4	74.0%	-2.5	48.6%	-33.3	40.0%	—	21.4%	—	25.1%	—	79.4%	-10.5	67.5%	-4.7
中央	89.9%	-6.7	75.5%	-10.0	48.9%	-36.6	29.3%	—	22.9%	—	28.2%	—	78.5%	-11.3	64.9%	-4.7
永福	92.4%	-6.0	77.1%	-5.7	51.6%	-34.8	39.0%	—	27.8%	—	28.3%	—	81.6%	-9.6	71.3%	3.8
柿木	93.6%	-3.4	71.3%	-4.0	45.9%	-34.4	44.2%	—	20.2%	—	27.0%	—	72.5%	-14.9	67.0%	-3.3
高円寺	87.1%	-8.7	68.4%	-3.5	44.5%	-32.5	34.0%	—	18.2%	—	23.9%	—	71.3%	-11.7	58.4%	-9.2
宮前	95.5%	-2.2	71.8%	1.5	49.5%	-33.5	41.8%	—	19.5%	—	23.3%	—	78.8%	-11.3	70.0%	4.0
成田	95.9%	-3.4	70.7%	-3.8	45.9%	-36.6	47.2%	—	17.9%	—	25.5%	—	80.3%	-12.4	65.2%	-0.9
西荻	88.8%	-9.3	70.1%	3.4	45.2%	-35.1	37.3%	—	19.9%	—	19.5%	—	80.1%	-8.7	66.4%	-6.7
阿佐谷	94.5%	-4.4	76.6%	9.7	46.9%	-28.9	44.5%	—	23.8%	—	21.9%	—	78.1%	-11.2	70.7%	14.8
南荻窪	95.2%	-2.2	75.8%	0.4	44.9%	-32.4	39.2%	—	16.7%	—	18.5%	—	83.3%	-7.2	75.3%	10.2
下井草	96.7%	-1.2	78.0%	0.8	52.3%	-29.5	41.2%	—	17.2%	—	25.7%	—	83.3%	-5.5	64.9%	2.7
高井戸	94.7%	-3.4	78.1%	-0.6	49.4%	-33.8	36.0%	—	20.7%	—	25.1%	—	82.2%	-9.4	63.2%	-11.4
方南	95.1%	-2.6	75.7%	-3.5	47.0%	-34.5	51.8%	—	25.1%	—	26.3%	—	79.8%	-11.0	67.6%	-1.3
今川	94.8%	-3.9	71.9%	-12.9	58.4%	-30.8	37.8%	—	27.3%	—	30.3%	—	82.0%	-11.6	73.0%	11.1

図書館名	館内表示		閲覧スペース		レファレンス		一般向け行事		児童行事		おたより		HP		満足度	
	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減	今回	増減
全館	78.3%	-3.7	64.0%	—	41.9%	2.7	13.8%	-20.5	17.5%	-16.8	25.6%	-38.8	44.5%	-19.9	84.4%	—
中央	84.6%	9.0	72.3%	—	42.6%	-0.9	10.9%	-18.9	10.6%	-19.1	20.5%	-44.4	46.5%	-18.3	85.9%	—
永福	76.2%	2.3	70.4%	—	44.8%	-0.1	23.8%	-12.4	19.3%	-16.9	27.8%	-36.9	41.7%	-23.0	83.4%	—
柿木	73.0%	-5.9	61.8%	—	36.1%	-4.4	15.9%	-14.9	23.6%	-7.2	26.6%	-37.8	43.8%	-20.6	85.4%	—
高円寺	69.4%	-2.4	55.0%	—	33.5%	-9.7	9.1%	-15.3	14.4%	-10.0	19.6%	-34.7	37.8%	-16.5	75.6%	—
宮前	75.6%	-6.5	67.3%	—	35.5%	0.2	13.2%	-18.8	16.0%	-16.1	22.3%	-38.6	46.0%	-14.9	79.8%	—
成田	74.1%	-4.0	59.7%	—	40.4%	3.1	15.2%	-22.4	20.0%	-17.6	31.4%	-29.6	44.1%	-16.8	84.8%	—
西荻	77.2%	1.2	60.2%	—	41.1%	9.5	12.9%	-20.2	19.1%	-13.9	23.7%	-36.7	41.5%	-18.9	82.6%	—
阿佐谷	78.1%	8.2	56.3%	—	41.4%	5.9	11.3%	-12.7	17.2%	-6.8	29.7%	-24.4	44.9%	-9.2	84.0%	—
南荻窪	81.5%	4.5	68.7%	—	46.7%	6.9	16.3%	-17.3	18.1%	-15.5	30.8%	-29.0	54.6%	-5.2	89.9%	—
下井草	85.7%	16.4	63.3%	—	46.9%	12.5	13.1%	-16.8	15.9%	-13.9	25.7%	-28.1	40.8%	-13.0	91.4%	—
高井戸	81.0%	0.9	59.1%	—	45.8%	7.0	15.8%	-18.2	15.0%	-19.0	23.9%	-40.7	49.8%	-14.8	86.6%	—
方南	76.5%	-5.7	57.5%	—	42.5%	1.2	11.7%	-26.0	24.3%	-13.5	26.8%	-29.2	41.3%	-14.7	80.6%	—
今川	81.3%	8.0	74.9%	—	46.4%	9.1	12.4%	-18.8	17.6%	-13.6	26.2%	-24.8	43.8%	-7.2	85.4%	—

4 アンケート調査項目に対する自由意見

自由意見記入欄に回答のあった意見数

	内訳		件数	割合	肯定的意見	要望等	その他
設問に関連する意見	問1	職員に関すること	65	5.1%	37	21	7
	問2-1	一般資料に関すること	305	23.7%	23	255	27
	問2-2	新聞・雑誌に関すること	38	3.0%	0	37	1
	問2-3	児童向け図書に関すること	33	2.6%	9	22	2
	問2-4	杉並区や東京都の資料に関すること	2	0.2%	0	2	0
	問2-5	参考図書	2	0.2%	0	1	1
	問3-1	図書等の探しやすさ	22	1.7%	2	19	1
	問3-2	OPAC・Webでの検索しやすさ	58	4.5%	2	45	11
	問3-3	館内の使いやすさ、館内表示のわかりやすさ	23	1.8%	5	18	0
	問3-4	閲覧スペース(机、いす)	88	6.8%	7	79	2
	問4-1	レファレンスでの回答・対応	11	0.9%	4	6	1
	問4-2	一般向け講座等行事	75	5.8%	28	38	9
	問4-3	児童向け行事	39	3.0%	23	14	2
	問4-4	図書館で発行しているおたより等情報発信	1	0.1%			
	問4-5	図書館ホームページでの情報発信	0	0.0%			
	問5	ご利用の図書館の全体的な満足度	35	2.7%			
設問に関連していない意見	—	図書館運営に関すること	84	6.5%			
	—	予約・リクエストサービス	70	5.4%			
	—	施設に関すること	117	9.1%			
	—	図書館利用に関すること	38	3.0%			
	—	図書館利用者に関すること	20	1.6%			
	—	図書館システムに関すること	24	1.9%			
	—	感謝	74	5.8%			
	—	アンケートに関すること	3	0.2%			
	—	カフェ	7	0.5%			
	—	その他	52	4.0%			
自由意見記入欄 合計			1,286				

5 利用者満足度調査結果 各館別集計表(令和6年5月実施)

全館		中央	永福	柿木	高円寺	宮前	成田	西荻	阿佐谷	南荻窪	下井草	高井戸	方南	今川
----	--	----	----	----	-----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	----	----

住まい

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
区内	3,040	90.8%	345	91.8%	209	93.7%	216	92.7%	180	86.1%	261	90.9%	281	96.9%
区外	245	7.3%	17	4.5%	11	4.9%	16	6.9%	22	10.5%	22	7.7%	5	1.7%
未記入	63	1.9%	14	3.7%	3	1.4%	1	0.4%	7	3.4%	4	1.4%	4	1.4%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%

年代

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
10代	112	3.4%	55	14.6%	12	5.4%	8	3.4%	1	0.5%	10	3.5%	7	2.4%
20代	130	3.9%	31	8.2%	8	3.6%	9	3.9%	9	4.3%	9	3.1%	7	2.4%
30代	366	10.9%	35	9.3%	25	11.2%	27	11.6%	30	14.4%	24	8.4%	39	13.5%
40代	619	18.5%	49	13.0%	39	17.5%	56	24.0%	42	20.1%	57	19.9%	64	22.1%
50代	707	21.1%	78	20.7%	47	21.1%	48	20.6%	38	18.2%	66	23.0%	50	17.2%
60代	615	18.4%	53	14.1%	53	23.8%	33	14.2%	37	17.7%	53	18.5%	54	18.6%
70代	556	16.6%	51	13.6%	27	12.1%	44	18.9%	35	16.8%	51	17.8%	40	13.8%
80代以上	203	6.1%	13	3.5%	10	4.5%	6	2.6%	14	6.7%	15	5.2%	24	8.3%
未記入	40	1.2%	11	2.9%	2	0.9%	2	0.9%	3	1.4%	2	0.7%	5	1.7%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%

職業

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
会社員・公務員	1,242	37.1%	160	42.6%	56	25.1%	76	32.6%	75	35.9%	100	34.8%	110	37.9%
自営業	306	9.1%	33	8.8%	17	7.6%	18	7.7%	23	11.0%	28	9.8%	29	10.0%
パート・アルバイト・非常勤	450	13.4%	28	7.5%	46	20.6%	41	17.6%	42	20.1%	34	11.9%	35	12.1%
学生	141	4.2%	58	15.4%	19	8.5%	10	4.3%	3	1.4%	13	4.5%	8	2.8%
家事専業	429	12.8%	28	7.5%	29	13.0%	46	19.7%	19	9.1%	49	17.1%	34	11.7%
無職	652	19.5%	46	12.2%	41	18.4%	35	15.0%	44	21.1%	54	18.8%	60	20.7%
その他	84	2.5%	14	3.7%	11	4.9%	5	2.2%	2	1.0%	6	2.1%	9	3.1%
未記入	44	1.3%	9	2.4%	4	1.8%	2	0.9%	1	0.5%	3	1.1%	5	1.7%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%

来館頻度

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
初めて	49	1.5%	3	0.8%	6	2.7%	4	1.7%	6	2.9%	2	0.7%	2	0.7%
ほぼ毎日	91	2.7%	21	5.6%	14	6.3%	4	1.7%	5	2.4%	5	1.7%	3	1.2%
1週間に数回	821	24.5%	118	31.4%	74	33.2%	54	23.2%	41	19.6%	77	26.8%	75	25.9%
1か月に数回	2,103	62.8%	204	54.3%	112	50.2%	150	64.4%	132	63.2%	185	64.5%	182	62.8%
1年に数回	216	6.5%	18	4.8%	13	5.8%	15	6.4%	24	11.5%	13	4.5%	19	6.6%
1年以上利用しないと きもある	32	1.0%	4	1.1%	2	0.9%	4	1.7%	1	0.5%	3	1.1%	3	1.0%
未記入	36	1.1%	8	2.1%	2	0.9%	2	0.9%	0	0.0%	2	0.7%	4	1.4%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%

全館	中央	永福	柿木	高円寺	宮前	成田	西荻	阿佐谷	南荻窪	下井草	高井戸	方南	今川
----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	----	----

主な来館目的

	回答	構成	計	構成	回答	構成	計	構成	回答	構成	計	構成	回答	構成	計	構成	回答	構成	計	構成	回答	構成	計	構成	回答	構成		
貸出返却	2,965	42.8%	242	35.6%	174	46.4%	220	32.4%	188	55.6%	278	56.2%	268	30.8%	223	57.8%	245	58.2%	219	60.0%	230	32.3%	228	57.7%	233	57.5%	217	27.1%
本の閲覧	1,187	17.2%	146	21.5%	92	24.5%	81	11.9%	76	22.5%	103	20.8%	100	11.5%	68	17.6%	98	23.3%	75	20.6%	91	12.8%	80	20.3%	82	20.3%	95	11.9%
雑誌、新聞の閲覧	670	9.7%	52	7.7%	40	10.7%	44	6.5%	40	11.8%	71	14.3%	45	5.2%	51	13.2%	38	9.0%	41	11.2%	53	7.4%	58	14.7%	57	14.1%	80	10.0%
調べもの	277	4.0%	55	8.1%	24	6.4%	11	1.6%	17	5.0%	23	4.7%	20	2.3%	21	5.4%	21	5.0%	14	3.8%	19	2.7%	12	3.0%	15	3.7%	25	3.1%
閲覧席の利用	208	3.0%	106	15.6%	19	5.1%	11	1.6%	8	2.4%	5	1.0%	5	0.6%	7	1.8%	7	1.7%	3	0.8%	6	0.8%	6	1.5%	4	1.0%	21	2.6%
イベント等	124	1.8%	5	0.7%	12	3.2%	17	2.5%	4	1.2%	9	1.8%	12	1.4%	8	2.1%	11	2.6%	5	1.4%	13	1.8%	7	1.8%	9	2.2%	12	1.5%
目的は無い	16	0.2%	3	0.4%	0	0.0%	2	0.3%	1	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.2%	2	0.6%	2	0.3%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%
無線LAN	29	0.4%	20	3.0%	8	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	62	0.9%	41	6.0%	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	3	0.3%	3	0.8%	0	0.0%	4	1.1%	2	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	2	0.3%
未記入	1,384	20.0%	9	1.3%	1	0.3%	293	43.2%	4	1.2%	3	0.6%	417	47.9%	3	0.8%	0	0.0%	2	0.6%	297	41.7%	3	0.8%	3	0.7%	349	43.6%
TOTAL	6,922	100.0%	679	100.0%	375	100.0%	679	100.0%	338	100.0%	495	100.0%	870	100.0%	386	100.0%	421	100.0%	365	100.0%	713	100.0%	395	100.0%	405	100.0%	801	100.0%

職員の対応

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	2,432	72.6%	278	73.9%	161	72.2%	152	65.2%	121	57.9%	224	78.1%	232	80.0%	144	59.8%	195	76.2%	177	78.0%	193	78.8%	172	69.6%	187	75.7%	196	73.4%
やや満足	695	20.8%	60	16.0%	45	20.2%	66	28.3%	61	29.2%	50	17.4%	46	15.9%	70	29.1%	47	18.4%	39	17.2%	44	18.0%	62	25.1%	48	19.4%	57	21.4%
どちらとも言えない	151	4.5%	24	6.4%	10	4.5%	9	3.9%	23	11.0%	9	3.1%	8	2.8%	23	9.5%	8	3.1%	8	3.5%	4	1.6%	9	3.6%	8	3.2%	8	3.0%
やや不満	20	0.6%	1	0.3%	1	0.5%	5	2.2%	1	0.5%	2	0.7%	0	0.0%	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%	3	1.2%	2	0.8%
不満	5	0.2%	1	0.3%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%
その他(未記入等)	45	1.3%	12	3.2%	5	2.2%	1	0.4%	2	1.0%	2	0.7%	4	1.4%	1	0.4%	6	2.3%	3	1.3%	3	1.2%	2	0.8%	1	0.4%	3	1.1%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

問2 図書館の本、新聞、雑誌等の資料について

問2-1 一般向け図書

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	1,028	30.7%	138	36.7%	63	28.3%	63	27.0%	46	22.0%	89	31.0%	91	31.4%	55	22.8%	90	35.2%	65	28.6%	84	34.3%	82	33.2%	80	32.4%	82	30.7%
やや満足	1,448	43.3%	146	38.8%	109	48.9%	103	44.2%	97	46.4%	117	40.8%	114	39.3%	114	47.3%	106	41.4%	107	47.1%	107	43.7%	111	44.9%	107	43.3%	110	41.2%
どちらとも	393	11.7%	34	9.0%	24	10.8%	26	11.2%	26	12.4%	36	12.5%	40	13.8%	36	14.9%	31	12.1%	22	9.7%	31	12.7%	26	10.5%	23	9.3%	38	14.2%
やや不満	292	8.7%	26	6.9%	13	5.8%	24	10.3%	27	12.9%	30	10.5%	26	9.0%	26	10.8%	19	7.4%	27	11.9%	15	6.1%	20	8.1%	26	10.5%	13	4.9%
不満	59	1.8%	2	0.5%	2	0.9%	7	3.0%	8	3.8%	6	2.1%	4	1.4%	7	2.9%	4	1.6%	5	2.2%	1	0.4%	3	1.2%	4	1.6%	6	2.3%
利用したことがない	98	2.9%	20	5.3%	10	4.5%	7	3.0%	4	1.9%	7	2.4%	14	4.8%	3	1.2%	6	2.3%	1	0.4%	5	2.0%	3	1.2%	4	1.6%	14	5.2%
その他(未記入等)	30	0.9%	10	2.7%	2	0.9%	3	1.3%	1	0.5%	2	0.7%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%	2	0.8%	3	1.2%	4	1.5%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

問2-2 新聞、雑誌

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	744	22.2%	91	24.2%	57	25.6%	41	17.6%	36	17.2%	66	23.0%	70	24.1%	47	19.5%	48	18.8%	42	18.5%	57	23.3%	54	21.9%	62	25.1%	73	27.3%
やや満足	883	26.4%	93	24.7%	58	26.0%	66	28.3%	57	27.3%	76	26.5%	63	21.7%	62	25.7%	72	28.1%	60	26.4%	71	29.0%	68	27.5%	54	21.9%	83	31.1%
どちらとも	553	16.5%	42	11.2%	43	19.3%	38	16.3%	39	18.7%	50	17.4%	51	17.6%	47	19.5%	40	15.2%	39	15.9%	40	17.6%	36	14.6%	53	21.5%	36	13.5%
やや不満	154	4.6%	11	2.9%	11	4.9%	11	4.7%	12	5.7%	12	4.2%	10	3.5%	12	5.0%	9	3.5%	20	8.8%	12	4.9%	13	5.3%	14	5.7%	7	2.6%
不満	32	1.0%	2	0.5%	1	0.5%	5	2.2%	1	0.5%	2	0.7%	1	0.3%	3	1.2%	5	2.0%	1	0.4%	1	0.4%	3	1.2%	3	1.2%	4	1.5%
利用したことがない	920	27.5%	122	32.5%	52	23.3%	70	30.0%	62	29.7%	78	27.2%	86	29.7%	65	27.0%	79	30.9%	63	27.8%	61	24.9%	67	27.1%	57	23.1%	58	21.7%
その他(未記入等)	62	1.9%	15	4.0%	1	0.5%	2	0.9%	2	1.0%	3	1.1%	9	3.1%	5	2.1%	4	1.6%	1	0.4%	4	1.6%	6	2.4%	4	1.6%	6	2.3%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

全館	中央	永福	柿木	高円寺	宮前	成田	西荻	阿佐谷	南荻窪	下井草	高井戸	方南	今川
----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	----	----

問2-3 児童向け図書

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成		
満足	697	20.8%	67	17.8%	48	21.5%	50	21.5%	26	12.4%	65	22.7%	67	23.1%	33	13.7%	60	23.4%	48	21.2%	56	22.9%	53	21.5%	68	27.5%	56	21.0%
やや満足	643	19.2%	43	11.4%	39	17.5%	53	22.8%	45	21.5%	55	19.2%	70	24.1%	57	23.7%	54	21.1%	41	18.1%	45	18.4%	36	14.6%	60	24.3%	45	16.9%
どちらとも	414	12.4%	52	13.8%	33	14.8%	34	14.6%	34	16.3%	30	10.5%	35	12.1%	31	12.9%	26	10.2%	25	11.0%	27	11.0%	26	10.5%	27	10.9%	34	12.7%
やや不満	62	1.9%	3	0.8%	3	1.4%	9	3.9%	8	3.8%	11	3.8%	2	0.7%	3	1.2%	8	3.1%	5	2.2%	6	2.5%	1	0.4%	2	0.8%	1	0.4%
不満	11	0.3%	4	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.7%	1	0.3%	0	0.0%	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.4%
利用したことがない	1,350	40.3%	186	49.5%	85	38.1%	78	33.5%	86	41.2%	114	39.7%	96	33.1%	104	43.2%	101	39.5%	97	42.7%	97	39.6%	114	46.2%	76	30.8%	116	43.5%
その他(未記入等)	171	5.1%	21	5.6%	15	6.7%	9	3.9%	10	4.8%	10	3.5%	19	6.6%	13	5.4%	5	2.0%	11	4.9%	14	5.7%	17	6.9%	13	5.3%	14	5.2%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

問2-4 地域資料

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	349	10.4%	42	11.2%	35	15.7%	19	8.2%	13	6.2%	32	11.2%	26	9.0%	21	8.7%	27	10.6%	17	7.5%	19	7.8%	31	12.6%	31	12.6%	37	13.5%
やや満足	367	11.0%	44	11.7%	27	12.1%	28	12.0%	25	12.0%	24	8.4%	26	9.0%	27	11.2%	34	13.3%	21	9.3%	23	9.4%	20	8.1%	31	12.6%	37	13.9%
どちらとも	634	18.9%	60	16.0%	50	22.4%	46	19.7%	49	23.4%	47	16.4%	56	19.3%	43	17.8%	49	19.1%	51	22.5%	47	19.2%	40	16.2%	49	19.8%	47	17.6%
やや不満	43	1.3%	3	0.8%	3	1.4%	3	1.3%	3	1.4%	7	2.4%	2	0.7%	2	0.8%	2	0.8%	4	1.8%	5	2.0%	6	2.4%	2	0.8%	1	0.4%
不満	6	0.2%	3	0.8%	1	0.5%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
利用したことがない	1,853	55.4%	206	54.8%	103	46.2%	132	56.7%	114	54.6%	169	58.9%	170	58.6%	140	58.1%	139	54.3%	128	56.4%	143	58.4%	140	56.7%	130	52.6%	139	52.1%
その他(未記入等)	96	2.9%	18	4.8%	4	1.8%	4	1.7%	5	2.4%	7	2.4%	10	3.5%	8	3.3%	5	2.0%	6	2.6%	8	3.3%	10	4.1%	4	1.6%	7	2.6%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

問2-5 参考図書

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	361	10.8%	51	13.6%	33	14.8%	22	9.4%	12	5.7%	42	14.6%	28	9.7%	16	6.6%	22	8.6%	17	7.5%	25	10.2%	25	10.1%	34	13.8%	34	12.7%
やや満足	478	14.3%	55	14.6%	30	13.5%	41	17.6%	38	18.2%	25	8.7%	46	15.9%	31	12.9%	34	13.3%	25	11.0%	38	15.5%	37	15.0%	31	12.6%	47	17.6%
どちらとも	615	18.4%	58	15.4%	46	20.6%	51	21.9%	35	16.8%	52	18.1%	51	17.6%	43	17.8%	45	17.6%	50	22.0%	50	20.4%	39	15.8%	50	20.2%	45	16.9%
やや不満	117	3.5%	7	1.9%	10	4.5%	6	2.6%	10	4.8%	14	4.9%	12	4.1%	13	5.4%	11	4.3%	6	2.6%	4	1.6%	6	2.4%	14	5.7%	4	1.5%
不満	23	0.7%	3	0.8%	0	0.0%	1	0.4%	3	1.4%	3	1.1%	1	0.3%	4	1.7%	1	0.4%	1	0.4%	1	0.4%	2	0.8%	1	0.4%	2	0.8%
利用したことがない	1,650	49.3%	183	48.7%	97	43.5%	108	46.4%	106	50.7%	145	50.5%	142	49.0%	125	51.9%	135	52.7%	122	53.7%	120	49.0%	127	51.4%	112	45.3%	128	47.9%
その他(未記入等)	104	3.1%	19	5.1%	7	3.1%	4	1.7%	5	2.4%	6	2.1%	10	3.5%	9	3.7%	8	3.1%	6	2.6%	7	2.9%	11	4.5%	5	2.0%	7	2.6%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

問3 図書館の施設について

問3-1 図書の探しやすさ

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	1,394	41.6%	179	47.6%	100	44.8%	68	29.2%	58	27.8%	130	45.3%	129	44.5%	85	35.3%	111	43.4%	91	40.1%	106	43.3%	102	41.3%	122	49.4%	113	42.3%
やや満足	1,265	37.8%	116	30.9%	82	36.8%	101	43.4%	91	43.5%	96	33.5%	104	35.9%	108	44.8%	89	34.3%	98	43.2%	98	40.0%	101	40.9%	75	30.4%	106	39.7%
どちらとも	503	15.0%	52	13.8%	24	10.8%	48	20.6%	47	22.5%	48	16.7%	45	15.5%	32	13.3%	41	16.0%	32	14.1%	31	12.7%	29	11.7%	38	15.4%	36	13.5%
やや不満	117	3.5%	13	3.5%	10	4.5%	11	4.7%	8	3.8%	12	4.2%	10	3.5%	10	4.2%	8	3.1%	6	2.6%	9	3.7%	10	4.1%	4	1.6%	6	2.3%
不満	30	0.9%	5	1.3%	4	1.8%	4	1.7%	2	1.0%	0	0.0%	1	0.3%	6	2.5%	3	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	3	1.2%	1	0.4%
その他(未記入等)	39	1.2%	11	2.9%	3	1.4%	1	0.4%	3	1.4%	1	0.4%	1	0.3%	0	0.0%	4	1.6%	0	0.0%	1	0.4%	4	1.6%	5	2.0%	5	1.9%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

全館	中央	永福	柿木	高円寺	宮前	成田	西荻	阿佐谷	南荻窪	下井草	高井戸	方南	今川
----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	----	----

問3－2 OPAC、HPの検索にしやすいさ

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成		
満足	1,235	36.9%	143	38.0%	90	40.4%	76	32.6%	59	28.2%	126	43.9%	107	36.9%	76	31.5%	97	37.9%	89	39.2%	83	33.9%	88	35.6%	98	39.7%	103	38.6%
やや満足	1,025	30.6%	101	26.9%	69	30.9%	80	34.3%	63	30.1%	75	26.1%	82	28.3%	84	34.9%	84	32.6%	82	36.1%	76	31.0%	68	27.5%	69	27.9%	92	34.5%
どちらとも	378	11.3%	43	11.4%	19	8.5%	29	12.5%	28	13.4%	33	11.5%	35	12.1%	32	12.0%	29	12.0%	33	13.5%	31	13.5%	31	12.6%	31	12.6%	35	9.4%
やや不満	183	5.5%	12	3.2%	11	4.9%	13	5.6%	19	9.1%	17	5.9%	18	6.2%	17	7.1%	12	4.7%	12	5.3%	14	5.7%	14	5.7%	16	6.5%	8	3.0%
不満	47	1.4%	9	2.4%	3	1.4%	6	2.6%	7	3.4%	3	1.1%	3	1.0%	2	0.8%	3	1.2%	5	2.2%	3	1.2%	2	0.8%	1	0.4%	0	0.0%
利用したことがない	434	13.0%	57	15.2%	28	12.6%	25	10.7%	31	14.8%	30	10.5%	38	13.1%	31	12.9%	34	13.3%	19	8.4%	34	13.9%	41	16.6%	29	11.7%	37	13.9%
その他(未記入等)	46	1.4%	11	2.9%	3	1.4%	4	1.7%	2	1.0%	3	1.1%	7	2.4%	2	0.8%	3	1.2%	1	0.4%	2	0.8%	3	1.2%	3	1.2%	2	0.8%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

理由	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
利用したことはない理由	43	9.9%	8	14.0%	3	10.7%	3	12.0%	2	6.5%	3	10.0%	2	5.3%	4	12.9%	1	2.9%	2	10.5%	4	11.8%	3	7.3%	1	3.5%	7	18.9%
	70	16.1%	11	19.3%	3	10.7%	2	8.0%	6	19.4%	5	16.7%	9	23.7%	5	16.1%	3	8.8%	3	15.8%	7	20.6%	4	9.8%	6	20.7%	6	16.2%
	252	58.1%	32	56.1%	18	64.3%	17	68.0%	18	58.1%	16	53.3%	19	50.0%	19	61.3%	24	70.8%	11	57.9%	19	55.9%	24	58.5%	18	62.1%	17	46.0%
その他(未記入等)	69	15.9%	6	10.5%	4	14.3%	3	12.0%	5	16.1%	6	20.0%	8	21.1%	3	9.7%	6	17.7%	3	15.8%	4	11.8%	10	24.4%	4	13.8%	7	18.9%
TOTAL	434	100.0%	57	100.0%	28	100.0%	25	100.0%	31	100.0%	30	100.0%	38	100.0%	31	100.0%	34	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	41	100.0%	29	100.0%	37	100.0%

問3－3 館内の使いやすさ、館内表示の分かりやすさ

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	1,442	853.3%	214	56.9%	105	47.1%	69	29.6%	60	28.7%	121	42.2%	117	40.3%	91	37.8%	117	45.7%	101	44.5%	115	46.9%	107	43.3%	101	40.9%	124	46.4%
やや満足	1,180	688.2%	104	27.7%	65	29.2%	101	43.4%	85	40.7%	96	33.5%	98	33.8%	95	39.4%	83	32.4%	84	37.0%	95	38.8%	93	37.7%	88	35.6%	93	34.8%
どちらとも	435	257.4%	31	8.2%	20	9.0%	42	18.0%	49	23.4%	34	11.9%	52	17.9%	35	14.5%	33	12.9%	36	15.9%	22	9.0%	34	13.8%	27	10.9%	20	7.5%
やや不満	103	61.0%	10	2.7%	2	0.9%	14	6.0%	10	4.8%	10	3.5%	7	2.4%	12	5.0%	9	3.5%	4	1.8%	7	2.9%	7	2.8%	6	2.4%	5	1.9%
不満	19	11.2%	1	0.3%	4	1.8%	3	1.3%	2	1.0%	2	0.7%	1	0.3%	5	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%
その他(未記入等)	169	100.0%	16	4.3%	27	12.1%	4	1.7%	3	1.4%	24	8.4%	15	5.2%	3	1.2%	14	5.5%	2	0.9%	6	2.5%	6	2.4%	25	10.1%	24	9.0%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

問3－4 閲覧スペース

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	1,083	32.4%	170	45.2%	83	37.2%	55	23.6%	55	26.3%	104	36.2%	81	27.9%	69	28.6%	66	25.8%	88	38.8%	83	33.9%	62	25.1%	68	27.5%	99	37.1%
やや満足	1,059	31.6%	102	27.1%	74	33.2%	89	38.2%	60	28.7%	89	31.0%	92	31.7%	76	31.5%	78	30.5%	68	30.0%	72	29.4%	84	34.0%	74	30.0%	101	37.8%
どちらとも	608	18.2%	44	11.7%	23	10.3%	51	21.9%	52	24.9%	50	17.4%	66	22.8%	51	21.2%	53	20.7%	38	16.7%	49	20.0%	59	23.9%	47	19.0%	25	9.4%
やや不満	349	10.4%	39	10.4%	10	4.5%	28	12.0%	33	15.8%	18	6.3%	31	10.7%	28	11.6%	37	14.5%	25	11.0%	27	11.0%	33	13.4%	26	10.5%	14	5.2%
不満	58	1.7%	4	1.1%	4	1.8%	5	2.2%	3	1.4%	2	0.7%	3	1.0%	12	5.0%	4	1.6%	2	0.9%	7	2.9%	3	1.2%	5	2.0%	4	1.5%
その他(未記入等)	191	5.7%	17	4.5%	29	13.0%	5	2.2%	6	2.9%	24	8.4%	17	5.9%	5	2.1%	18	7.0%	6	2.6%	7	2.9%	6	2.4%	27	10.9%	24	9.0%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

全館	中央	永福	柿木	高円寺	宮前	成田	西荻	阿佐谷	南荻窪	下井草	高井戸	方南	今川
----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	----	----

問4 図書館のサービスについて

問4-1 レファレンス(調べもの相談)

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成		
満足	857	25.6%	106	28.2%	62	27.8%	47	20.2%	38	18.2%	67	23.3%	78	26.9%	59	24.5%	63	24.6%	63	27.8%	66	26.9%	70	28.3%	61	24.7%	77	28.8%
やや満足	544	16.3%	54	14.4%	38	17.0%	37	15.9%	32	15.3%	35	12.2%	39	13.5%	40	16.6%	43	16.8%	43	18.9%	49	20.0%	44	17.8%	47	17.6%	47	17.6%
どちらとも	251	7.5%	21	5.6%	12	5.4%	17	8.2%	21	10.1%	18	6.3%	28	9.7%	21	8.7%	20	7.8%	13	5.9%	24	9.8%	23	9.3%	22	8.9%	9	3.4%
やや不満	36	1.1%	2	0.5%	3	1.4%	2	0.9%	6	2.9%	3	1.1%	1	0.3%	6	2.5%	0	0.0%	2	0.9%	6	2.5%	0	0.0%	2	0.8%	3	1.1%
不満	10	0.3%	2	0.5%	1	0.5%	1	0.4%	1	0.5%	1	0.4%	1	0.3%	2	0.8%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
利用したことがない	1,469	43.9%	174	46.3%	78	35.0%	123	52.8%	105	50.2%	135	47.0%	127	43.8%	108	44.8%	115	44.9%	101	44.5%	95	38.8%	107	43.3%	93	37.7%	108	40.5%
その他(未記入等)	181	5.4%	17	4.5%	29	13.0%	4	1.7%	6	2.9%	28	9.8%	16	5.5%	5	2.1%	15	5.9%	4	1.8%	5	2.0%	4	1.6%	25	10.1%	23	8.6%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

利用したことがない理由

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
知らなかった	203	13.8%	20	11.5%	7	9.0%	23	17.0%	16	15.2%	23	17.0%	15	11.8%	13	12.0%	15	13.0%	9	8.9%	11	11.6%	15	14.0%	15	16.1%	21	19.4%
利用の仕方がわからな	80	5.5%	8	4.6%	4	5.1%	10	8.1%	6	5.7%	6	4.4%	7	5.5%	4	3.7%	11	9.6%	3	3.0%	5	5.3%	7	6.5%	5	5.4%	4	3.7%
利用しなくても支障がな	1,008	68.6%	114	65.5%	56	71.8%	75	61.0%	72	68.6%	91	67.4%	93	73.2%	81	75.0%	77	67.0%	74	73.3%	72	75.8%	69	64.5%	66	71.0%	68	63.0%
未記入	178	12.1%	32	18.4%	11	14.1%	15	12.2%	11	10.5%	15	11.1%	12	9.5%	10	9.3%	12	10.4%	15	14.9%	7	7.4%	16	15.0%	7	7.5%	15	13.9%
TOTAL	1,469	100.0%	174	100.0%	78	100.0%	123	100.0%	105	100.0%	135	100.0%	127	100.0%	108	100.0%	115	100.0%	101	100.0%	95	100.0%	107	100.0%	93	100.0%	108	100.0%

問4-2 一般向け行事

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	235	7.0%	21	5.6%	34	15.3%	22	9.4%	11	5.3%	19	6.6%	25	8.6%	11	4.6%	13	5.1%	19	8.4%	15	6.1%	20	8.1%	13	5.3%	12	4.5%
やや満足	227	6.8%	20	5.3%	19	8.5%	15	6.4%	8	3.8%	19	6.6%	19	6.6%	20	8.3%	16	6.3%	18	7.9%	17	6.9%	19	7.7%	16	6.5%	21	7.9%
どちらとも	296	8.8%	26	6.9%	18	8.1%	22	9.4%	25	12.0%	18	6.3%	26	9.0%	20	8.3%	21	8.2%	19	8.4%	28	11.4%	25	10.1%	28	11.3%	20	7.5%
やや不満	44	1.3%	5	1.3%	1	0.5%	2	0.9%	7	3.4%	4	1.4%	1	0.3%	5	2.1%	4	1.6%	4	1.8%	4	1.6%	4	1.6%	1	0.4%	2	0.8%
不満	6	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがない	2,341	69.9%	285	75.8%	121	54.3%	164	70.4%	151	72.3%	197	68.6%	202	69.7%	175	72.6%	187	73.1%	163	71.8%	175	71.4%	173	70.0%	160	64.8%	188	70.4%
その他(未記入等)	199	5.9%	19	5.1%	30	13.5%	7	3.0%	6	2.9%	30	10.5%	17	5.9%	8	3.3%	15	5.9%	3	1.3%	6	2.5%	5	2.0%	29	11.7%	24	9.0%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

利用したことがない理由

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
知らなかった	562	24.0%	85	29.8%	15	12.4%	46	28.1%	50	33.1%	45	22.8%	44	21.8%	43	24.6%	40	21.4%	29	17.8%	40	22.9%	28	16.2%	51	31.9%	46	24.5%
参加の仕方がわからな	61	2.6%	10	3.5%	0	0.0%	6	3.7%	3	2.0%	2	1.0%	3	1.5%	10	5.7%	9	4.8%	3	1.8%	5	2.9%	3	1.7%	4	2.5%	3	1.6%
参加しなくても支障がな	1,156	49.4%	123	43.2%	70	57.9%	73	44.5%	56	37.1%	104	52.8%	110	54.5%	84	48.0%	89	47.6%	95	58.3%	91	52.0%	91	52.6%	76	47.5%	94	50.0%
内容が魅力的でない	158	6.8%	17	6.0%	12	9.9%	13	7.9%	17	11.3%	13	6.6%	11	5.5%	14	8.0%	13	7.0%	8	4.9%	13	7.4%	10	5.8%	10	6.3%	7	3.7%
未記入	404	17.3%	50	17.5%	24	19.8%	26	15.9%	25	16.6%	33	16.8%	34	16.8%	24	13.7%	36	19.3%	28	17.2%	26	14.9%	41	23.7%	19	11.9%	38	20.2%
TOTAL	2,341	100.0%	285	100.0%	121	100.0%	164	100.0%	151	100.0%	197	100.0%	202	100.0%	175	100.0%	187	100.0%	163	100.0%	175	100.0%	173	100.0%	160	100.0%	188	100.0%

全館	中央	永福	柿木	高円寺	宮前	成田	西荻	阿佐谷	南荻窪	下井草	高井戸	方南	今川
----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	----	----

問4－3 児童向け行事

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成		
満足	347	10.4%	25	6.7%	30	13.5%	32	13.7%	12	5.7%	30	10.5%	34	11.7%	22	9.1%	30	11.7%	22	9.7%	22	9.0%	22	8.9%	37	15.0%	29	10.9%
やや満足	239	7.1%	15	4.0%	13	5.8%	23	9.9%	18	8.6%	16	5.6%	24	8.3%	24	10.0%	14	5.5%	19	8.4%	17	6.9%	15	6.1%	23	9.3%	18	6.7%
どちらとも	221	6.6%	15	4.0%	14	6.3%	19	8.2%	22	10.5%	14	4.9%	20	6.9%	19	7.4%	19	7.4%	17	7.5%	20	8.2%	14	5.7%	12	4.9%	16	6.0%
やや不満	23	0.7%	2	0.5%	2	0.9%	1	0.4%	4	1.9%	3	1.1%	0	0.0%	2	0.8%	1	0.4%	2	0.9%	3	1.2%	1	0.4%	2	0.8%	0	0.0%
不満	5	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%
参加したことがない	2,242	67.0%	291	77.4%	133	59.6%	148	63.5%	144	68.9%	195	67.9%	182	62.8%	161	66.8%	174	68.0%	159	70.0%	169	69.0%	180	72.9%	140	56.7%	166	62.2%
その他(未記入等)	271	8.1%	28	7.5%	31	13.9%	10	4.3%	9	4.3%	29	10.1%	29	10.0%	12	5.0%	18	7.0%	8	3.5%	13	5.3%	14	5.7%	33	13.4%	37	13.9%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

利用したことがない理由

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
知らなかった	110	4.9%	12	4.1%	4	3.0%	13	8.8%	11	7.6%	4	2.1%	11	6.0%	4	2.5%	7	4.0%	7	4.4%	7	4.1%	6	3.3%	10	7.1%	14	8.4%
参加の仕方がわからな	23	1.0%	7	2.4%	1	0.8%	2	1.4%	0	0.0%	3	1.5%	0	0.0%	2	1.2%	1	0.6%	1	0.6%	2	1.2%	1	0.6%	1	0.7%	2	1.2%
参加しなくても支障がな	227	10.1%	29	10.0%	13	9.8%	18	12.2%	6	4.2%	21	10.8%	19	10.4%	19	11.8%	12	6.9%	9	5.7%	22	13.0%	19	10.8%	19	13.6%	21	12.7%
内容が魅力的でない	7	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.7%	2	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
対象年齢ではない	1,493	66.6%	190	65.3%	90	67.7%	95	64.2%	101	70.1%	127	65.1%	125	68.7%	114	70.8%	120	69.0%	118	74.2%	110	65.1%	113	62.8%	94	67.1%	96	57.8%
未記入	382	17.0%	52	17.9%	25	18.8%	19	12.8%	24	16.7%	40	20.5%	27	14.8%	21	13.0%	33	19.0%	24	15.1%	28	16.6%	41	22.8%	16	11.4%	32	19.3%
TOTAL	2,242	100.0%	291	100.0%	133	100.0%	148	100.0%	144	100.0%	195	100.0%	182	100.0%	161	100.0%	174	100.0%	159	100.0%	169	100.0%	180	100.0%	140	100.0%	166	100.0%

問4－4 おたより等情報発信

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	408	12.2%	38	10.1%	37	16.6%	35	15.0%	14	6.7%	32	11.2%	48	16.6%	24	10.0%	30	11.7%	27	11.9%	34	13.9%	28	11.3%	28	11.4%	33	12.4%
やや満足	450	13.4%	39	10.4%	25	11.2%	27	11.6%	27	12.9%	32	11.2%	43	14.8%	33	13.7%	46	18.0%	43	18.9%	29	11.8%	31	12.6%	38	15.5%	37	13.9%
どちらとも	488	14.6%	36	9.6%	30	13.5%	49	21.0%	39	18.7%	35	12.2%	37	12.8%	34	14.1%	41	16.0%	38	16.7%	46	18.8%	32	13.0%	35	14.2%	36	13.5%
やや不満	25	0.8%	2	0.5%	2	0.9%	2	0.9%	5	2.4%	4	1.4%	0	0.0%	3	1.2%	2	0.8%	0	0.0%	1	0.4%	2	0.8%	0	0.0%	2	0.8%
不満	5	0.2%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
利用したことがない	1,754	52.4%	236	62.8%	101	45.3%	110	47.2%	117	56.0%	154	53.7%	142	49.0%	137	56.9%	121	47.3%	114	50.2%	125	51.0%	145	58.7%	118	48.0%	134	50.2%
その他(未記入等)	217	6.5%	24	6.4%	28	12.6%	10	4.3%	6	2.9%	29	10.1%	20	6.9%	9	3.7%	16	6.3%	5	2.2%	10	4.1%	8	3.2%	27	11.0%	25	9.4%
TOTAL	3,347	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	246	100.0%	267	100.0%

利用したことがない理由

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
知らなかった	716	40.9%	97	41.1%	41	40.6%	57	52.8%	59	50.4%	65	42.2%	54	38.0%	66	48.2%	42	34.7%	45	39%	46	36.8%	47	32.4%	50	42.4%	47	35.1%
利用しなくても支障がな	686	39.2%	83	35.2%	41	40.6%	35	32.4%	38	32.5%	53	34.4%	59	41.6%	52	38.0%	53	43.8%	49	43.0%	49	39.2%	59	40.7%	57	48.3%	58	43.3%
内容が魅力的でない	78	4.5%	11	4.7%	3	3.0%	7	6.5%	4	3.4%	7	4.6%	8	5.6%	5	3.7%	5	4.1%	4	3.5%	13	10.4%	6	4.1%	2	1.7%	3	2.2%
未記入	272	15.5%	45	19.1%	16	15.8%	9	8.3%	16	13.7%	29	18.8%	21	14.8%	14	10.2%	21	17.4%	16	14.0%	17	13.6%	33	22.8%	9	7.6%	26	19.4%
TOTAL	1,752	100.0%	236	100.0%	101	100.0%	108	100.0%	117	100.0%	154	100.0%	142	100.0%	137	100.0%	121	100.0%	114	100.0%	125	100.0%	145	100.0%	118	100.0%	134	100.0%

問4－5 図書館ホームページでの情報発信

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	723	21.6%	84	22.3%	42	18.8%	41	17.6%	29	13.9%	75	26.1%	69	23.8%	45	18.7%	58	22.3%	48	21.2%	52	21.2%	67	27.1%	60	24.3%	53	19.9%
やや満足	767	22.9%	91	24.2%	51	22.9%	61	26.2%	50	23.9%	57	19.9%	55	20.3%	55	22.8%	57	22.3%	76	33.5%	48	19.6%	56	22.7%	42	17.0%	64	24.0%
どちらとも	505	15.1%	43	11.4%	26	11.7%	45	19.3%	46	22.0%	40	13.9%	45	15.5%	42	17.4%	37	14.5%	36	15.9%	42	17.1%	32	13.0%	41	16.6%	30	11.2%
やや不満	102	3.1%	14	3.7%	3	1.4%	11	4.7%	8	3.8%	10	3.5%	8	2.8%	11	4.6%	5	2.0%	8	3.5%	8	3.3%	5	2.0%	8	3.2%	3	1.1%
不満	31	0.9%	6	1.6%	1	0.5%	4	1.7%	2	1.0%	1	0.4%	1	0.3%	2	0.8%	3	1.2%	2	0.9%	4	1.6%	3	1.2%	1	0.4%	1	0.4%
利用したことがない	936	28.0%	113	30.1%	59	26.5%	57	24.5%	63	30.1%	68	23.7%	80	27.6%	77	32.0%	72	28.1%	51	22.5%	81	33.1%	71	28.7%	61	24.7%	83	31.1%
その他(未記入等)	284	8.5%	25	6.7%	41	18.4%	14	6.0%	11	5.3%	36	12.5%	28	9.7%	9	3.7%	24	9.4%	6	2.6%	10	4.1%	13	5.3%	34	13.8%	33	12.4%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%	241	100.0%	256	100.0%	227	100.0%	245	100.0%	247	100.0%	247	100.0%	267	100.0%

全館	中央	永福	柿木	高円寺	宮前	成田	西荻	阿佐谷	南荻窪	下井草	高井戸	方南	今川
----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	----	----

利用したことがない理由

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
知らなかった	281	30.3%	35	31.0%	11	18.6%	12	24.0%	19	30.2%	19	27.9%	25	30.9%
利用しなくても支障がな	527	56.7%	63	55.8%	41	69.5%	31	62.0%	34	54.0%	41	60.3%	48	59.3%
内容が魅力的でない	10	1.1%	2	1.8%	0	0.0%	1	2.0%	1	1.6%	0	0.0%	1	1.2%
未記入	111	12.0%	13	11.5%	7	11.9%	6	12.0%	9	14.3%	8	11.8%	7	8.6%
TOTAL	929	100.0%	113	100.0%	59	100.0%	50	100.0%	63	100.0%	68	100.0%	80	100.0%

問5 ご利用の図書館の満足度

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
満足	1,495	44.7%	204	54.3%	103	46.2%	89	38.2%	62	29.7%	136	47.4%	137	47.2%
やや満足	1,329	39.7%	119	31.7%	83	37.2%	110	47.2%	96	45.9%	93	32.4%	109	37.6%
どちらとも	191	5.7%	20	5.3%	7	3.1%	15	6.4%	24	11.5%	18	6.3%	19	6.6%
やや不満	83	2.5%	6	1.6%	2	0.9%	7	3.0%	12	5.7%	12	4.2%	3	1.0%
不満	19	0.6%	2	0.5%	0	0.0%	5	2.2%	4	1.9%	1	0.4%	0	0.0%
未記入	231	6.9%	25	6.7%	28	12.6%	7	3.0%	11	5.3%	27	9.4%	22	7.6%
TOTAL	3,348	100.0%	376	100.0%	223	100.0%	233	100.0%	209	100.0%	287	100.0%	290	100.0%

問6ー1 利用したいサービス

	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成	回答	構成
大活字	280	4.6%	32	6.3%	15	5.3%	22	3.4%	16	5.6%	24	6.4%	19	2.2%
宅配郵送	688	11.3%	56	11.1%	35	12.5%	48	7.4%	46	16.1%	68	18.1%	64	7.4%
イベント	448	7.4%	55	10.9%	17	6.1%	39	6.0%	38	13.3%	37	9.9%	45	5.2%
ボランティア活動	355	5.8%	46	9.1%	23	8.2%	27	4.2%	24	8.4%	19	5.1%	22	2.5%
サйлントルーム	783	12.9%	107	21.2%	55	19.6%	52	8.0%	50	17.5%	58	15.5%	66	7.6%
作業スペース	419	6.9%	58	11.5%	37	13.2%	27	4.2%	29	10.2%	35	9.3%	34	3.9%
その他	368	6.0%	35	6.9%	22	7.8%	24	3.7%	31	10.9%	30	8.0%	30	3.5%
未記入	2,747	45.1%	116	23.0%	77	27.4%	411	63.2%	51	17.9%	104	27.7%	590	67.8%
TOTAL	6,088	100.0%	505	100.0%	281	100.0%	650	100.0%	285	100.0%	375	100.0%	870	100.0%

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

<資料5> 杉並区立図書館サービス基本方針

杉並区立図書館サービス基本方針（令和5年3月） 図書館から広がる知と対話～学びの場・知の共同体・楽しい交流空間～

I 新たな図書館サービス基本方針の策定について

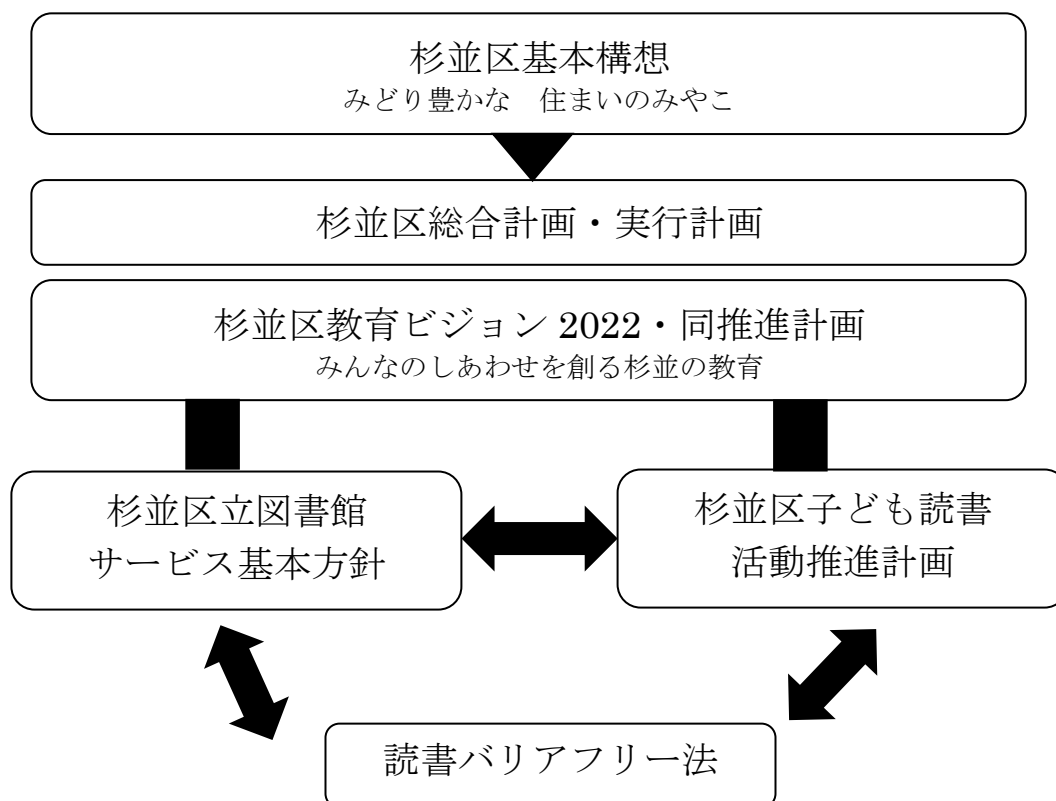
1 策定の趣旨

平成24（2012）年度から令和3（2021）年度にかけて10年間の「杉並区基本構想（10年ビジョン）」及び「杉並区教育ビジョン」の策定を受け、図書館においても10年後のあるべき姿、図書館像を描き、そこに到達するための課題を明らかにした上で、計画的に事業に取り組むことを目的として「図書館サービス基本方針」（以下、「基本方針」という。）を策定しました。

令和4年度が本方針の最終年度であり、新たな区の基本構想及び教育ビジョンがスタートしたことから、現方針の達成状況を踏まえ、新たな10年の方針としての策定を行いました。

2 位置づけ

本基本方針は、杉並区基本構想、杉並区総合計画・実行計画、杉並区教育ビジョン2022・同推進計画との整合性を図るとともに、「杉並区子ども読書活動推進計画」及び令和元年（2019年）に施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」（以下、「読書バリアフリー法」という。）等を踏まえ、策定を行いました。



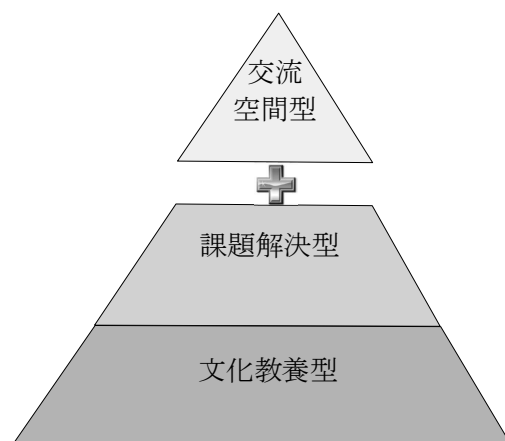
3 基本的な考え方

旧基本方針では、「図書館は進化する～学びの場・知の共同体・楽しい交流空間～」という考え方のもとで、「10年後の図書館像」を描き、その3つの視点「学びの場」「知の共同体」「楽しい交流空間」についてそれぞれ「10年後の姿」と「取組の方向」を示しました。

また、「文化教養型」施設としての役割を担ってきた図書館が、「課題解決型」施設としての役割を重視されるようになり、さらに「交流空間型」施設としての役割が求められていることを踏まえて、「10年後の図書館像」を描きました。

新たな基本方針の策定にあたり、この「10年後の図書館像」を「杉並区立図書館の将来像」（概ね10年後）とし、3つの視点と役割を継続した上で、それぞれの視点についての「将来像」と「取組の方向性」を示すこととしました。

また、「杉並区教育ビジョン2022」に示された、「人生100年時代を自分らしくいきいきと生きるための学びを支援する」「学びを通して誰一人取り残されない社会を実現するための条件と環境を整える」「教育の当事者が増え、学びの成果の贈り合いが広がるよう支援する」という視点を取り入れるとともに、デジタル技術のさらなる活用や、「読書バリアフリー法」に基づいた、誰もが読書を楽しみ、必要な情報にアクセスできるような環境整備の視点も取り入れました。



4 杉並区立図書館の将来像

上記のような考え方に基づき、新たな「杉並区立図書館の将来像」（概ね10年後）を描いています。

杉並区立図書館の将来像
○ 人生100年時代を自分らしく生きるための「学びの場」となっています。 ○ 地域の情報拠点、ネットワークの拠点として整備され、地域の人々が集い、学び、活躍する「知の共同体」となっています。 ○ 家庭や学校・職場と並ぶ「第三の場（サードプレイス）」となり、そこから図書館に集う人々の「楽しい交流空間」が生まれ、「知」と「対話」が広がっています。

II 3つの視点と取組の方向性

1 「学びの場」としての図書館

図書館本来の機能である資料提供や調査相談業務を着実にを行い、あらゆる世代、あらゆる情報ニーズに応えられる「学びの場」としての役割を担っていきます。

【将来像】

- 様々な資料や情報を提供するとともに、情報を吟味して適切に使いこなす能力が向上しています。
- 子どもの時期から継続的な読書習慣を養う場となり、生涯にわたる図書館利用へとつながっています。
- 図書館利用が困難な人に対しても、サービスを提供できるようになっています。

【取組の方向性】

- (1) 学びを支える資料をさらに充実するとともに、館内でデジタル機器を快適に利用できるような環境整備や、商用データベースによる電子情報の提供についても利用の拡大を図ります。
- (2) 専門性の高い司書によるレファレンスサービスの利用をより一層促進するとともに、資料・情報を効率よく入手し活用するためのメディア情報リテラシー※の向上を支援します。
- (3) 子どもたちが乳幼児期から本に親しみ、自ら学ぶ力を身に付けられるような環境の整備と読書に親しむ機会の提供を、地域や学校、子育て支援施設と連携して行います。
- (4) 高齢や障害等で読書や来館が困難な方に対して、一人ひとりの状況に合うバリアフリー図書等の資料やメディアの収集を行うとともに、利用しやすい書架の工夫や、PR、利用案内の媒体となる印刷物や図書館ホームページ等のアクセシビリティの向上を図ります。

※メディア情報リテラシー(Media and Information Literacy): あらゆるコミュニケーション手段を用いて情報を見つけ、評価し、応用し、創造する能力。

2 「知の共同体」としての図書館

個人や地域の団体が、学びや活動の成果を共有し、新たな知の生産につながるよう、図書館がその機会や場を創っていきます。また、区の関係部署や関係団体との連携により、杉並の歴史的・文化的資料の蓄積と、資料へのアクセス環境を整備し、次世代への知の継承を行います。

【将来像】

- 図書館が学びや活動の成果を共有する場＝「知の共同体」となり、対話を通して新たな学びや知の生産が行われています。
- 杉並の歴史的・文化的資料の幅広い収集及びデジタル化による保存・提供が進み、「知の継承」が行われています。

【取組の方向性】

- (1) 地域在住の専門家や地域で活動する団体との協働による講演会や展示会を行い、参加者との対話により新たな学びや活動へとつながるような場を提供していきます。
- (2) 杉並の歴史的・文化的資料について、区の関係部署、区内団体との連携の下での幅広い収集とデジタルアーカイブの作成による保存と活用を行います。

3 「楽しい交流空間」としての図書館

図書館では、読みたい本や調べるための資料を提供するだけでなく、人との出会いの場の創出も行っています。図書館での事業やボランティア活動への参加を通して、共通の興味・関心をもつ多世代の人との交流が生まれるような、新たな居場所としての役割を広めていきます。

【将来像】

- 図書館の様々な事業やボランティア活動に参加する多世代の人々の間で、対話と交流が生まれています。
- 図書館が家庭や学校・職場とは別の心の拠り所としての「第三の場（サードプレイス）」となっています。
- 誰もが気軽に立ち寄り、人々と交流をしたり、読書や調べものをしたりすることができる環境が整っています。

【取組の方向性】

- (1) 図書館サービスの充実や多様化に向けて、多くの人が図書館の活動に主体的に参画し、活躍できるよう、ボランティアとの協働をさらに進めていきます。
- (2) 本との出会いの機会を創出するとともに、家庭や職場では出会えない人との対話が生まれ、新たな興味や関心が広がっていくような取組を行います。
- (3) 誰もが気軽に立ち寄り、ゆっくりと読書が楽しめる居心地のよい場となるよう、静かに読書を楽しむためのサイレントルーム等、ユニバーサルデザインを取り入れた利用しやすい施設、設備を整えます。

III 取組推進のための基盤整備

1 関係機関との協働

図書館の将来像の実現に向けて、さらなる関係機関や地域との連携が重要となります。区の生涯学習施設である社会教育センター、郷土博物館及び区内の大学図書館や関係団体との協働により、多世代が交流する事業、杉並の歴史的・文化的資料を活用した事業等を実施するとともに、杉並の歴史的・文化的資料の収集・保存・提供をデジタル技術の活用により進めていきます。

さらに、区立をはじめとした区内学校の図書館との連携をさらに進めることで、学校教育への支援と生涯にわたる図書館利用へのきっかけづくりを行います。

2 専門家・ボランティアの育成・活用

「学びの場」としての図書館では、一人ひとりのニーズに合った資料の提供や調査研究等の学びの支援が求められます。そのためには、豊富な資料の知識と情報探索能力を有する専門性の高い司書の確保とその資質向上を図っていく必要があります。

また、地域で活躍する区民や専門家による講座・講演会や資料展示等を実施することにより、杉並の文化・歴史についての知識の提供や知の継承を行っていきます。

さらに、図書館活動の充実には、ボランティアの協力が欠かせないことから、図書館でのボランティア活動に関する講座の開催等により、新たな人材の募集や活動への支援を行っていきます。

3 利用者ニーズの把握と効果的な PR

令和4年6月に実施した「区政モニターアンケート」では、図書館を「全く利用したことがない」と回答した人のうち、理由として「図書館を利用する必要性を感じないため」と回答した人は42.4%でした。来館者への「利用者満足度調査」でも、レファレンスサービス等の各種サービスについて「利用したことはない」理由には、「利用しなくても支障がない」が多くなっています。

図書館を利用する必要性を感じていない人や来館していても様々なサービスを利用したことがない人に対して、その理由や原因の分析とニーズの掘り起こしを行います。その上で、興味をひくような事業を企画し、図書館利用方法やサービスの活用方法の案内を強化することで、利用を喚起していきます。また、PRについては、デジタル環境を活用した効果的な手法についても検討し、実施していき

ます。

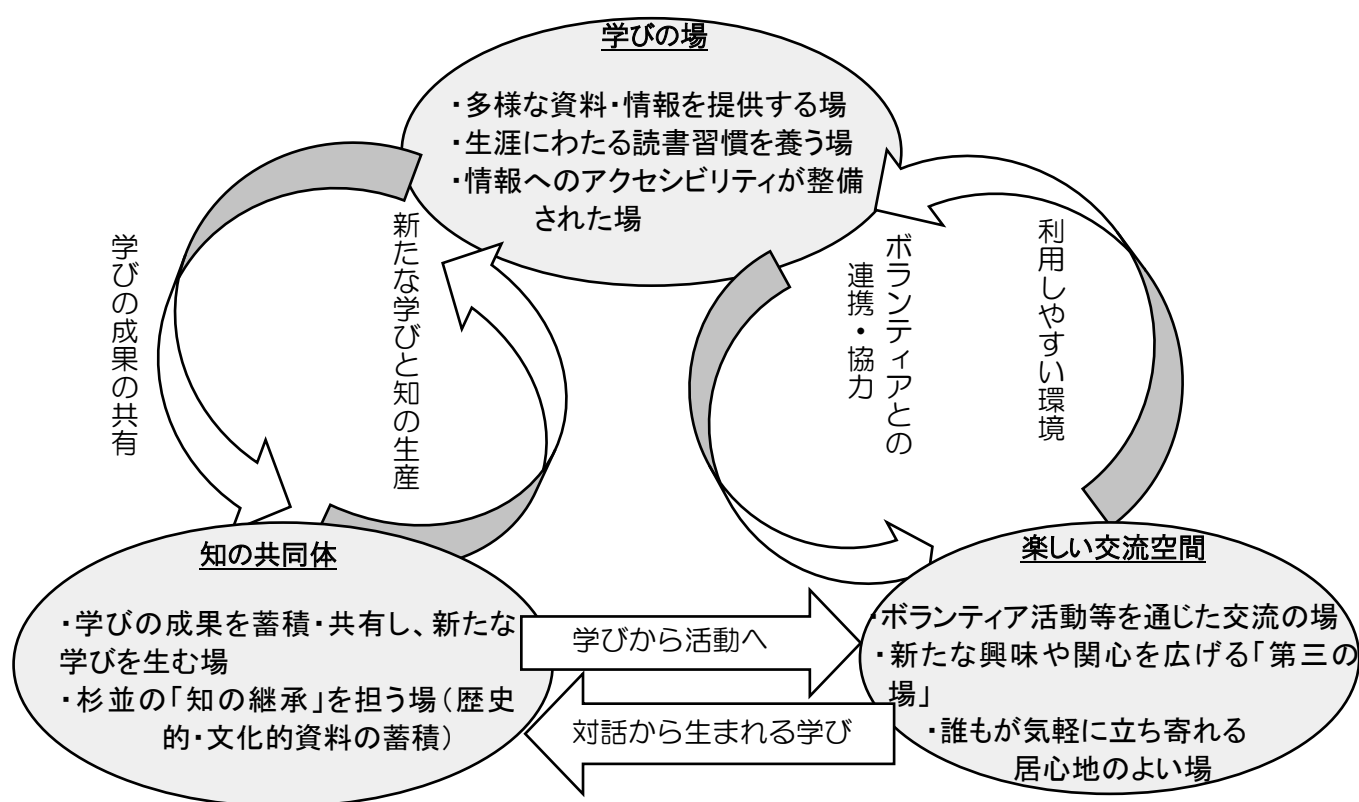
さらに、読むことや来館に困難を抱える人に対しては、学校や高齢者施設、障害者施設、国際交流関係団体等との連携を進め、図書館でのサービスについての情報提供を、デジタル媒体を活用して行います。

IV 目標の実現に向けて

取組を進めていくにあたっては、全館で長期・中期・短期の目標を設定し、成果の振り返りと検証を行い、新たな目標と改善策を導き出していきます。

また、毎年行う図書館サービス評価により進捗状況を確認するとともに、各館の進んだ取組について共有し、杉並区全体の図書館サービスの向上を図っていきます。

さらに、図書館協議会から評価や助言を受けるとともに、利用者を含め区民からの意見や要望を集める機会を設け、取組に反映していきます。



令和 6 年度 杉並区立図書館運営状況報告書

登録印刷物番号

0 6 — 0 1 0 8

令和 7 年 3 月発行

編集・発行

杉並区立中央図書館

〒167-0051 杉並区荻窪三丁目 40 番 23 号

電話 03-3391-5754

* 杉並区及び杉並区立図書館の各ホームページでご覧になれます。

杉並区ホームページ <https://www.city.suginami.tokyo.jp>

杉並区立図書館ホームページ <https://www.library.city.suginami.tokyo.jp>